

# 太田市内遺跡 6

—— 平成 21 年度調査 ——

2 0 1 1

群馬県太田市教育委員会

# はじめに

太田市は、北に八王子丘陵・渡良瀬川があり、中央やや東側に金山がそびえ立ち、南は利根川まで広がる広大な面積を有する市です。

本報告書は、平成21年度に実施した、市内の諸開発事業に伴う確認調査の結果をまとめております。

埋蔵文化財は、かけがえのない郷土の遺産であります。我々は、先人の残した遺産を掘り起こし、整理・保存・活用していくことが、歴史解明の一助になり、豊かで文化のかおり高い町づくりの推進をになうものと確信しております。

最後になりましたが、調査を実施するに当たりご指導ご協力いただきました関係各位、また、寒暖の中、発掘調査に参加していただいた方々に厚くお礼申し上げます。

平成23年3月

太田市教育委員会

教育長 岡 田 孝 夫



## 例 言

- 1 本報告書は、太田市教育委員会が国宝重要文化財等保存整備費補助金と群馬県文化財保存事業費補助金を得て実施した「市内遺跡発掘調査」をまとめた報告書である。
- 2 発掘調査は、太田市教育委員会が平成21年度に実施し、整理作業は平成22年度に実施した。
- 3 確認調査を実施した遺跡について調査概要を掲載した。
- 4 太田市教育委員会の調査組織は下記の通りである。

平成21年度（発掘調査）

調査主体者 太田市教育委員会 教 育 長 相澤 邦衛（4月まで）

教 育 長 岡田 孝夫（6月より）

事 務 局 太田市教育委員会 文化スポーツ部長 栗原知章、副部長 茂木博光

文化財課参事 宮田 毅 主幹 海野 猛 課長補佐 久保田文夫、穴原雅巳、須永光一、  
新井貴美子、小林敏仁 係長 小宮 豪、城代富美江、係長代理 小宮俊久、岡部章子、  
島田孝雄、高橋之雄 主任 荒井文夫、神保晴美、野本智久、赤石光司、浜田弘樹、  
長谷川幸夫、天笠圭子、静野勝信、中村 渉、伏島 徹、関根圭介、遠坂純伸  
主事 鹿山くみ子 嘱託 石原由香、原口優美子 臨時 星野 翔

平成22年度（整理作業）

調査主体者 太田市教育委員会 教 育 長 岡田 孝夫

事 務 局 太田市教育委員会 教育部長 八須利秋、副部長 武笠敏朗

文化財課参事 宮田 毅 課長補佐 穴原雅巳、須永光一  
係長 小宮 豪、城代富美江、係長代理 小宮俊久、岡部章子、高橋之雄  
主査 神保晴美、野本智久、赤石光司、浜田弘樹、長谷川幸夫、天笠圭子  
主任 静野勝信、中村 渉、山口高志、岸 伸洋、遠坂純伸、関根圭介  
主事補 福島雄一 嘱託 石原由香 臨時職員 星野 翔、金子由依、千葉高久

- 5 本稿の編集・執筆は、小宮俊久が担当した。
- 6 本書に掲載した遺構の写真は各調査担当者が撮影した。
- 7 発掘調査および本書の作成にあたっては下記の方々、機関より御教授、御協力を賜った。

記して感謝を表したい（アイウエオ順、敬称略）。

群馬県教育委員会文化財保護課、（財）群馬県埋蔵文化財調査事業団

- 8 本書に係わる資料ならびに遺物は太田市教育委員会で保管している。
- 9 発掘調査ならびに整理作業に携わった作業員は、下記のとおりである。（敬称略、順不同）

飯田光子、大坪春美、木村純子、高山きく子、中村久乃、宮下やす江、毛呂小夜子、小此木克己、  
茂木正州、福島清野、福島定夫

## 凡 例

- 1 第4章の調査地点位置図の縮尺は1／5,000とした。これ以外の縮尺についてはスケールを付した。
- 2 調査地点位置図の方位は、北を上とした。トレンチ配置図の方位は図中に表示した。
- 3 遺物の縮尺については、スケールを付した。
- 4 第3章「平成21年度調査地一覧表」中の「台帳No.」は、太田市文化財課で管理している台帳の番号である。また、「ひまわり」とは、太田市文化財地理情報システムの番号である。第4章本文中の「台帳H21No.117」は、平成21年度に受け付けた事前問い合わせの遺跡地内の117番である。

## 目 次

序 文

例 言

凡 例

目 次

第1章 調査に至る経過	1
第2章 調査の方法および経過	2
第3章 遺跡の位置と歴史的環境	2
第4章 確認調査の結果	6
第5章 まとめ	63

## 第1章 調査に至る経緯

平成21年度の事業では、公共事業に関しては、前年度に事業内容についての照会を行い、確認調査が必要な事業については、新年度に確認調査を行うこととし、民間開発については、事前問い合わせの窓口を開いて事前の事業照会を行い、必要に応じて工事着手前に立会・確認調査を実施することとした。確認調査については、国宝重要文化財等保存整備費補助金や群馬県文化財保存事業費補助金を受けて、「市内遺跡発掘調査」として事前の試掘・確認調査を実施し、開発事業との調整を図ることとした。また、個人住宅の確認調査で遺構が確認された場合は、本調査を実施することで、開発事業との調整を図ることとした。



太田市の全体図

## 第2章 調査の方法および経過

太田市教育委員会では前述の通り、開発内容を公共事業と民間開発の2種類に分けて対応している。太田市遺跡地図をもとにして、事前に埋蔵文化財包蔵地であるかどうかの判断を行い、包蔵地であった場合は、発掘届けの提出をしていただき、工事内容によっては、事業者から確認調査依頼書の提出をうけ、確認調査を実施している。

確認調査の内容は、対象となる土地の地形・形状や開発計画を考慮し、トレンチを設定し、遺構確認面まで掘削して遺構の有無を確認している。確認された遺構については、平面形を実測し、写真撮影を行っている。また、個人住宅や鉄塔建設等の狭い面積での開発においても、地下に著しく影響を及ぼす工事については確認調査の対象とし、遺構が確認された場合については本調査対象としている。(個人住宅については市内遺跡で対応している)。

整理作業においては、これらの調査によって出土した遺物の整理や図面の整理を実施し、翌年度にその成果を「太田市内遺跡」として報告書を刊行している。

＜平成21年度＞

市内遺跡として確認調査を実施した62箇所の内主な内容は、個人住宅29件、集合住宅8件等である。平成21年度の特徴としては、前年と同様、個人住宅における柱状改良工事が増加している点があげられる。柱状改良工事は、直径60cm前後のコンクリート杭を地中6m前後まで埋め込むことにより基礎地盤の強化を図る工事である。平成20年度においても、29件の確認調査を実施した。このうち住居跡等の遺構が確認されたのは3件と少なく、柱状改良工事が必要な地点は相対的に地盤が緩く、住居跡等が確認されることが少ないことを示す結果となった。この工法は年々増加する傾向にあり、今後遺跡の保護を計る上で課題となってきた。

なお、平成21年度の調査によって得られた資料は、太田市教育委員会にて保管している。

## 第3章 遺跡の位置と歴史的環境

太田市は北部に八王子丘陵がひかえ、その南方には金山がそびえ立ち、市内全域を望むことができる。八王子丘陵西側の藪塚地域には大間々扇状地が広がり、扇状地の端部に位置する新田地域からは湧水が流れ出し、古代より生活の水脈として利用されている。中央部には高大な平地が広がり、水田地帯を形成している。利根川と面する南西部の尾島地域は、旧利根川の流路にあたる部分であり、遺跡が榛名山二ツ岳の噴火による洪水堆積層に覆われている。旧1市3町の範囲は、現在の所、太田地域、新田地域、尾島地域、藪塚地域の4区域に分けられる。各地区の遺跡数の合計を見ると、太田市全体としては965の遺跡が所在しており、これらを時代ごとに分けると、古墳時代が圧倒的に多く、ついで奈良・平安時代、中世、縄文時代、近世、弥生時代、旧石器時代となっている。以下、今回確認調査を実施した遺跡について次頁の地図及び一覧表にまとめた。



# 太田市全図



## 平成21年度調査地

- |             |              |            |             |              |                |
|-------------|--------------|------------|-------------|--------------|----------------|
| 1 中江田原遺跡    | 12 鎧着遺跡      | 23 川窪遺跡    | 34 目塚遺跡     | 45 城ノ内遺跡     | 56 満所遺跡        |
| 2 久保畑遺跡     | 13 天良七堂遺跡    | 24 小舞木遺跡   | 35 矢場寄合遺跡   | 46 天良七堂遺跡    | 57 西長岡横塚古墳群    |
| 3 家前遺跡      | 14 寺井廃寺      | 25 高林鶴巻古墳群 | 36 宮西遺跡     | 47 堀之内遺跡     | 58 高林遺跡        |
| 4 宮内遺跡      | 15 FP 泥流下遺跡群 | 26 高林鶴巻古墳群 | 37 高林鶴巻古墳群  | 48 村田・本郷遺跡   | 59 家前遺跡        |
| 5 FP 泥流下遺跡群 | 16 新野古墳群     | 27 飯田古墳群   | 38 北之庄遺跡    | 49 FP 泥流下遺跡群 | 60 世良田下原古墳群隣接地 |
| 6 東別所新田遺跡   | 17 寺井廃寺      | 28 西田島遺跡   | 39 塚廻り古墳群   | 50 落内遺跡      | 61 城ノ内遺跡       |
| 7 細谷中遺跡     | 18 満所遺跡      | 29 向矢部遺跡   | 40 植木野城跡    | 51 高林西原古墳群   | 62 天良七堂遺跡      |
| 8 満所遺跡      | 19 国済寺城跡     | 30 田谷遺跡    | 41 石神遺跡     | 52 久保遺跡・上遺跡  |                |
| 9 満所遺跡      | 20 宮元遺跡      | 31 沖ノ林遺跡   | 42 西矢島遺跡    | 53 細谷南遺跡     |                |
| 10 下原遺跡     | 21 東別所遺跡     | 32 登戸遺跡    | 43 東部地区遺跡群  | 54 推定東山道駅路   |                |
| 11 賀茂遺跡     | 22 中道遺跡      | 33 北明泉寺遺跡  | 44 川向・中西田遺跡 | 55 東矢島遺跡     |                |



平成21年度 調査地一覧表

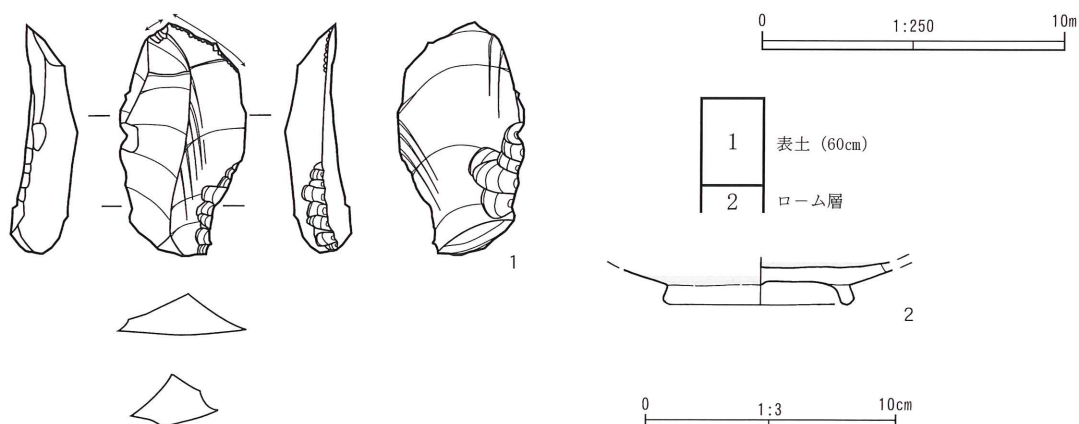
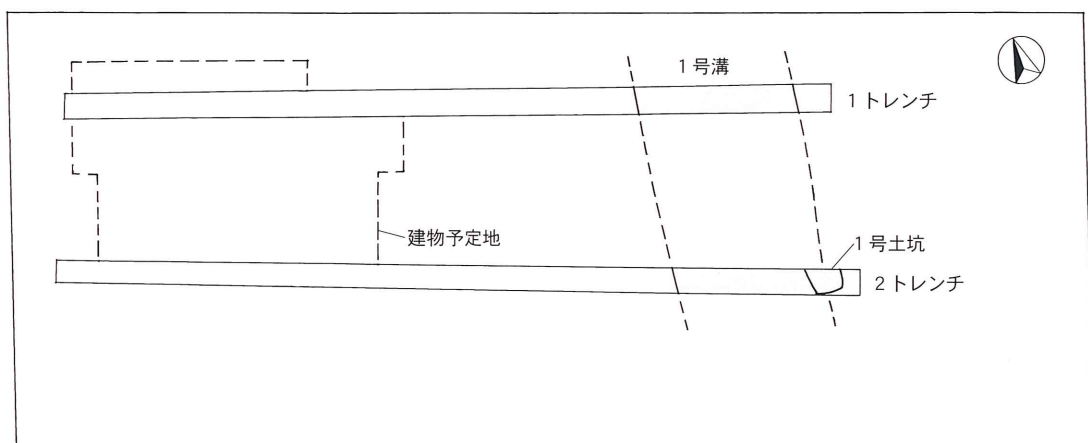
No.	所在地	遺跡名	開発原因	開発面積 (㎡)	調査面積 (㎡)	調査期間	調査結果	台帳No.	ひまわり No.
1	新田中江田町182-6	中江田原遺跡	個人住宅	500.00	42.00	21.4.10	溝(幅5m)1条、土坑1基、灰釉陶器破片2点	42	3353
2	寺井町546番6	久保畑遺跡	携帯電話鉄塔増設	61.25	5.20	21.4.13	住居跡1軒、掘立柱建物跡1棟、遺物なし	50	3583
3	岩瀬川町65-7の一部	家前遺跡	個人住宅	437.44	20.00	21.4.15	柱穴2本、古墳時代土器片10点	6	3991
4	浜町8-1	宮内遺跡	市道	250.00	21.00	21.4.17	遺構・遺物なし	36	4037
5	世良田町1121-1	FP泥流下遺跡群	携帯電話鉄塔増設	120.00	13.00	21.4.21	遺構・遺物なし	52	4082
6	東別所町355-3、356	東別所新田遺跡	宅地の分譲	979.01	38.00	21.4.22～23	近世以降柱穴1本、土器片3点	18	4007
7	細谷町1331-2	細谷中遺跡	個人住宅	306.34	17.00	21.5.7	住居跡と推定される落込み2箇所、土坑1基、遺物なし	20	4016
8	石原町439-9	満所遺跡	建売住宅	209.00	16.40	21.5.11	住居跡1軒、遺物なし	78	4123
9	石原町439-7	満所遺跡	建売住宅	166.00	16.50	21.5.11	遺構・遺物なし	79	4124
10	新野町825-15	下原遺跡	個人住宅	438.36	21.00	21.5.12	遺構・遺物なし	86	4136
11	龍舞町3752番1	賀茂遺跡	個人住宅兼店舗	317.37	26.00	21.6.2	住居跡1軒、土坑2基、古墳時代の土器破片6点	95	4146
12	鳥山下町961番1	鏡着遺跡	集合住宅	970.00	67.00	21.6.3	溝1条、遺物なし	76	4121
13	天良町121番2	天良七堂遺跡	集合住宅	460.59	30.00	21.6.5	溝1条、遺物なし	101	4169
14	天良町879番1	寺井庵寺	建売住宅	375.00	46.00	21.6.9	住居跡2軒、溝3条、古代の瓦収納箱1	130	4249
15	粕川町17	FP泥流下遺跡群	集合住宅	849.00	43.00	21.6.22	遺構・遺物なし	13	3999
16	新野町1284番2	新野古墳群	携帯電話鉄塔増設	182.86	9.00	21.7.9	遺構・遺物なし	110	4169
17	天良町858番地2ほか地内	寺井庵寺	強戸小体育館建築	約1200.00	174.00	21.6.16～17	住居跡4軒、土坑4基、古代の瓦収納箱1	1	3983
18	台之郷町999ほか地内	満所遺跡	韭川小体育館建築	約1000.00	136.50	21.6.18～19	溝3条、柱穴3基、遺物なし	2	3984
19	市場町1137-7	国済寺城跡	集合住宅	445.00	39.00	21.7.10	住居跡1軒、土坑4基、ピット1点、土器片(弥生時代中期1点、古墳時代前期2点)	217	4474
20	由良町157番2	宮元遺跡	個人住宅	500.00	46.00	21.7.28～30	住居跡2軒、溝1条、土器片10点	27	4028
21	東別所町471-6	東別所遺跡	個人住宅	245.09	2.00	21.7.28	遺構・遺物なし	259	4551
22	鶴生田町958-1他	中道遺跡	宅地造成	4937.00	180.00	21.9.1～2	遺構なし、遺物土器一片出土	47	4073
23	藤阿久町146-4、148-1	川窪遺跡	個人住宅	484.00	31.00	21.8.18	遺構・遺物なし	198	4437
24	小舞木町525-1	小舞木遺跡	店舗	684.48	34.00	21.8.19	溝2条、土坑1基、遺物なし	177	4403
25	高林南町626-26	高林鶴巻古墳群	個人住宅	369.65	32.00	21.8.21	遺構・遺物なし	163	4369
26	高林南町626-24	高林鶴巻古墳群	個人住宅	495.00	28.00	21.8.21	遺構・遺物なし	227	4493
27	飯田町553	飯田古墳群	集合住宅	2063.94	125.00	21.9.8～9	住居跡2軒、遺物なし	214	4461
28	下田島町1243-66の一部	西田島遺跡	個人住宅	352.15	12.00	21.9.10	遺構・遺物なし	307	4663
29	富若町385-3	向矢部遺跡	個人住宅	275.00	8.00	21.9.10	溝1条、遺物なし	154	4350
30	東矢島町1173-1	田谷遺跡	集合住宅	1627.00	80.00	21.10.19～20	住居跡3軒、土坑8基、溝2条、柱穴多数、古墳時代土器収納箱1	222	4486
31	太田市東矢島土地区画整理事業56街区9-3号	沖ノ林遺跡	個人住宅	305.00	33.00	21.10.5	溝1条、遺物なし	330	4706
32	新田上江田町636番8・9・2の一部	登戸遺跡	個人住宅	70.00	17.00	21.10.6	遺構・遺物なし	273	4595

No.	所在地	遺跡名	開発原因	開発面積 (㎡)	調査面積 (㎡)	調査期間	調査結果	台帳No.	ひまわり No.
33	飯塚町1339-1、1339-2	北明泉寺遺跡	集合住宅	1826.00	73.00	21.10.29	住居跡1軒、溝1条	306	4661
34	内ヶ島町1490-9の一部、 1492-5、1492-1の一部	目塚遺跡	店舗新築工事	970.78	38.00	21.10.1	溝1条（近世）、遺物なし	368	4798
35	矢場町3075-6	矢場寄合遺跡	個人住宅	271.58	24.00	21.10.30	遺構・遺物なし	267	4577
36	東矢島町1019-1の一部、 1019-2の一部	宮西遺跡	個人住宅	80.00	13.00	21.10.22	土坑1基、溝1条、土器10点	264	4566
37	高林南町626-27	高林鶴巻古墳群	個人住宅	373.00	39.00	21.10.22	遺構・遺物なし	204	4447
38	由良町1738-1ほか	北之庄遺跡	宝泉小学校舎建築	31186.49	143.00	21.10.21～23	方形周溝墓2基、縄文時代、古墳時代の土器が収納箱1/2	3	3985
39	龍舞町3093-2ほか	塚廻り古墳群	農業用水路	650.00	109.00	21.11.4～6	田圃の畦状遺構、畠の畝状遺構、遺物土器片2点	262	4554
40	植木野町764-6	植木野城跡	個人住宅	366.47	6.00	21.11.10	遺構・遺物なし	115	4182
41	龍舞町829-3	石神遺跡	個人住宅	484.00	24.00	21.11.10	溝1条、遺物なし	108	4167
42	西矢島町374-2	西矢島遺跡	建売分譲	2377.73	143.75	21.11.11～12	古墳時代の住居跡1軒、土器1点	326	4698
43	堀口町154-4、5	東部地区遺跡群	個人住宅	193.00	9.00	21.11.13	遺構・遺物なし	375	4811
44	内ヶ島町226-8、226-1の一部	川向・中西田遺跡	集合住宅	674.16	30.00	21.11.24	近世以降の溝1条、土坑1基、遺物なし	452	4955
45	大島町452-1ほか50筆	城ノ内遺跡	太田病院	50136.94	559.00	21.11.16～19	住居跡18軒、溝、土坑、ピット等、土器片等収納箱1	423	4910
46	天良町115-9	天良七堂遺跡	個人住宅	230.53	9.00	21.12.24	遺構・遺物なし	515	5091
47	西野谷町129-7	堀之内遺跡	個人住宅	347.85	9.00	21.12.24	土坑4基、柱穴4本、奈良時代～平安時代の土器破片1	498	5058
48	新田村田町935-3	村田・本郷遺跡	個人住宅	314.65	25.50	21.12.9	近世以降の溝4条、土坑1基、遺物土器片2	501	5062
49	粕川町128-3	FP泥流下遺跡群	個人住宅	372.59	9.60	22.1.6	住居跡1軒、須恵器破片3、土師器破片1	524	5109
50	吉沢町1772-4、5、7	落内遺跡	個人住宅	460.00	13.00	22.1.8	遺構なし、奈良～平安時代の土器3	542	5145
51	高林西町880-3	高林西原古墳群	個人住宅	414.99	9.60	22.1.18	遺構・遺物なし	477	5009
52	鳥山上町2257	久保遺跡、上遺跡	建売住宅	1023.00	80.00	22.1.18	奈良～平安時代の住居跡4軒、溝6条、土器は収納箱1/2箱	225	4491
53	細谷町324-4	細谷南遺跡	個人住宅	444.00	28.00	22.1.25	土坑1基、溝2条、柱穴2本、土器片7点（古墳時代）	382	4837
54	東新町733	推定東山道駅路	デイサービス施設	1474.39	35.00	22.2.8	遺構・遺物なし	519	5099
55	末広町561-4	東矢島遺跡	事務所	453.71	3.00	22.2.8	遺構・遺物なし	25	4025
56	石原町432-5,7	溝所遺跡	個人住宅	203.50	9.00	22.2.19	柱穴2本、遺物なし	568	5217
57	西長岡町376-1	西長岡横塚古墳群	個人住宅	296.03	21.00	22.2.19	溝3条、遺物なし	603	5288
58	牛沢町1125-1	高林遺跡	個人住宅	300.01	21.00	22.2.23	遺構・遺物なし	502	5063
59	岩瀬川町276-1他	家前遺跡	宅地分譲	993.00	55.00	22.2.23	土坑2基、溝1条、柱穴7本、遺物なし	504	5067
60	粕川町631番1ほか	世良田下原古墳群隣接地	道の駅	21489.00	306.00	22.2.24～22.3.2	溝6条、遺物なし	441	4937
61	八幡町18-6、7の一部	城ノ内遺跡	建売住宅	2512.18	162.00	22.3.3～4	住居跡17軒、溝3条、土坑6基、古墳～平安時代の土器収納箱1	581	5249
62	天良町72-3の一部ほか	天良七堂遺跡	強戸中武道場	300.0	30.00	22.3.19	住居跡1軒、溝1条、遺物なし	649	5393

## 第4章 確認調査の結果

### 1. 中江田原遺跡 (台帳H21No.42 〈378〉)

- ① 所在地 太田市新田中江田町182-6
- ② 調査面積 42㎡ (対象面積500㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年4月10日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は古代と推定される溝1条、土坑1基が確認された。遺物は黒曜石ナイフ型石器1点、灰釉陶器破片2点が出土した。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。



中江田原遺跡石器計測表

番号	器種	計測値(mm)			石質等
		最大長	最大幅	最大厚	
1	ナイフ型石器	30.75	16.8	9.3	黒曜石

中江田原遺跡観察表

番号	種器類	出土位置	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形形状の特徴
2	灰釉陶器	1 溝	底部 1/3	— ・ (7.2) ・ —	緻密	良好	灰色	三日月高台

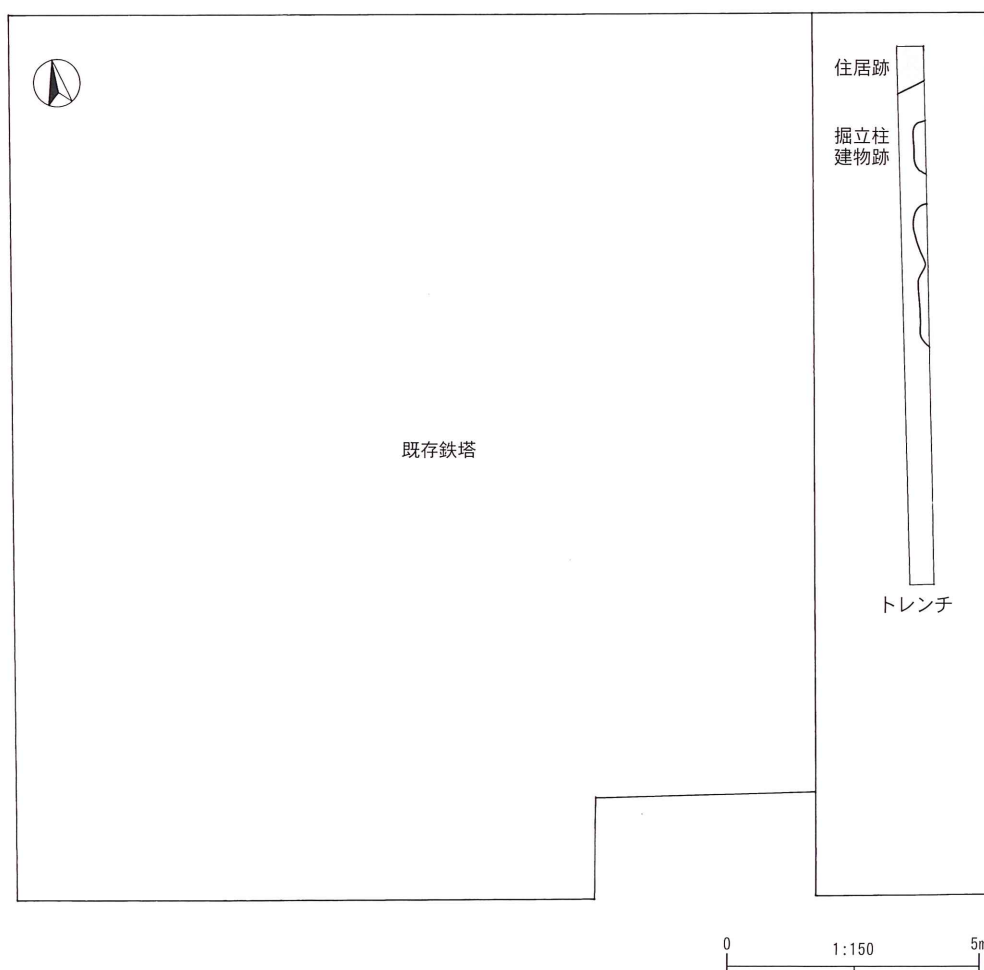


## 2. 久保畑遺跡 (台帳H21No.50 (425))

- ① 所在地 太田市寺井町546番6
- ② 調査面積 5.2㎡ (対象面積61.25㎡)
- ③ 調査原因 携帯電話鉄塔増設
- ④ 調査期間 平成21年4月13日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は住居跡1軒、掘立柱建物跡1棟が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。

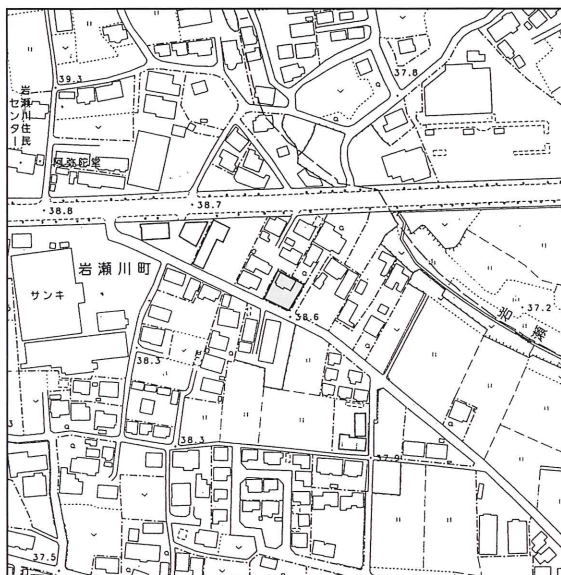


1	盛土 (20cm)
2	表土 (60cm)
3	ローム層

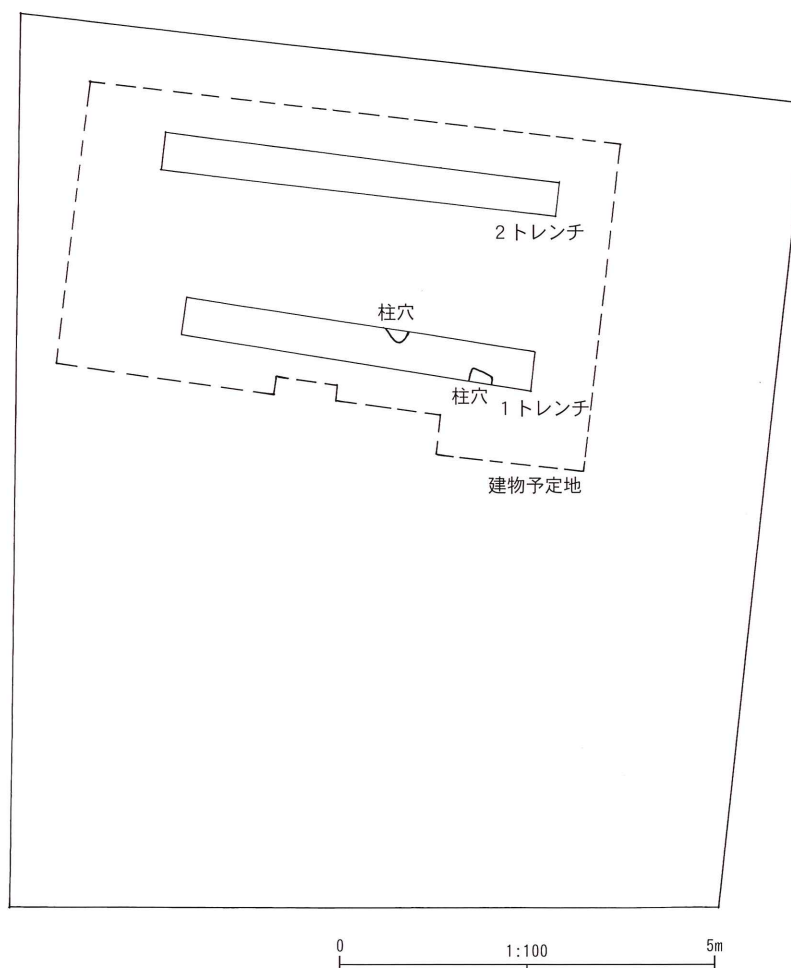


### 3. 家前遺跡 (台帳H21No.6)

- ① 所在地 太田市岩瀬川町65-7の一部
- ② 調査面積 20㎡ (対象面積437.44㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年4月15日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は柱穴2本が確認された。遺物は古墳時代と推定される土器片が10点出土した。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。



1	表土 (15cm)
2	黒色土 (50cm)
3	ローム層



#### 4. 宮内遺跡 (台帳H21No.36)

- ① 所在地 太田市浜町8-1
- ② 調査面積 21㎡ (対象面積250㎡)
- ③ 調査原因 市道
- ④ 調査期間 平成21年4月17日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。

1	盛礫 (25cm)
2	旧表土 (15cm)
3	暗褐色 (12cm)
4	茶褐色土 (10cm)
5	ローム層



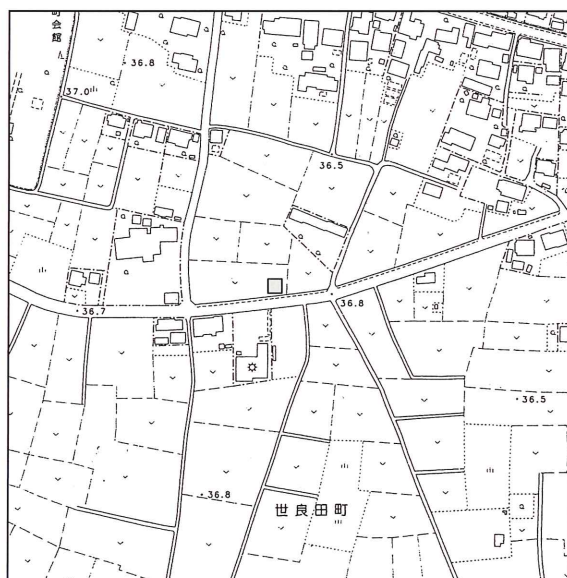
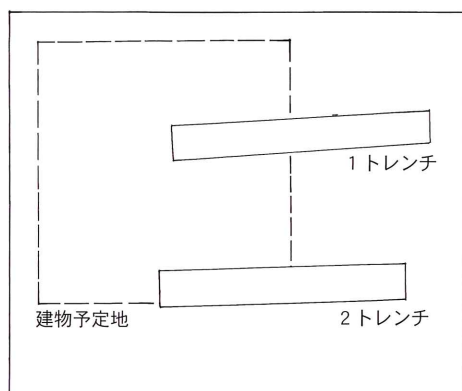
2 トレンチ

1 トレンチ

0 1:250 10m

#### 5. FP 泥流下遺跡群 (台帳H21No.52)

- ① 所在地 太田市世良田町1121番1
- ② 調査面積 13㎡ (対象面積120㎡)
- ③ 調査原因 携帯電話鉄塔増設
- ④ 調査期間 平成21年4月21日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。

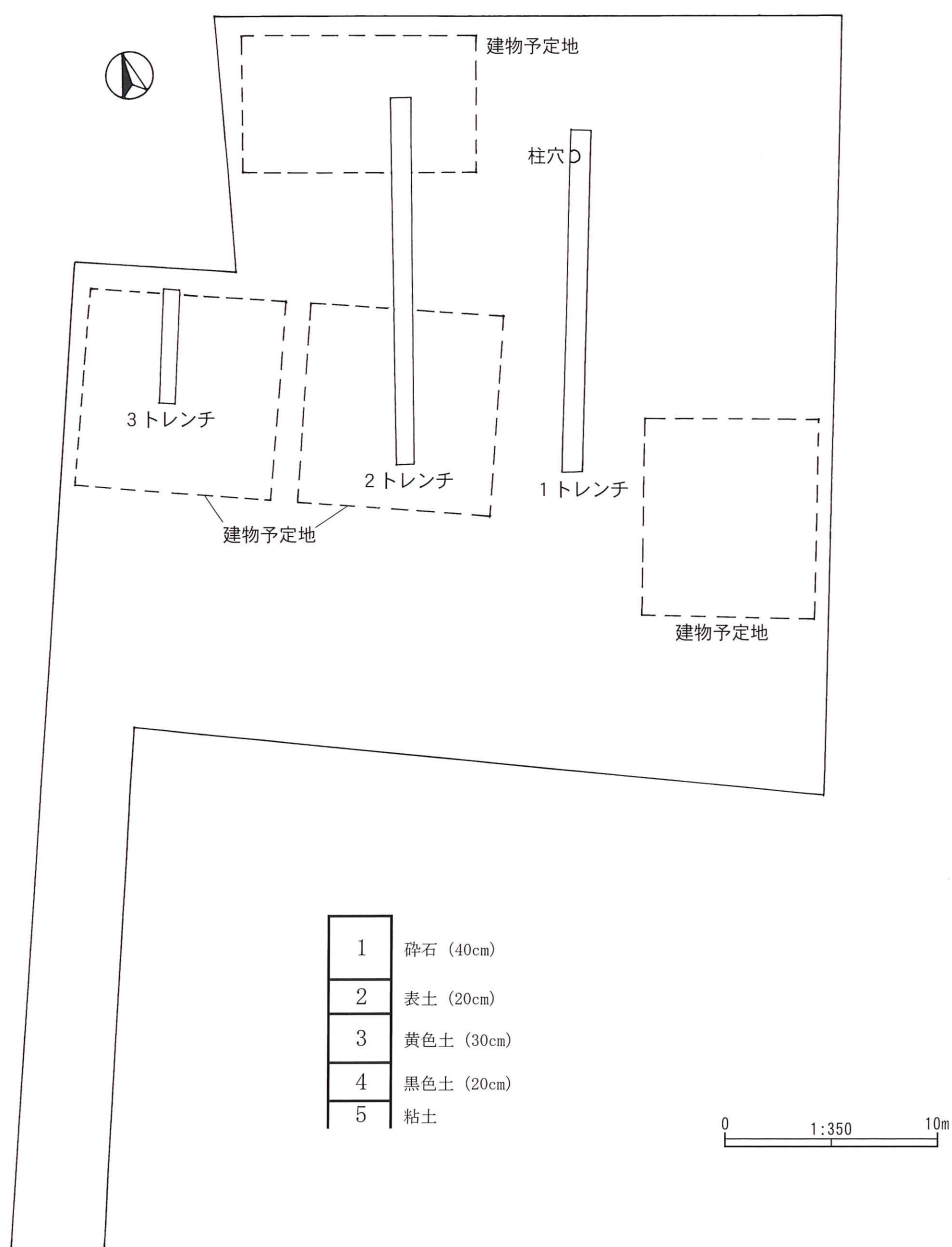
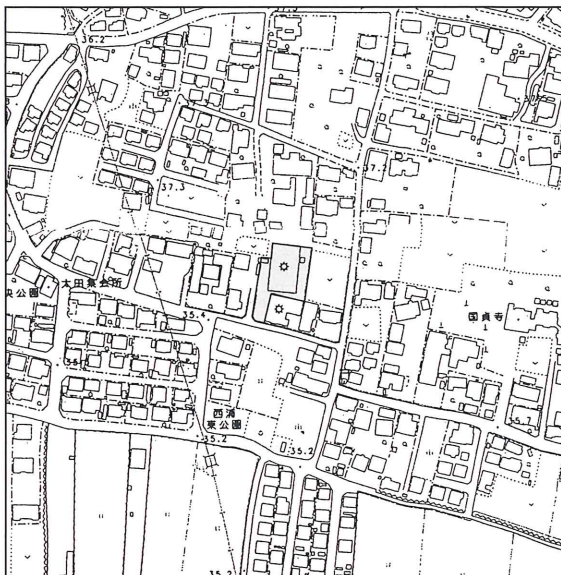


1	表土 (35cm)
2	褐色土 (15cm)
3	黒色土 (10cm)
4	黄褐色土 (5cm以上)

0 1:200 5m

## 6. 東別所新田遺跡（台帳H21No.18）

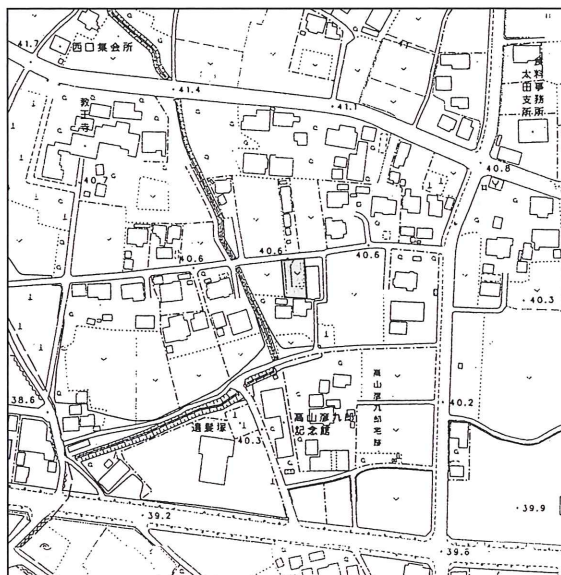
- ① 所在地 太田市東別所町355-3、356
- ② 調査面積 38㎡（対象面積979.01㎡）
- ③ 調査原因 宅地の分譲
- ④ 調査期間 平成21年4月22日～23日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に3本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は柱穴1本が確認された。遺物は平安時代と推定される土器片3点が出土した。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



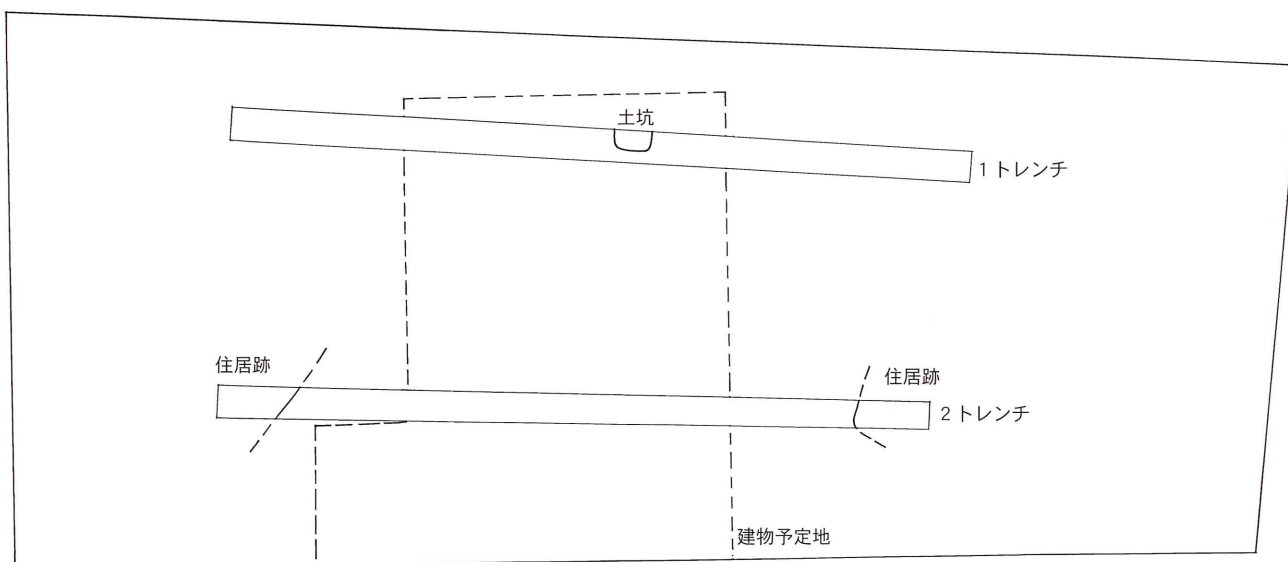


## 7. 細谷中遺跡 (台帳H21No.20)

- ① 所在地 太田市細谷町1331-2
- ② 調査面積 17㎡ (対象面積306.34㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年5月7日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は住居跡と推定される落ち込み2箇所、土坑1基が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。



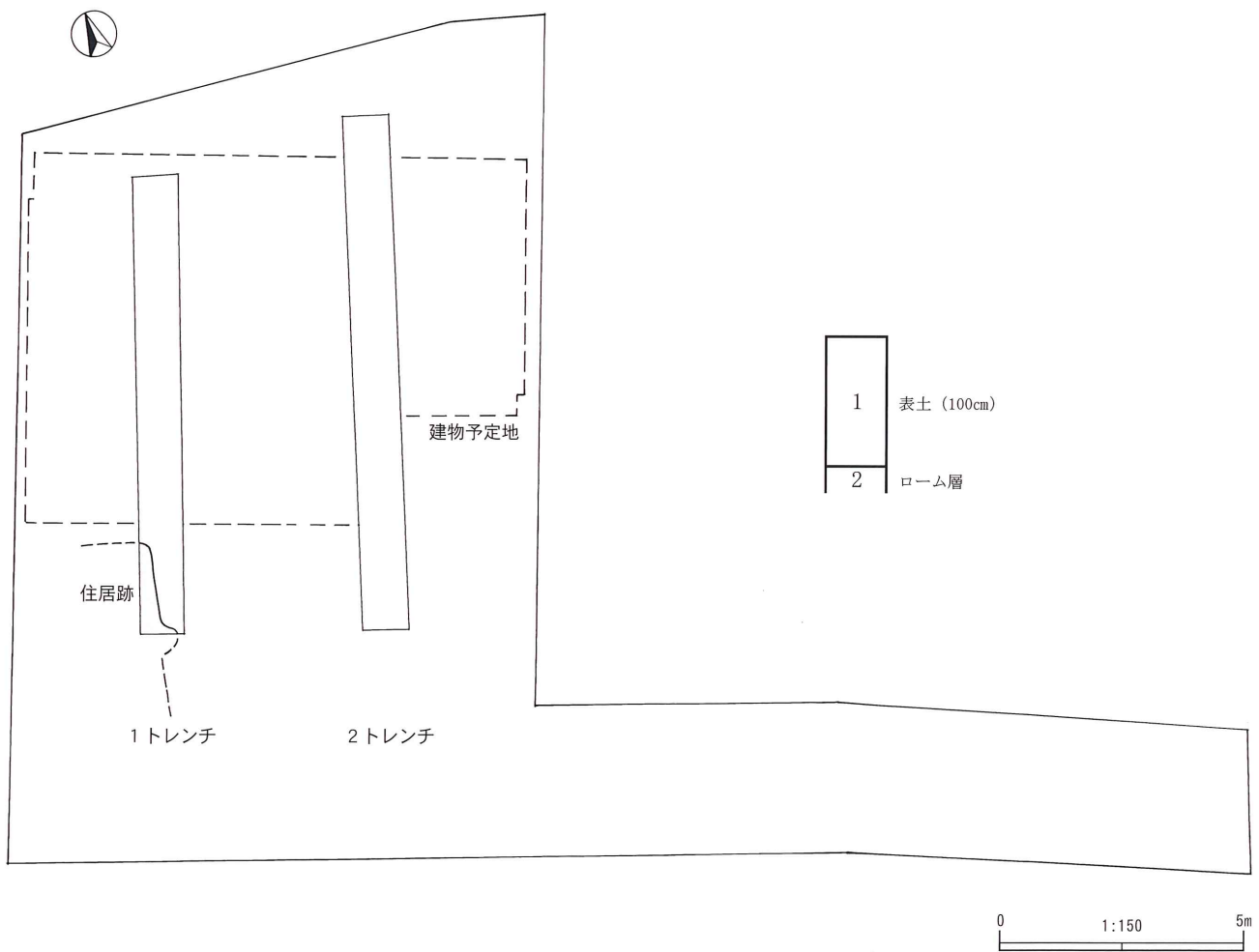
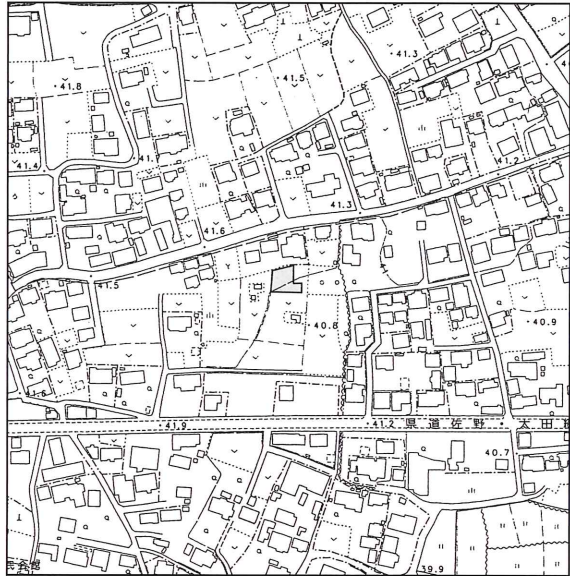
1	表土 (60cm)
2	ローム層



0 1:150 5m

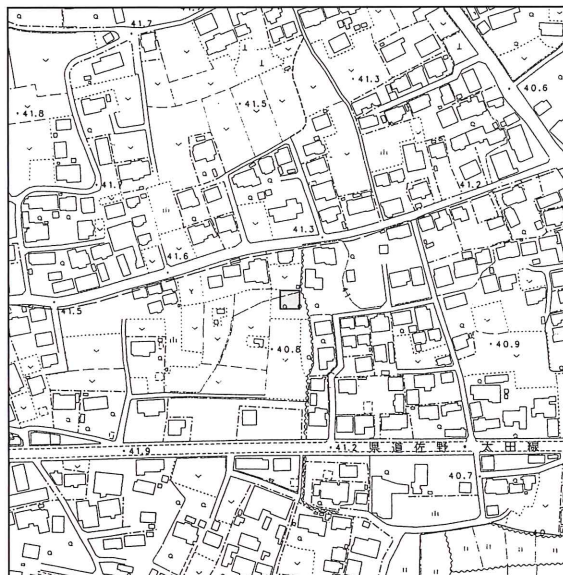
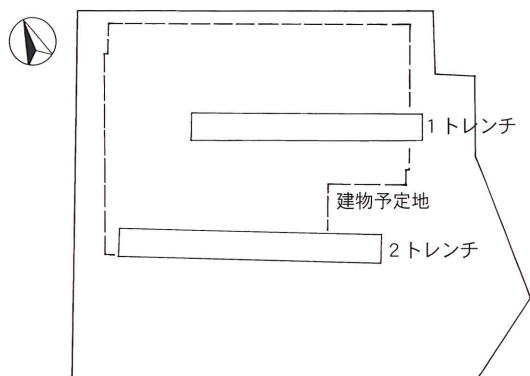
## 8. 満所遺跡 (台帳H21No.78)

- ① 所在地 太田市石原町439-9
- ② 調査面積 16.4㎡ (対象面積209㎡)
- ③ 調査原因 建売住宅
- ④ 調査期間 平成21年5月11日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は住居跡1軒が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。



## 9. 満所遺跡 (台帳H21No.79)

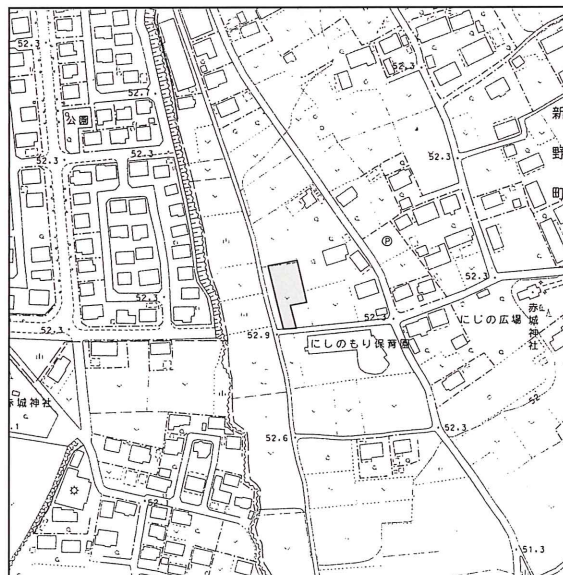
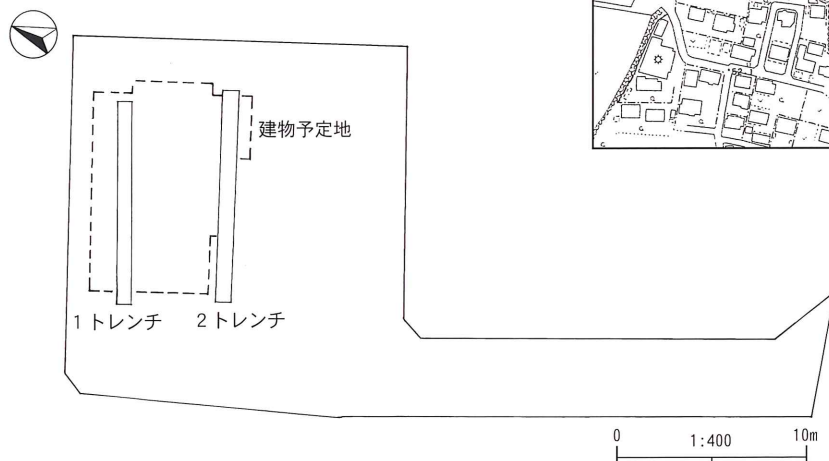
- ① 所在地 太田市石原町439-7
- ② 調査面積 16.5㎡ (対象面積166㎡)
- ③ 調査原因 建売住宅
- ④ 調査期間 平成21年5月11日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



1	碎石 (20cm)
2	表土 (30cm)
3	褐色土 (50cm)
4	ローム層

## 10. 下原遺跡 (台帳H21No.86)

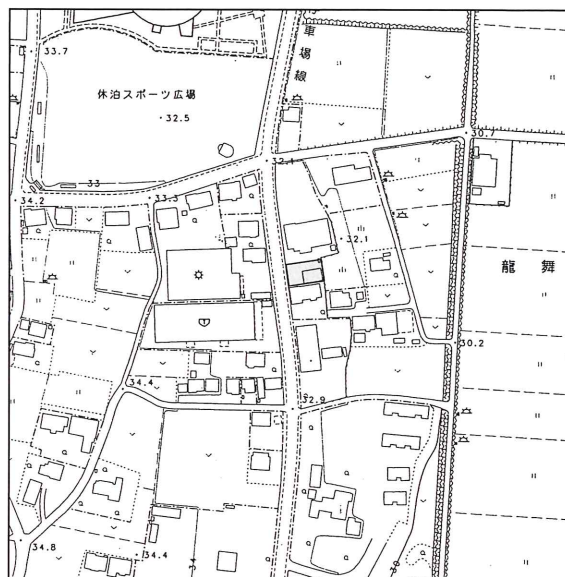
- ① 所在地 太田市新野町825-15
- ② 調査面積 21㎡ (対象面積438.36㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年5月12日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



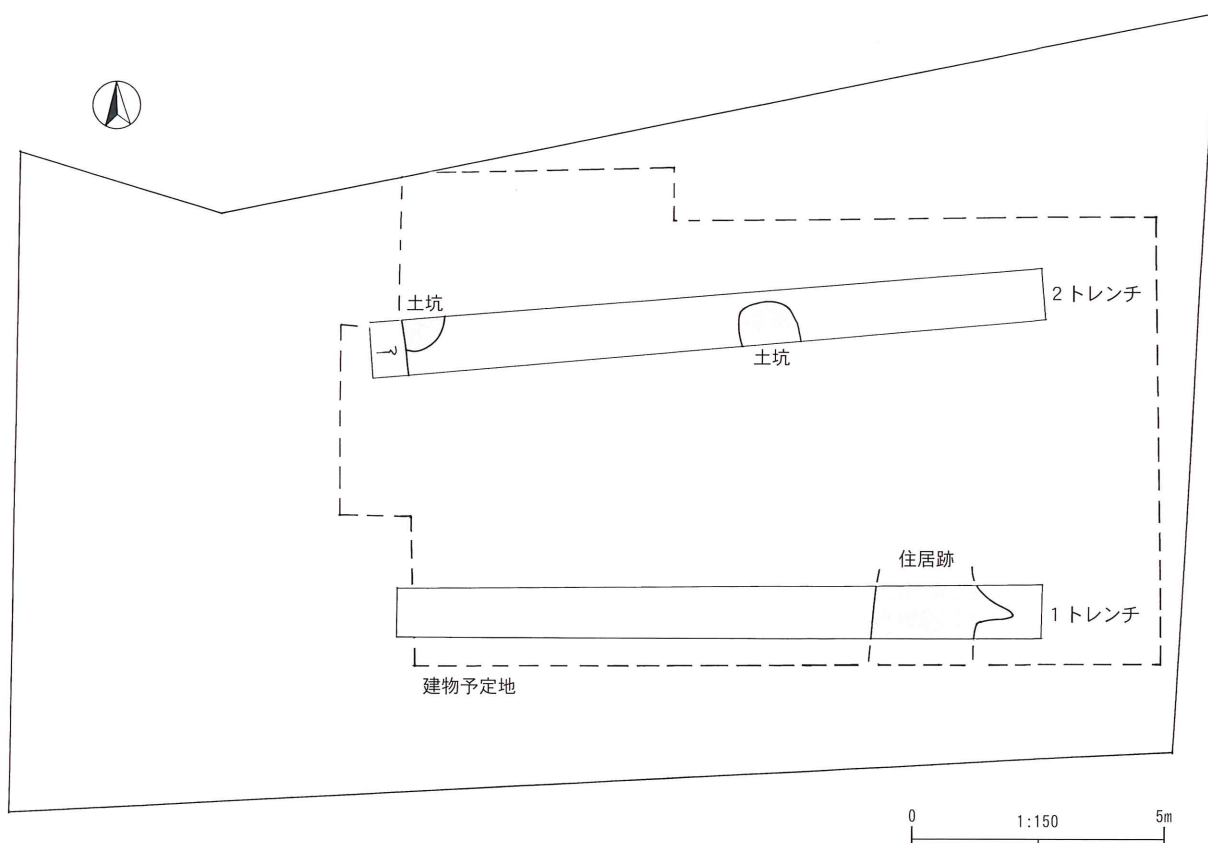
1	碎石 (60cm)
2	表土 (30cm)
3	ローム層

# 11. 賀茂遺跡 (台帳H21No.95)

- ① 所在地 太田市龍舞町3752番1
- ② 調査面積 26㎡ (対象面積317.37㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅兼店舗
- ④ 調査期間 平成21年6月2日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は住居跡1軒、土坑2基が確認された。遺物は古墳時代と推定される土器片6点が出土した。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。



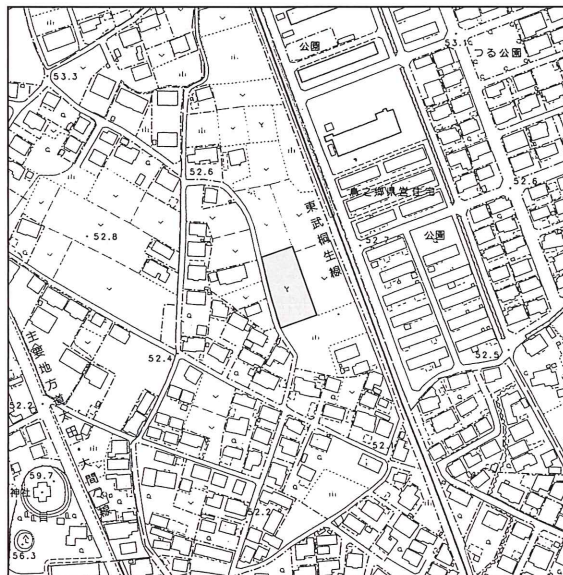
1	盛土 (50cm)
2	褐色土 (40cm)
3	ローム層



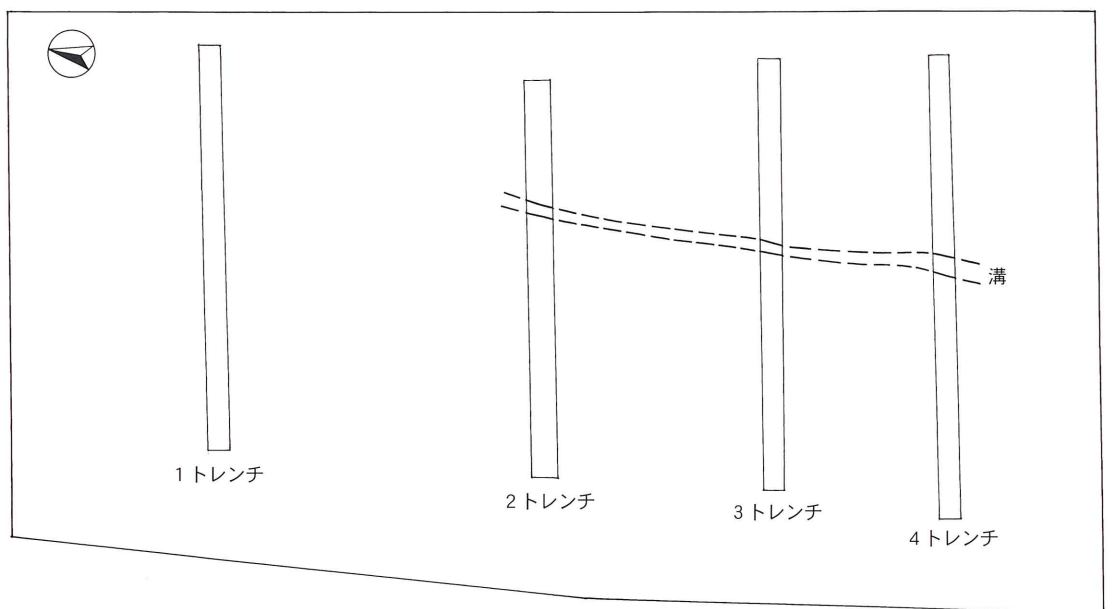


## 12. 鎧着遺跡（台帳H21No.76）

- ① 所在地 太田市鳥山下町961番1
- ② 調査面積 67㎡（対象面積970㎡）
- ③ 調査原因 集合住宅
- ④ 調査期間 平成21年6月3日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に4本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は溝1条が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



1	表土 (30cm)
2	黒色土 (20cm)
3	褐色土 (30cm)
4	黒色土



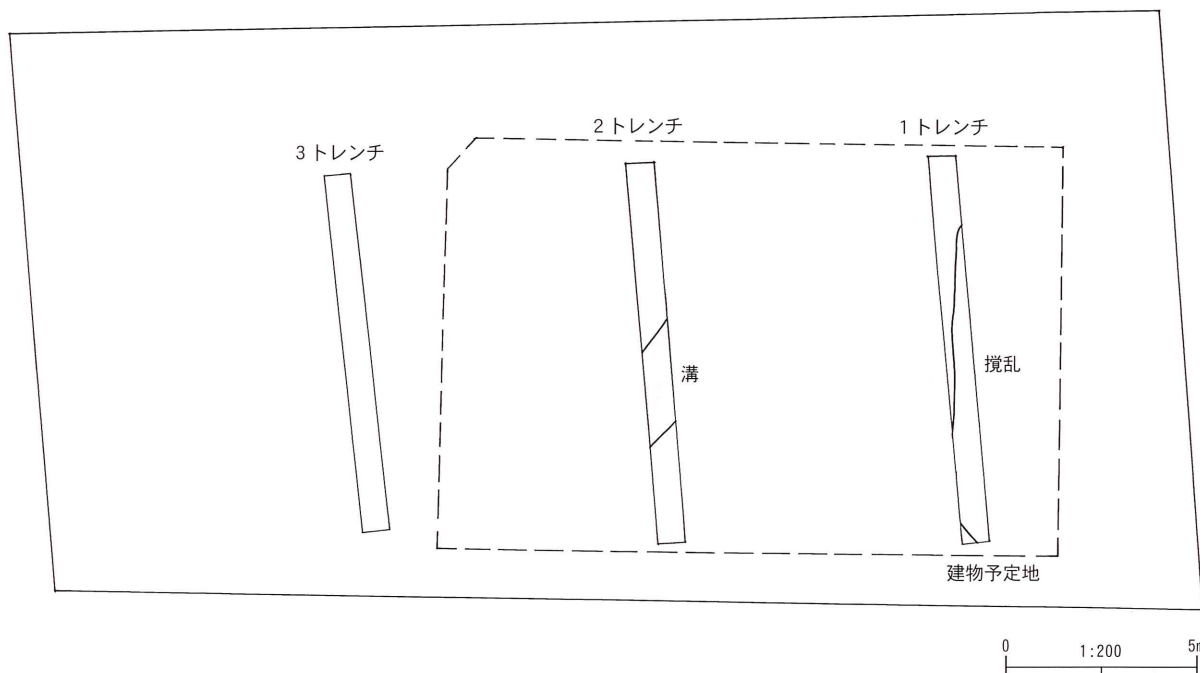
0 1:300 10m

### 13. 天良七堂遺跡（台帳H21No.101）

- ① 所在地 太田市天良町121番2
- ② 調査面積 30㎡（対象面積460.59㎡）
- ③ 調査原因 集合住宅
- ④ 調査期間 平成21年6月5日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に3本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は溝1条が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。

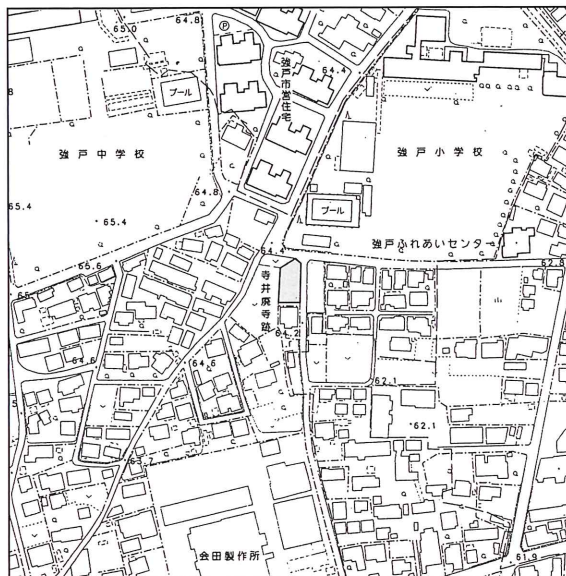


1	表土 (50cm)
2	ローム層

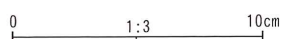
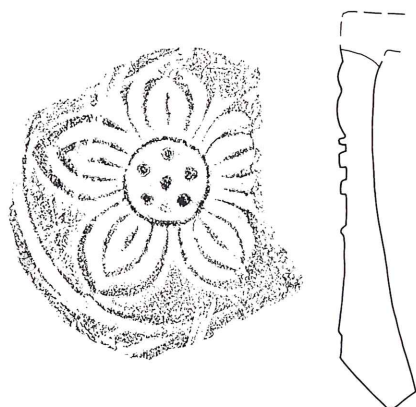
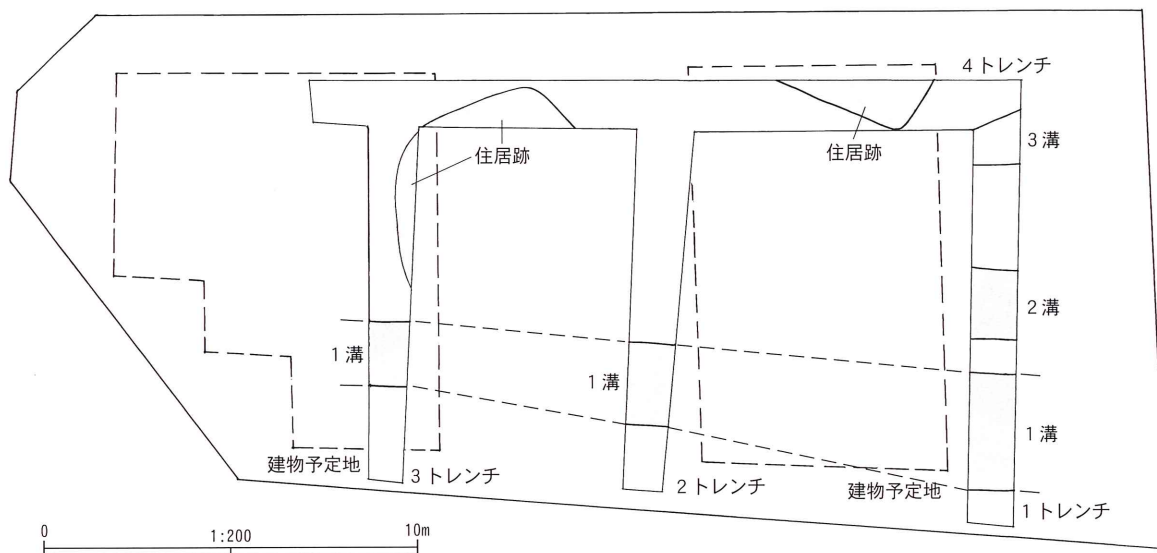


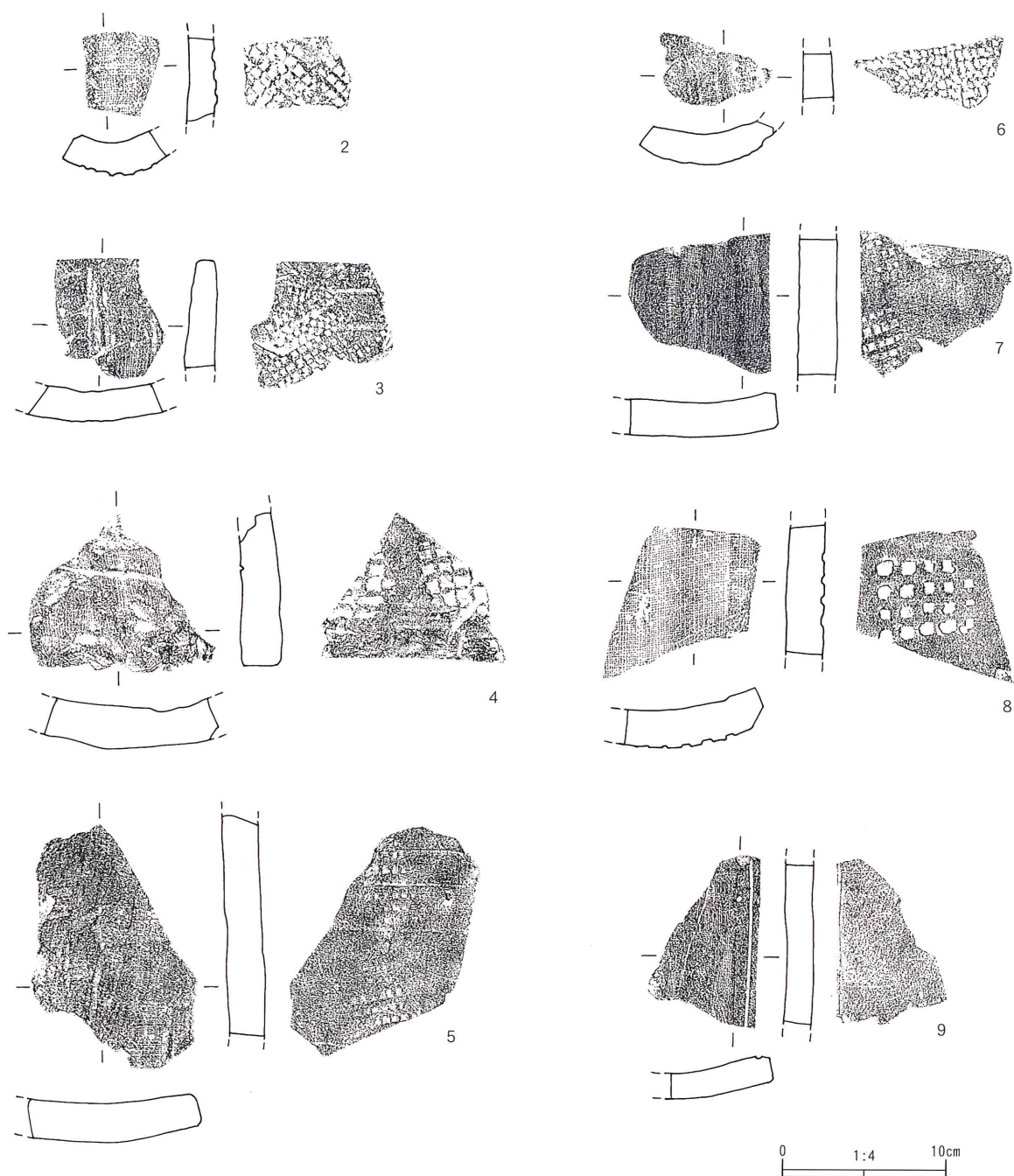
#### 14. 寺井廃寺（台帳H21No.130）

- ① 所在地 太田市天良町879番1
- ② 調査面積 46㎡（対象面積375㎡）
- ③ 調査原因 建売住宅
- ④ 調査期間 平成21年6月9日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に4本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は住居跡2軒、溝3条が確認された。遺物は古代の瓦が遺物収納箱に1箱出土した。このうち9点の瓦を図示した。1は軒丸瓦で、他は平瓦である。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。



1	碎石 (10cm)
2	表土 (25cm)
3	ローム層 (20cm以上)





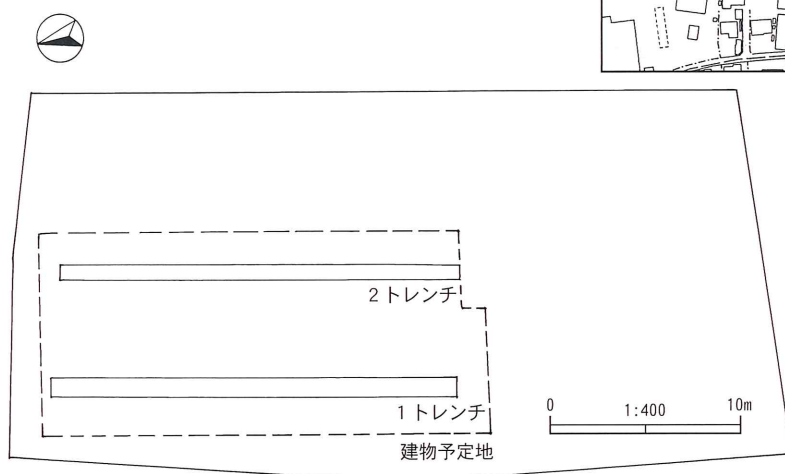
寺井廃寺観察表

番号	種類	出土位置	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形形状の特徴
1	軒丸瓦	1溝	破片	(13.6)・—・—	緻密	良好	灰白	単弁五葉蓮華文
2	平瓦	1溝	破片	—・—・—	緻密	良好	橙色	桶巻作り。凸面斜格子叩き。
3	平瓦	1溝	破片	—・—・—	緻密	良好	灰色	桶巻作り。凸面斜格子叩き。
4	平瓦	1溝	破片	—・—・—	緻密	良好	灰色	桶巻作り。凸面正格子叩き。
5	平瓦	1溝	破片	—・—・—	緻密	良好	橙色	桶巻作り。凸面正格子叩き。
6	平瓦	1溝	破片	—・—・—	緻密	良好	灰色	桶巻作り。
7	平瓦	1溝	破片	—・—・—	緻密	良好	灰色	桶巻作り。凸面正格子叩き。
8	平瓦	1溝	破片	—・—・—	緻密	良好	灰色	桶巻作り。



### 15. FP 泥流下遺跡群 (台帳H21No.13)

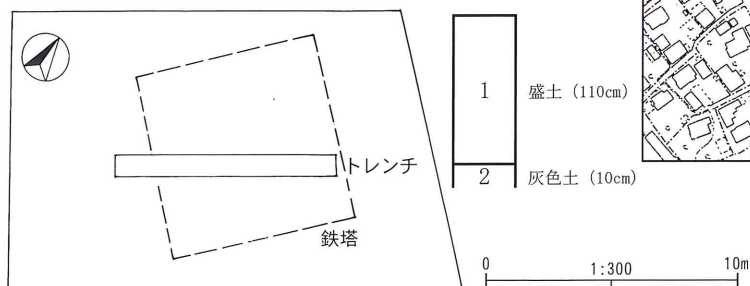
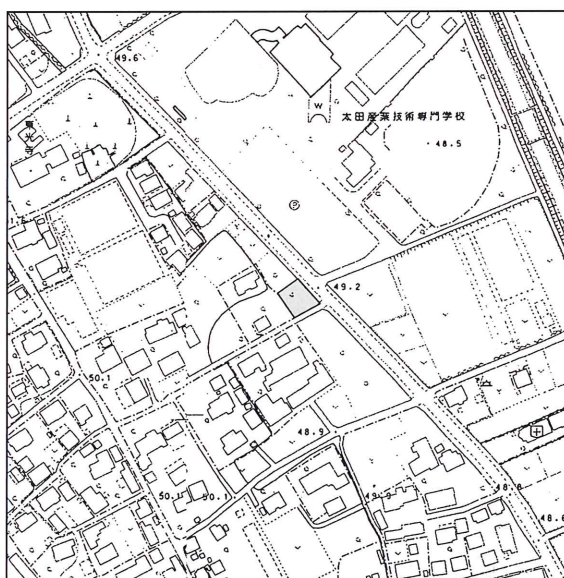
- ① 所在地 太田市粕川町17
- ② 調査面積 43㎡ (対象面積849㎡)
- ③ 調査原因 集合住宅
- ④ 調査期間 平成21年6月22日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



1	盛礫 (20cm)
2	砂礫 (20cm)
3	暗灰色砂層 (30cm) 油混じり
4	褐色砂層 (10cm)

### 16. 新野古墳群 (台帳H21No.110)

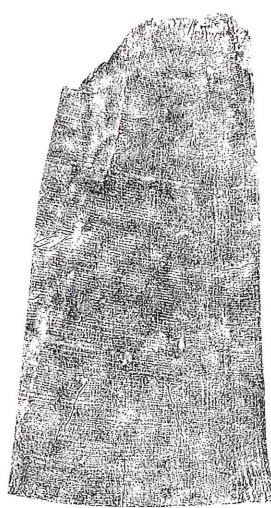
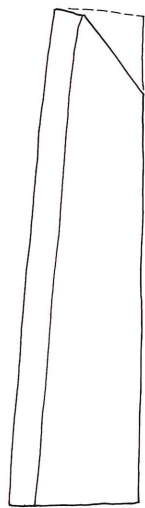
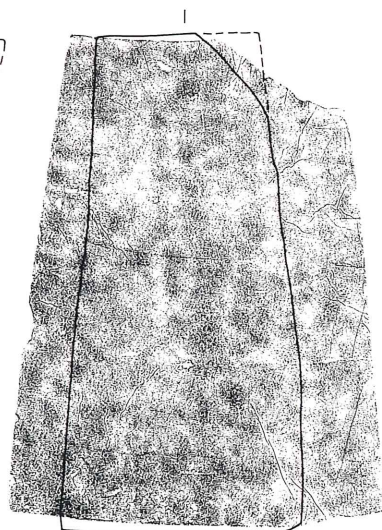
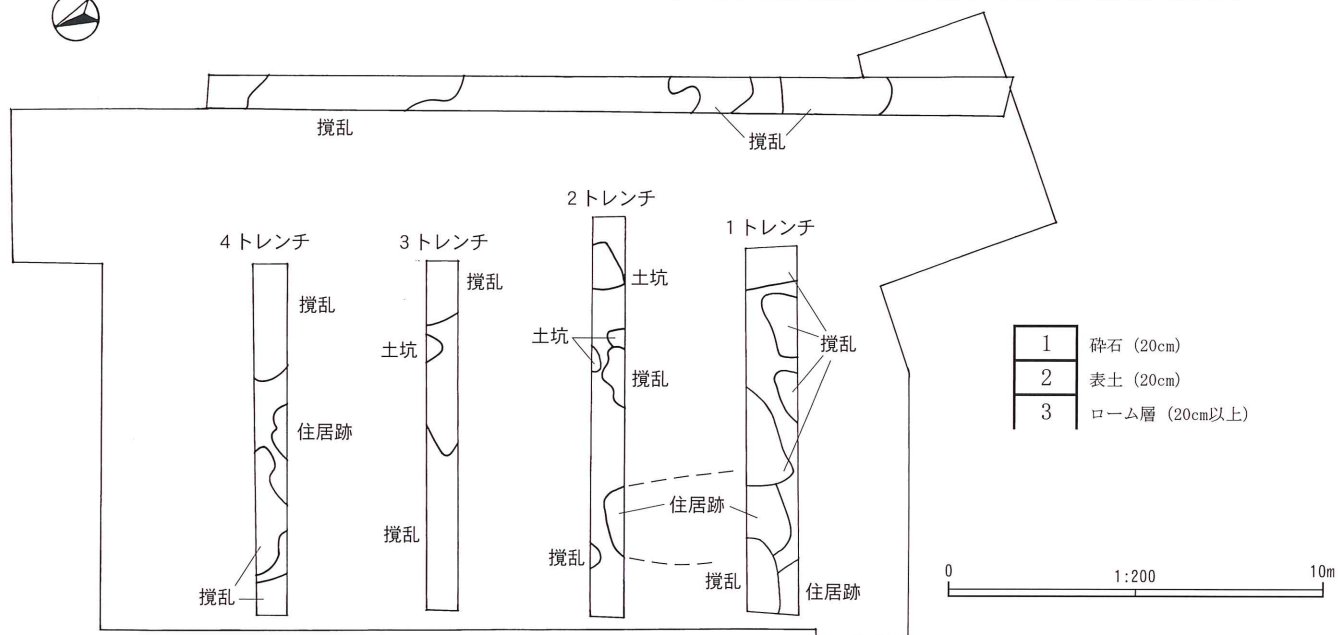
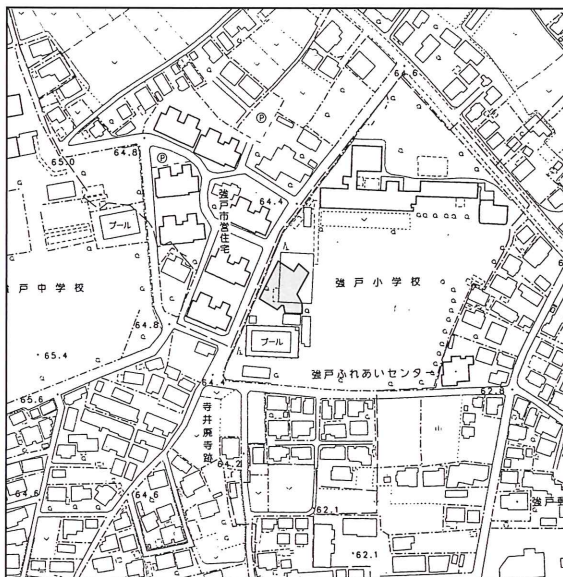
- ① 所在地 太田市新野町1284番2
- ② 調査面積 9㎡ (対象面積182.86㎡)
- ③ 調査原因 携帯電話鉄塔増設
- ④ 調査期間 平成21年7月9日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



1	盛土 (110cm)
2	灰色土 (10cm)

# 17. 寺井廃寺 (台帳H21No.1)

- ① 所在地 太田市天良町858番地2ほか地内
- ② 調査面積 174㎡ (対象面積約1,200㎡)
- ③ 調査原因 強戸小体育館建築
- ④ 調査期間 平成21年6月16日～17日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に5本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は住居跡4軒、土坑4基が確認された。遺物は古代の瓦が遺物収納箱1箱出土した。このうち住居跡から出土した丸瓦1点を図示した。
- ⑦ 調査方法 約550㎡について発掘調査を行う必要があると判断された (この後本調査を実施した)。



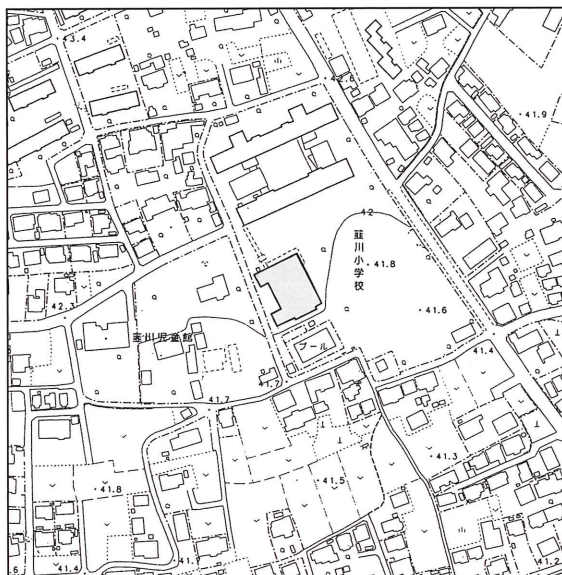
0 1:6 10cm

寺井廃寺観察表

番号	種器類	出土位置	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調
1	丸瓦	1トレンチ	ほぼ完形	—・—・—	緻密	良好	橙色

# 18. 満所遺跡 (台帳H21No.2)

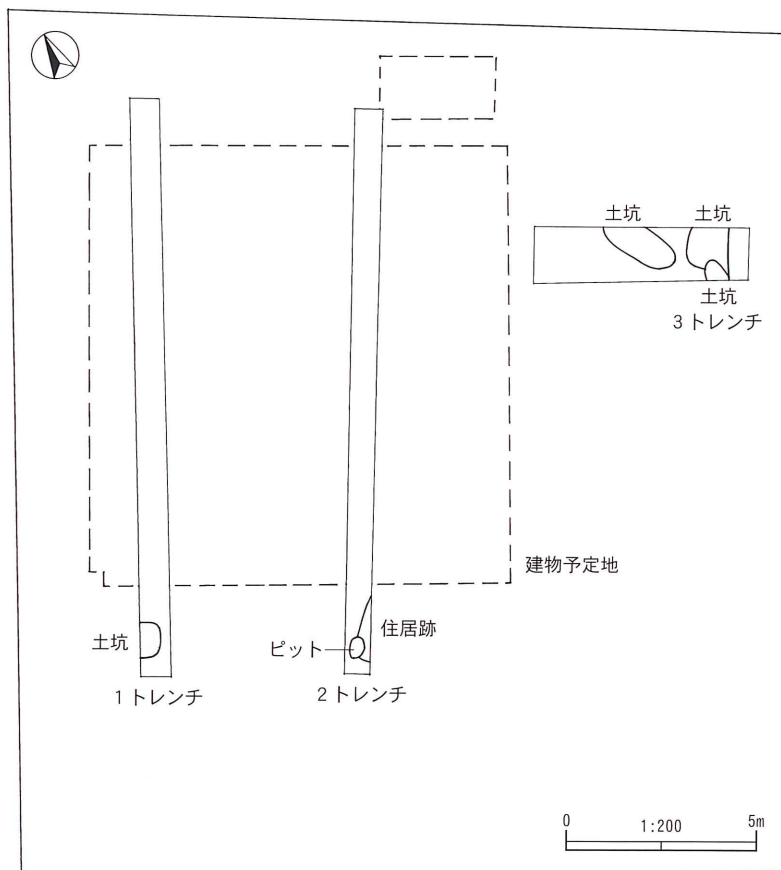
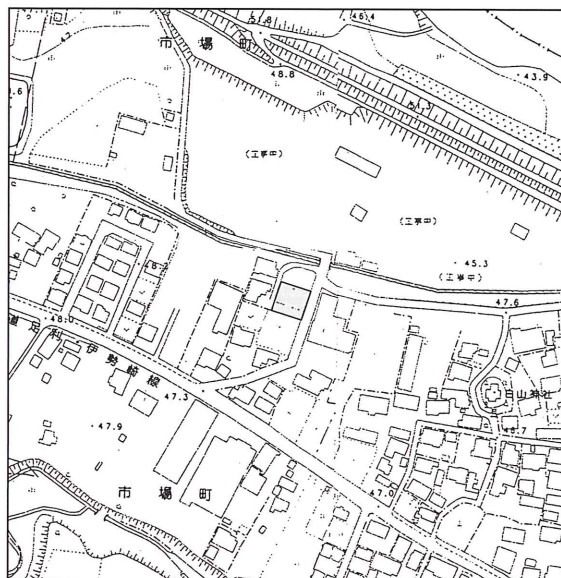
- ① 所在地 太田市台之郷町999ほか地内
- ② 調査面積 136.5㎡ (対象面積1,000㎡)
- ③ 調査原因 葦川小体育館建築
- ④ 調査期間 平成21年6月18日～6月19日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に4本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は溝3条、柱穴3本が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



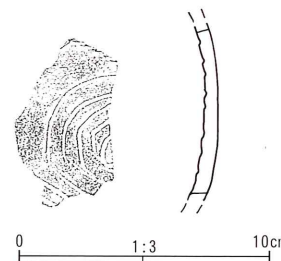
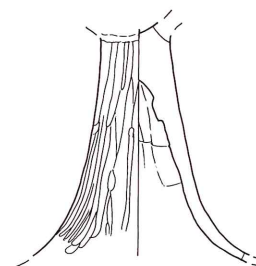


# 19. 国済寺城跡（台帳H21No.217）

- ① 所在地 太田市市場町1137-7
- ② 調査面積 39㎡（対象面積445㎡）
- ③ 調査原因 集合住宅
- ④ 調査期間 平成21年7月10日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に3本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は住居跡1軒、土坑4基、柱穴1本を確認した。遺物は土器片（弥生時代1点・古墳時代2点）が出土した。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。



1	盛土 (65cm)
2	褐色土 (5cm)



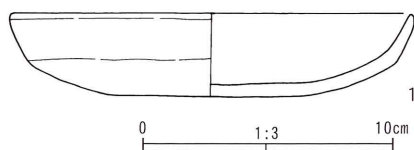
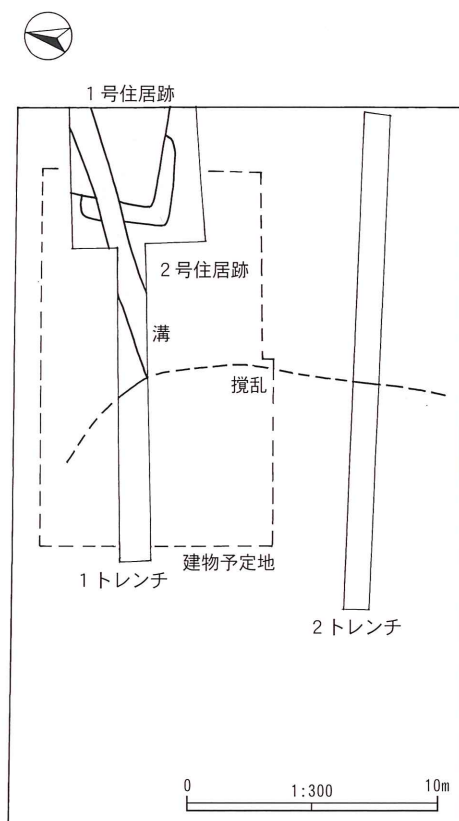
国済寺城跡観察表

番号	種器類	出土位置	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器高坏		脚部	—・—・—	緻密	良好	橙色	外面ヘラ磨き
2	壺		胴部破片	—・—・—			橙色	外面に沈線による重孤文

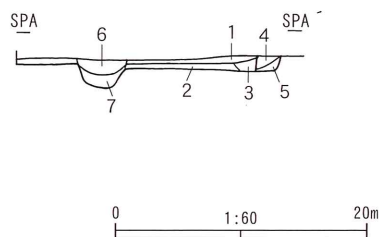
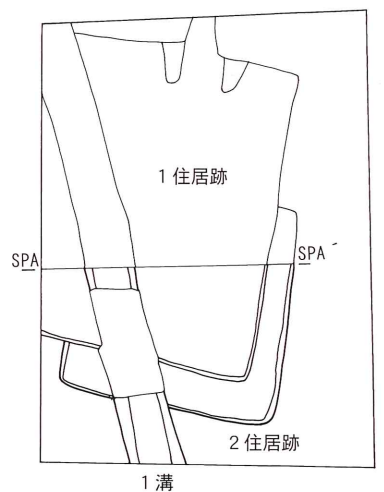


## 20. 宮元遺跡 (台帳H21No.27)

- ① 所在地 太田市由良町157番2
- ② 調査面積 46㎡ (対象面積500㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年7月28日～30日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は住居跡2軒、溝1条が確認された。遺物は土師器10片が出土した。重複は、1号住居跡が2号住居跡を切り、さらに1号溝がこれを切っている。1号住居跡は、遺物から奈良時代と推定される。
- ⑦ 取扱い方法 住宅建設に伴い、遺構が破壊される部分(住居跡2軒の一部)について本調査を実施し、記録保存の措置をとった。



1	黒褐色土 (70cm)
2	ローム層



### 1号住・2号住セクション

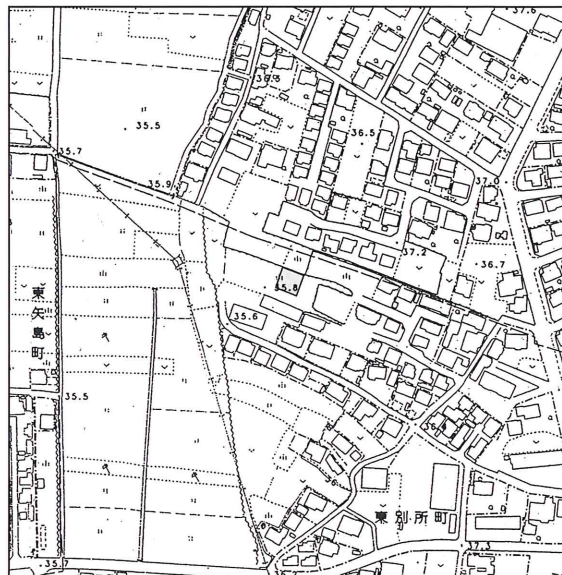
- 1、黒褐色 ロームを含む。粘性しまり、やや強
- 2、褐色 ロームを多量に含む。粘性しまり 非常に強 (1住貼床)
- 3、黒褐色 ロームを僅かに含む。粘性しまり やや弱
- 4、褐色 ロームを少量含む。粘性しまり やや弱
- 5、褐色 ロームを多量に含む。粘性しまり やや強
- 6、黒色 ロームを僅かに含む。粘性しまり やや弱
- 7、黒色 砂を少量含む。粘性しまり やや弱

宮元遺跡観察表

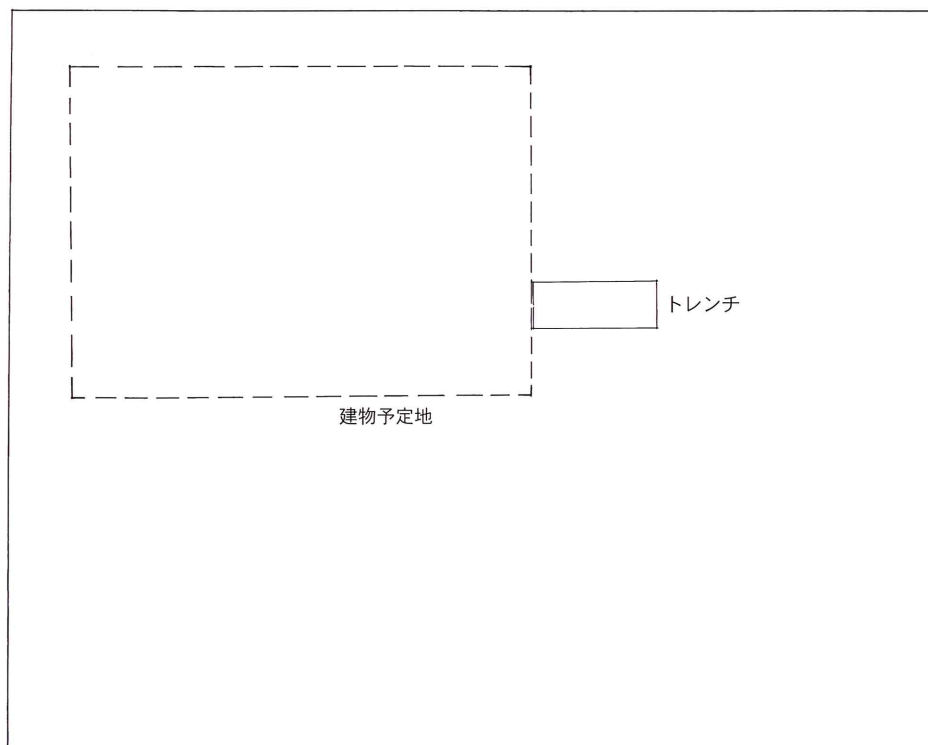
番号	種類	出土位置	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形の特徴
1	土師器 坏	1住	1/3	(16.0)・—・3.3		良好	橙色	内外面ナデ

## 21. 東別所遺跡（台帳H21No.259）

- ① 所在地 太田市東別所町471-6
- ② 調査面積 2㎡（対象面積245.09㎡）
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年7月28日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 湧水がある状態で、遺構・遺物は全く確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



1	碎石（40cm）
2	盛土（100cm）
3	表土（20cm）
4	水性ローム層

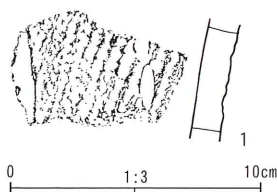
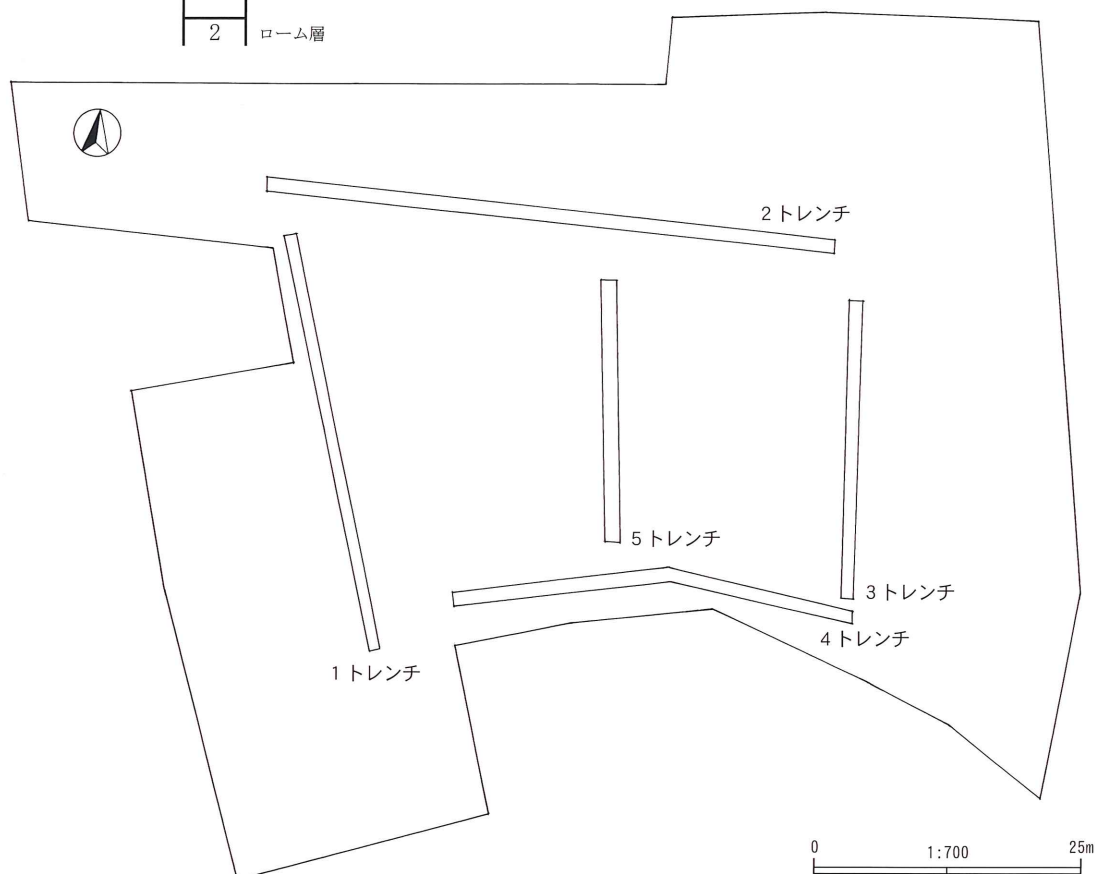


0 1:150 5m

- ① 所在地 太田市鶴生田町958-1他
- ② 調査面積 180㎡（対象面積4,937㎡）
- ③ 調査原因 宅地造成
- ④ 調査期間 平成21年9月1日～9月2日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に5本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 縄文土器1点が出土したが、遺構は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



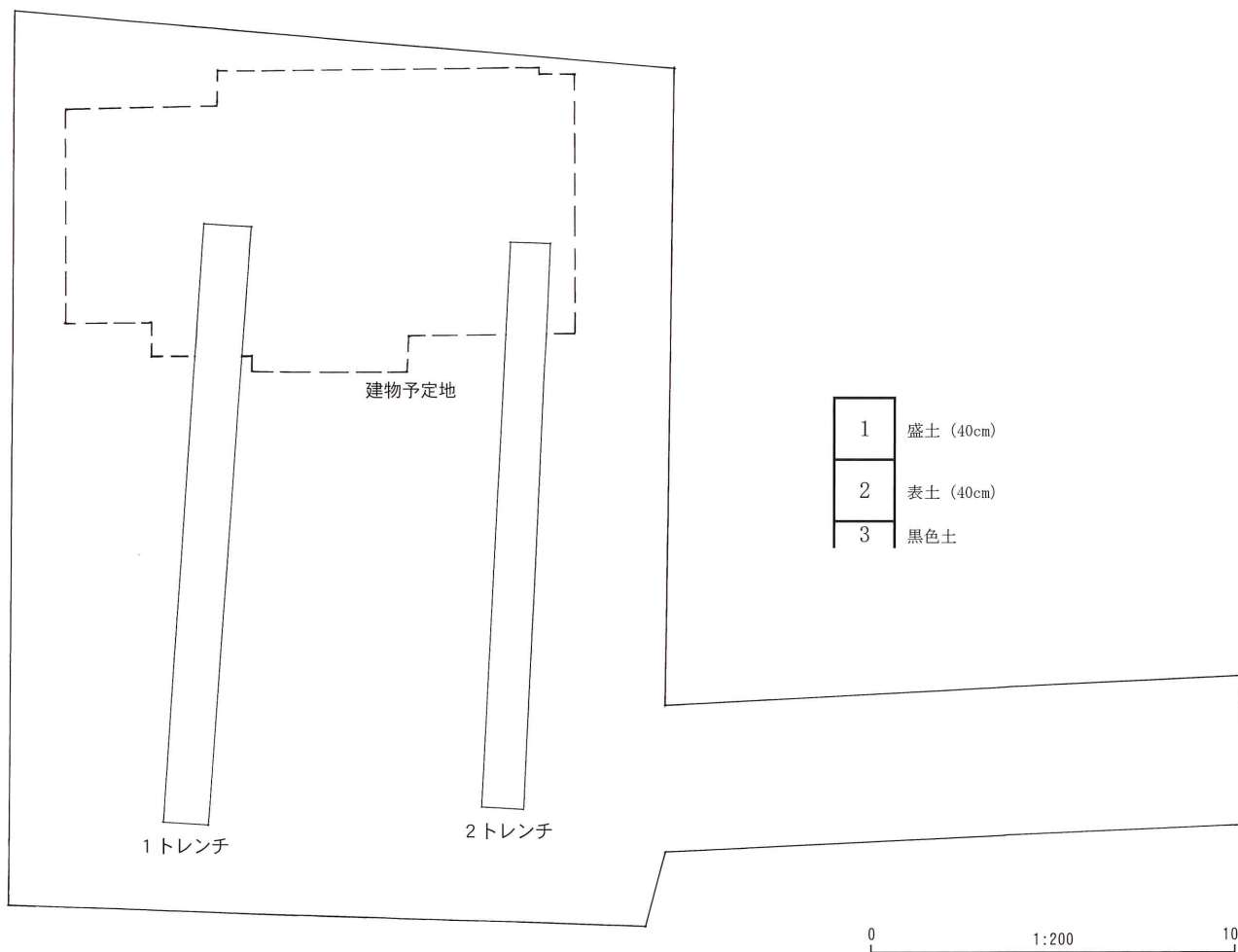
1	表土 (40cm)
2	ローム層



番号	種器 類	出土位置	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	縄文深鉢	2トレンチ	胴部破片	— ・ — ・ —			橙色	沈線による懸垂線と縄文を施す

### 23. 川窪遺跡 (台帳H21No.198)

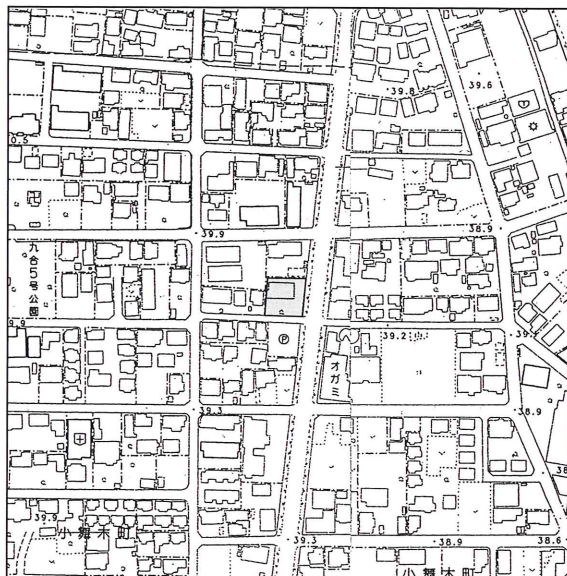
- ① 所在地 太田市藤阿久町146-4・148-1
- ② 調査面積 31㎡ (対象面積484㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年8月18日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



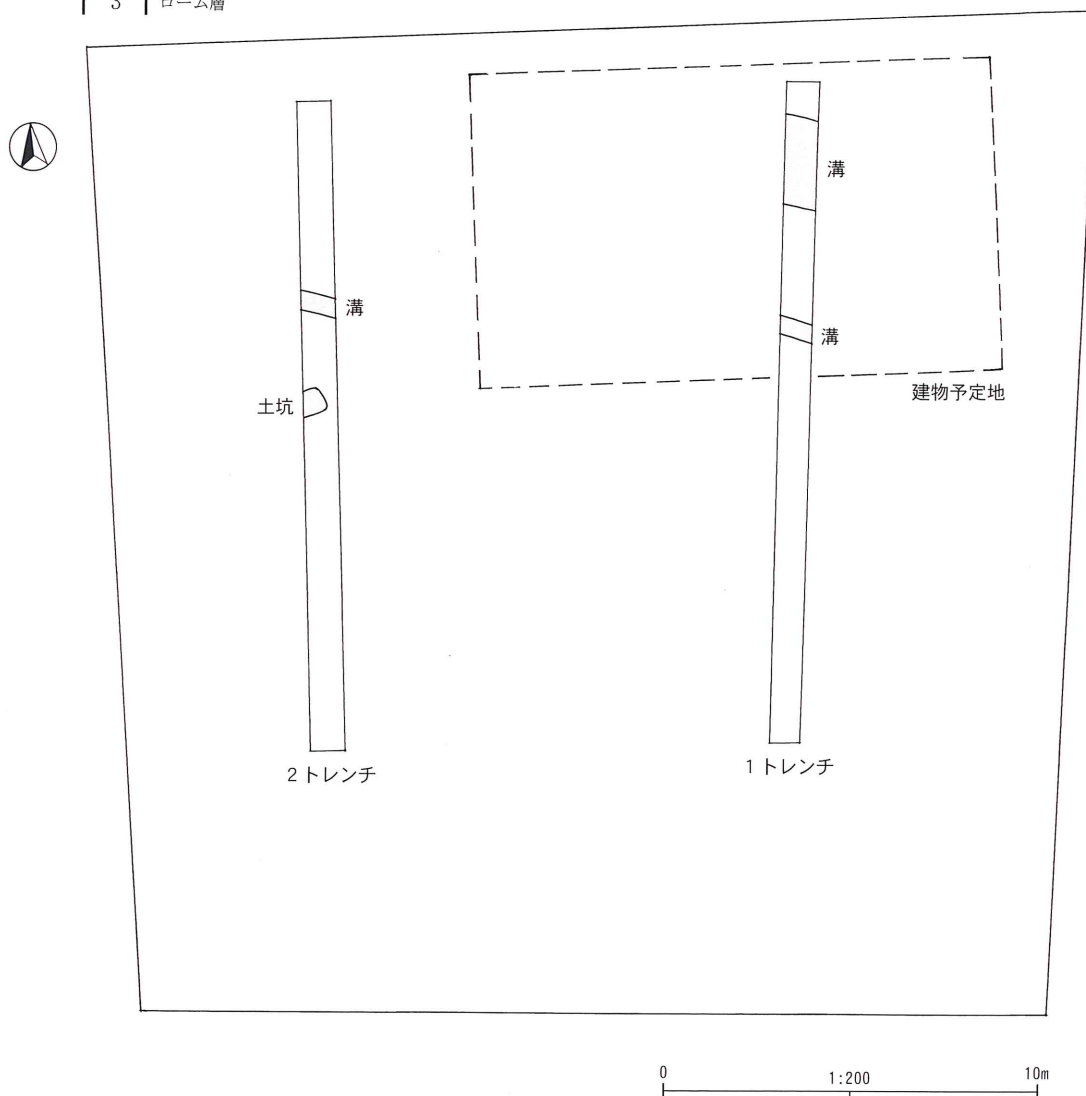


## 24. 小舞木遺跡 (台帳H21No.177)

- ① 所在地 太田市小舞木町525-1
- ② 調査面積 34㎡ (対象面積684.48㎡)
- ③ 調査原因 店舗
- ④ 調査期間 平成21年 8月19日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は溝2条、土坑1基が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。

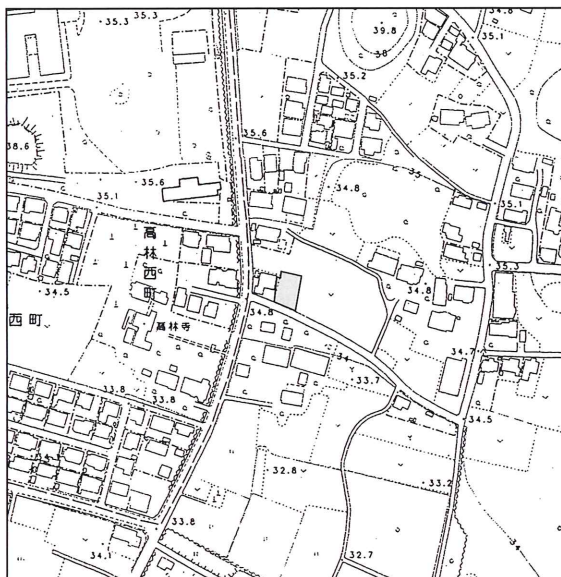
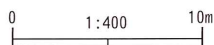
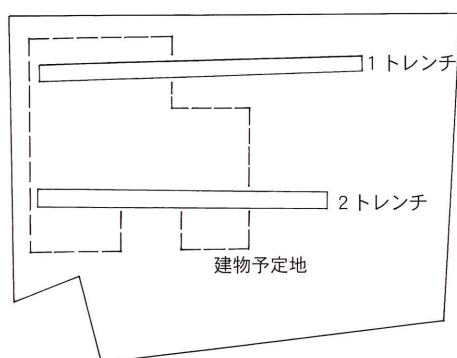


1	表土 (60cm)
2	黒色土 (30cm)
3	ローム層



## 25. 高林鶴巻古墳群（台帳H21No.163）

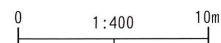
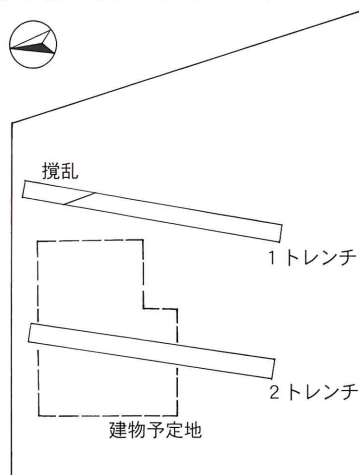
- ① 所在地 太田市高林南町626-26
- ② 調査面積 32㎡（対象面積369.65㎡）
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年8月21日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



1	表土 (30cm)
2	ローム層

## 26. 高林鶴巻古墳群（台帳H21No.227）

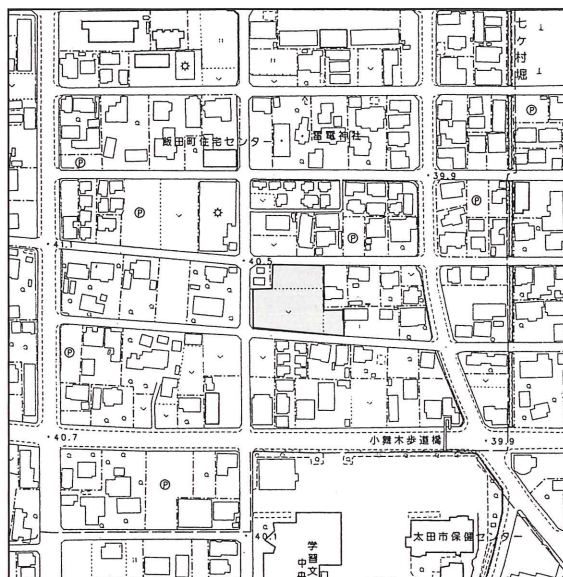
- ① 所在地 太田市高林南町626-24
- ② 調査面積 28㎡（対象面積495㎡）
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年8月21日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



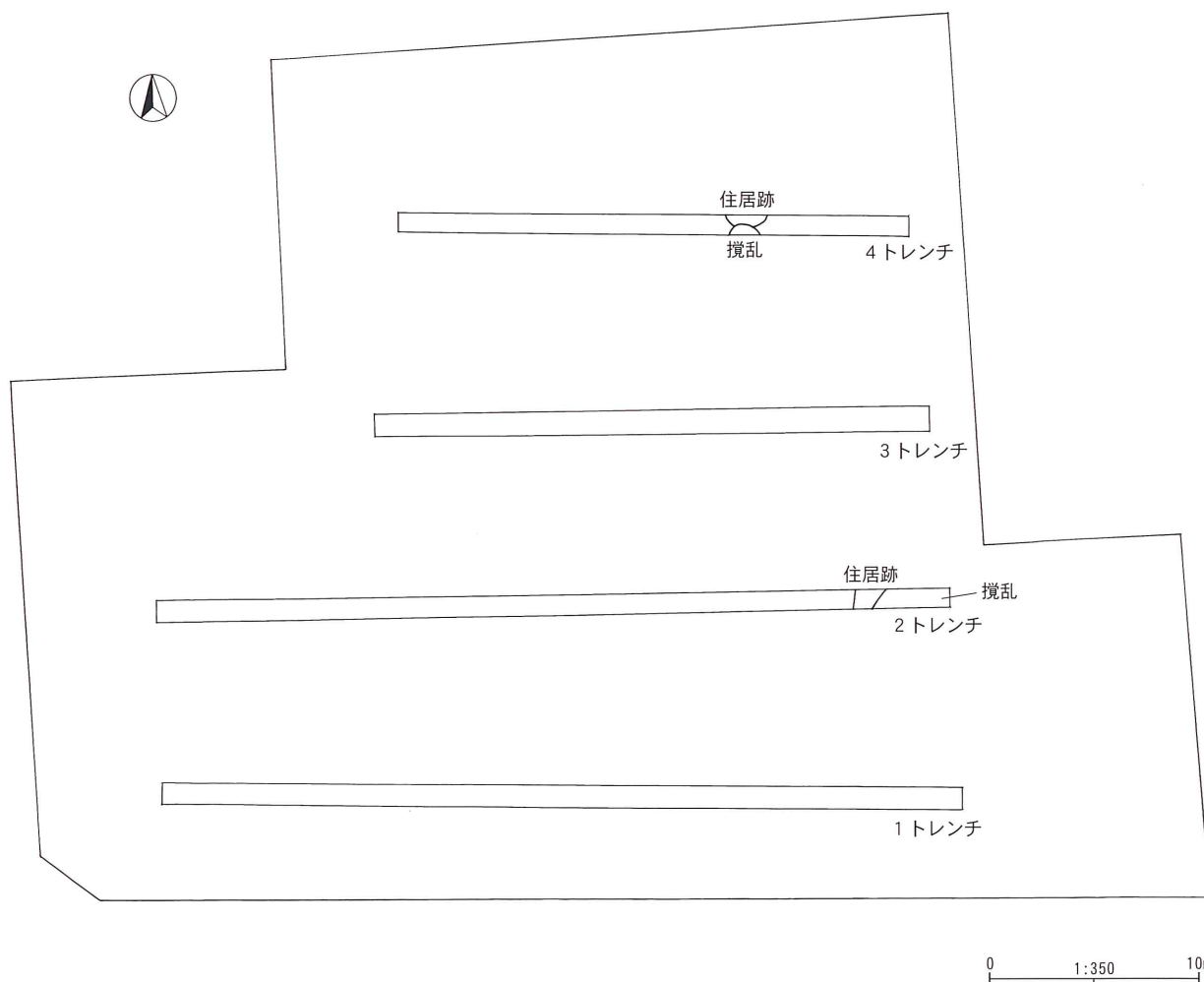
1	表土 (30cm)
2	ローム層

## 27. 飯田古墳群（台帳H21No.214）

- ① 所在地 太田市飯田町553
- ② 調査面積 125㎡（対象面積2,063.94㎡）
- ③ 調査原因 集合住宅
- ④ 調査期間 平成21年9月8日～9日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に4本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は住居跡2軒が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。



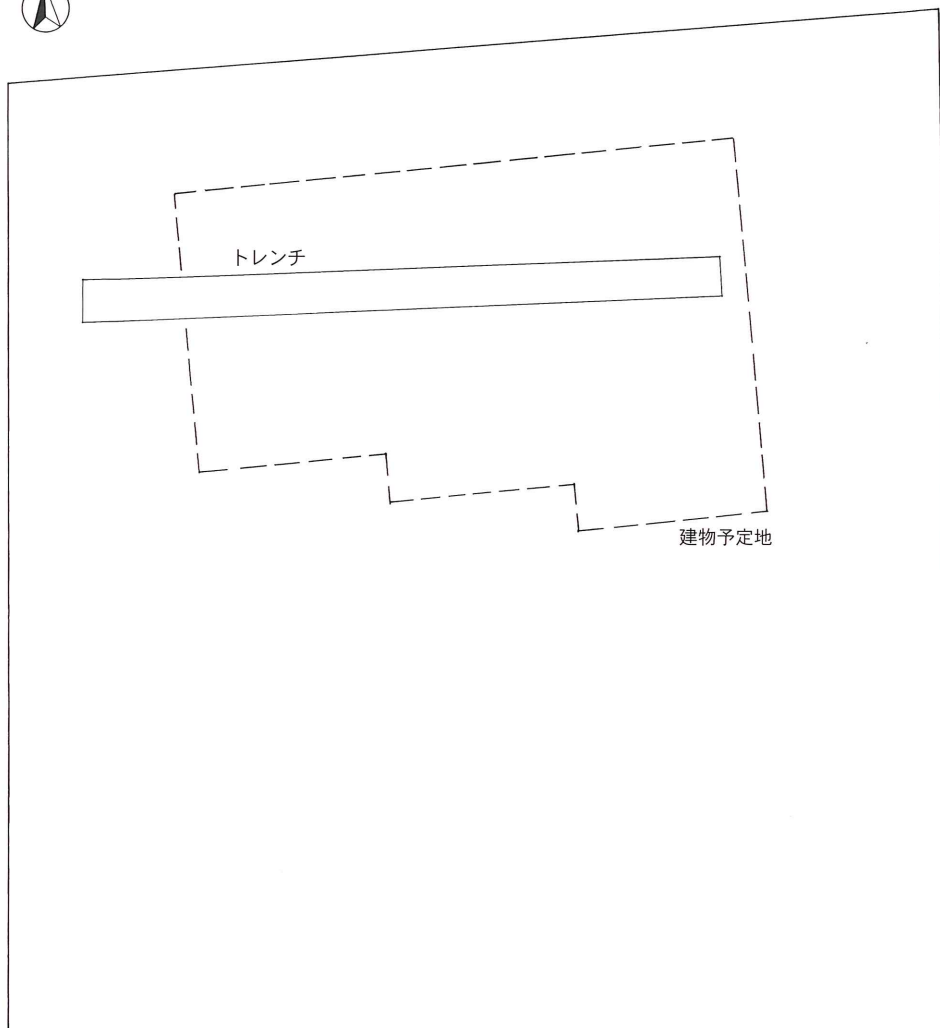
1	表土 (25cm)
2	黄褐色土



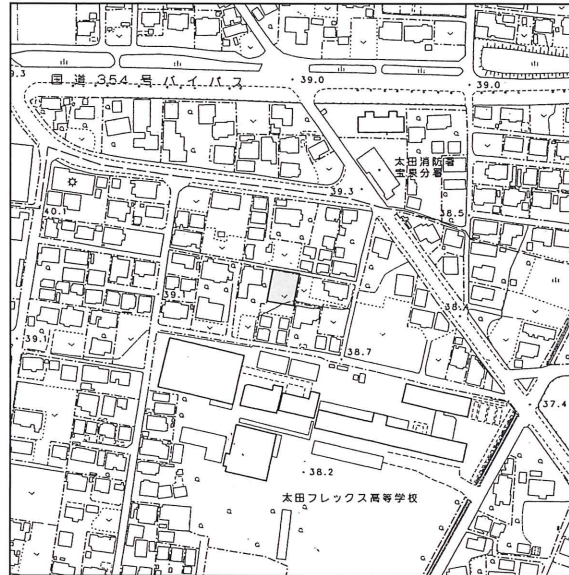
## 28. 西田島遺跡 (台帳H21No.307)

- ① 所在地 太田市下田島町1243番66の一部
- ② 調査面積 12㎡ (対象面積 約352.15㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年 9月10日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。

1	表土 (60cm)
2	ローム層



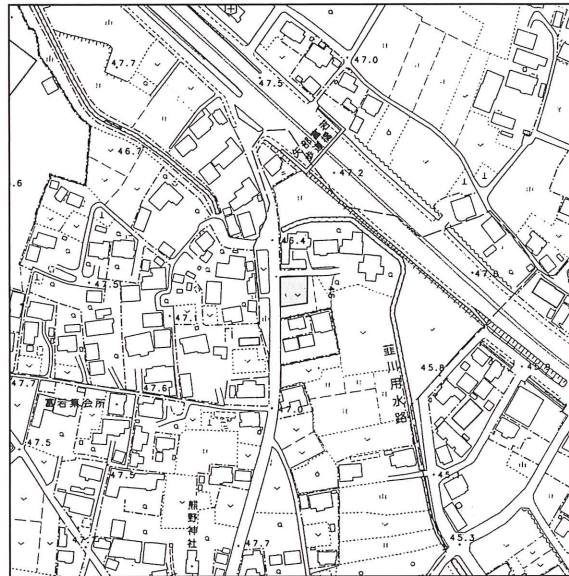
0 1:150 5m



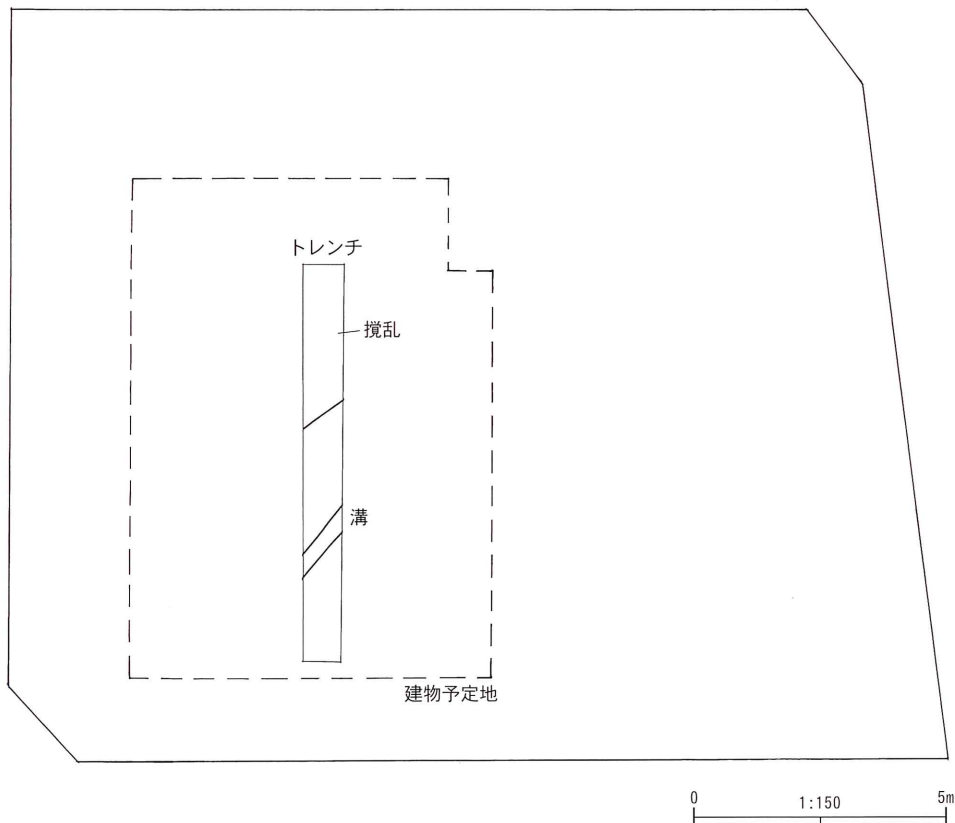


## 29. 向矢部遺跡 (台帳H21No.154)

- ① 所在地 太田市富若町385-3
- ② 調査面積 8㎡ (対象面積275㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年9月10日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は溝1条が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。

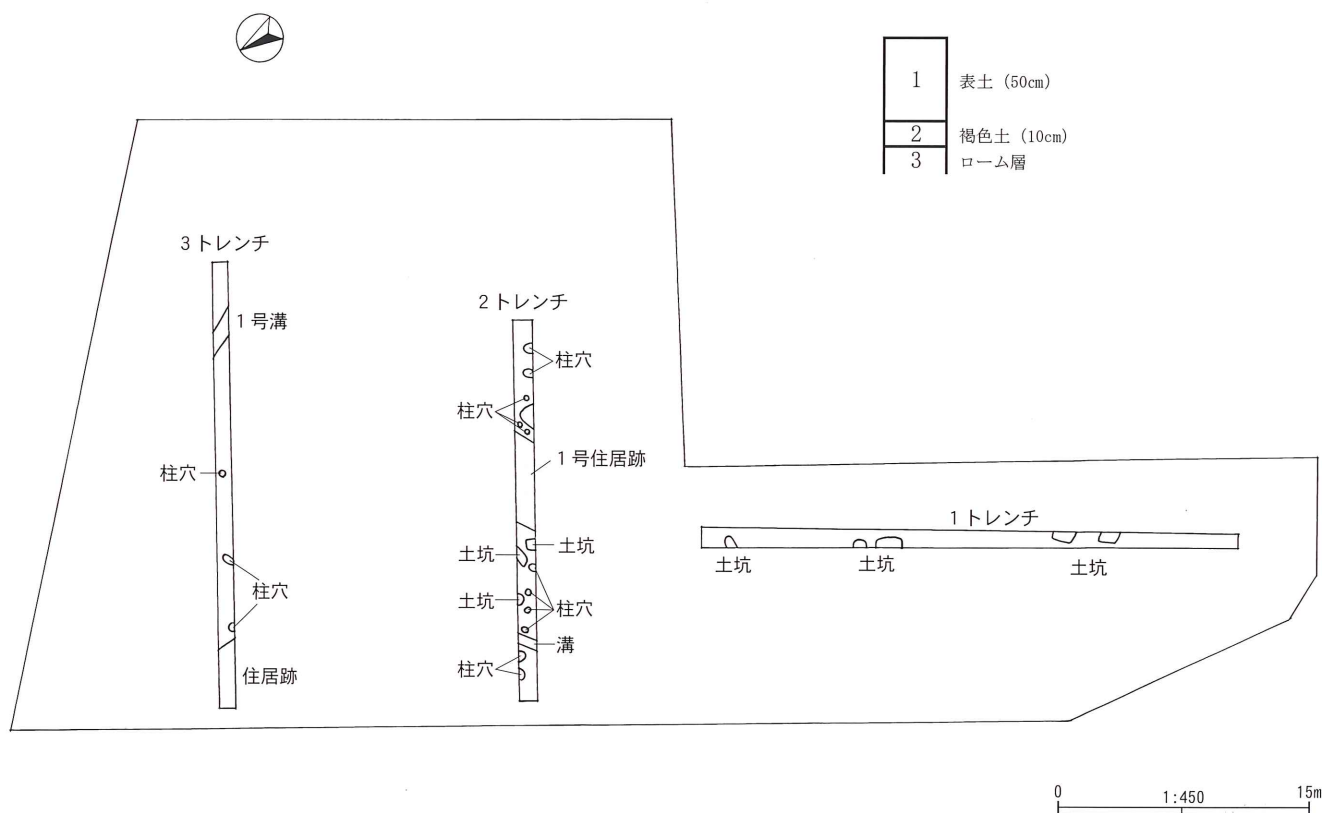
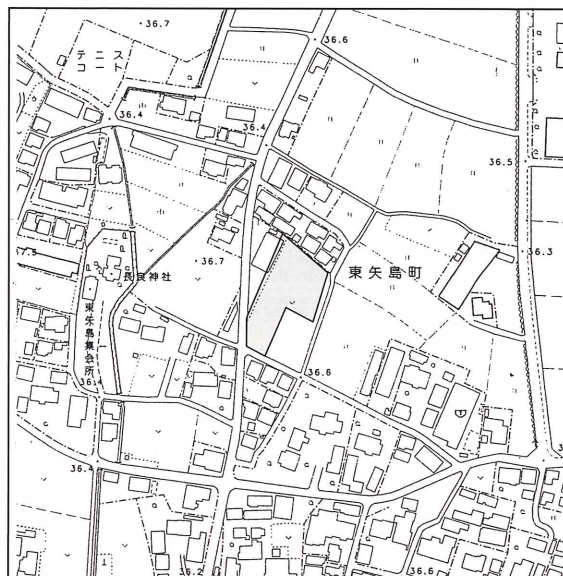


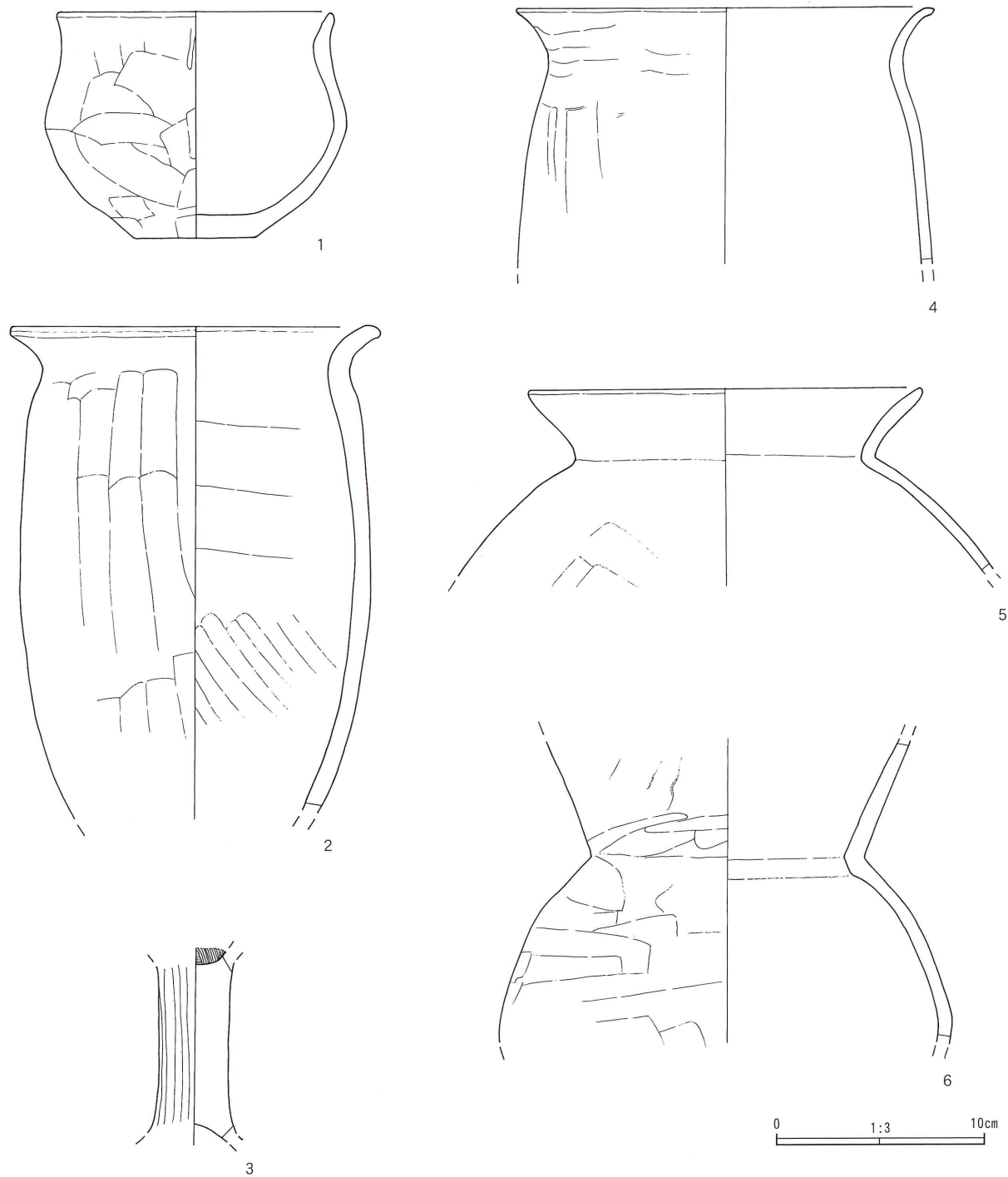
1	盛土 (30cm)
2	旧表土 (20cm)
3	茶褐色土 (5cm)
4	ローム層



### 30. 田谷遺跡（台帳H21No.222）

- ① 所在地 太田市東矢島町1173-1
- ② 調査面積 80㎡（対象面積1,627㎡）
- ③ 調査原因 集合住宅
- ④ 調査期間 平成21年10月19日～20日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に3本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は住居跡3軒、土坑8基、溝2条、柱穴多数が確認された。遺物は、古墳時代と推定される土器が収納箱1箱出土した。
- ⑦ 取扱い方法 掘削を伴わない工事で現状保存されるため、本調査を行う必要はないと判断された。



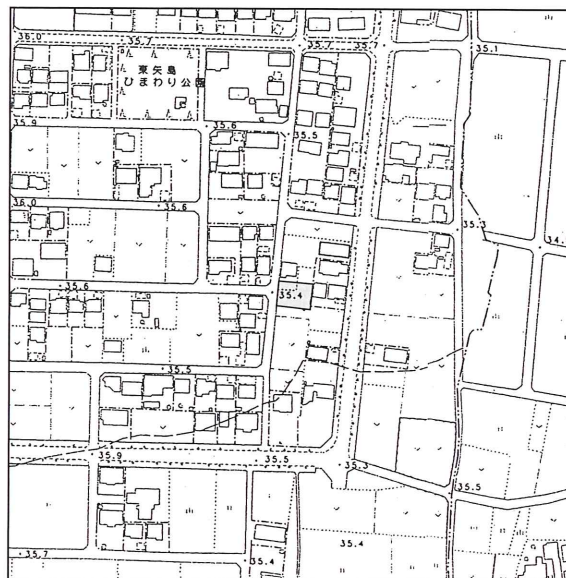
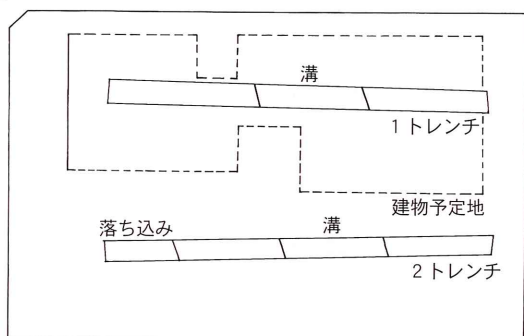


田谷遺跡観察表

番号	種器 類	出土位置	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形形状の特徴
1	土師器 甕	1 住	2/3	(13.0)・5.8・10.6	緻密	良好	橙色	胴部外面ヘラ削り、 内面ナデ
2	土師器 甕	2 土坑	2/3	17.4・—・—	緻密	良好	橙色	胴部外面ヘラ削り、 内面ナデ
3	土師器 高坏	1 トレンチ	脚部	—・—・—	緻密	良好	うすい 橙色	脚部外面ヘラ磨き
4	土師器 甕	2 トレンチ	口縁 1/3	(20.0)・—・—	緻密	良好	うすい 橙色	胴部外面ヘラ削り、 内面ナデ
5	土師器 甕	1 溝	口縁 1/4	(18.8)・—・—	緻密	良好	橙色	胴部外面ヘラ削り、 内面ナデ
6	土師器 埴	1 溝	頸部～ 体部	—・—・—	緻密	良好	うすい 橙色	胴部外面ヘラ削り、 内面ナデ

### 31. 沖ノ林遺跡 (台帳H21No.330)

- ① 所在地 太田市東矢島土地区画整理事業56街区9-3号
- ② 調査面積 33㎡ (対象面積305㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年10月5日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は溝1条が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存されるため、本調査を行う必要はないと判断された。

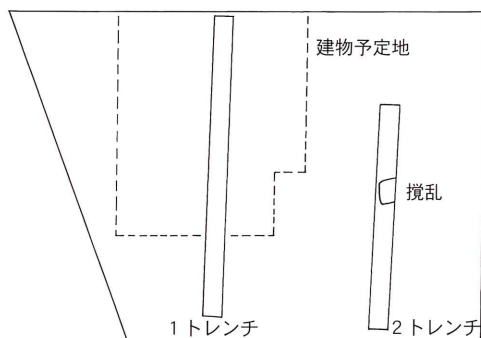


1	表土 (30cm)
2	ローム層

0 1:300 10m

### 32. 登戸遺跡 (台帳H21No.273)

- ① 所在地 太田市新田上江田町636番8、9、2の一部
- ② 調査面積 17㎡ (対象面積70㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年10月6日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



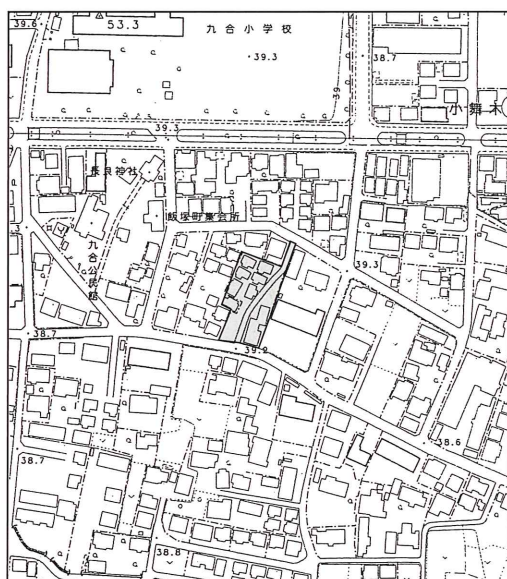
1	砂利 (30cm)
2	明黄褐色土 (5cm)
3	暗褐色土 (20cm)
4	黒褐色土 (25cm)
5	ローム層

0 1:300 10m

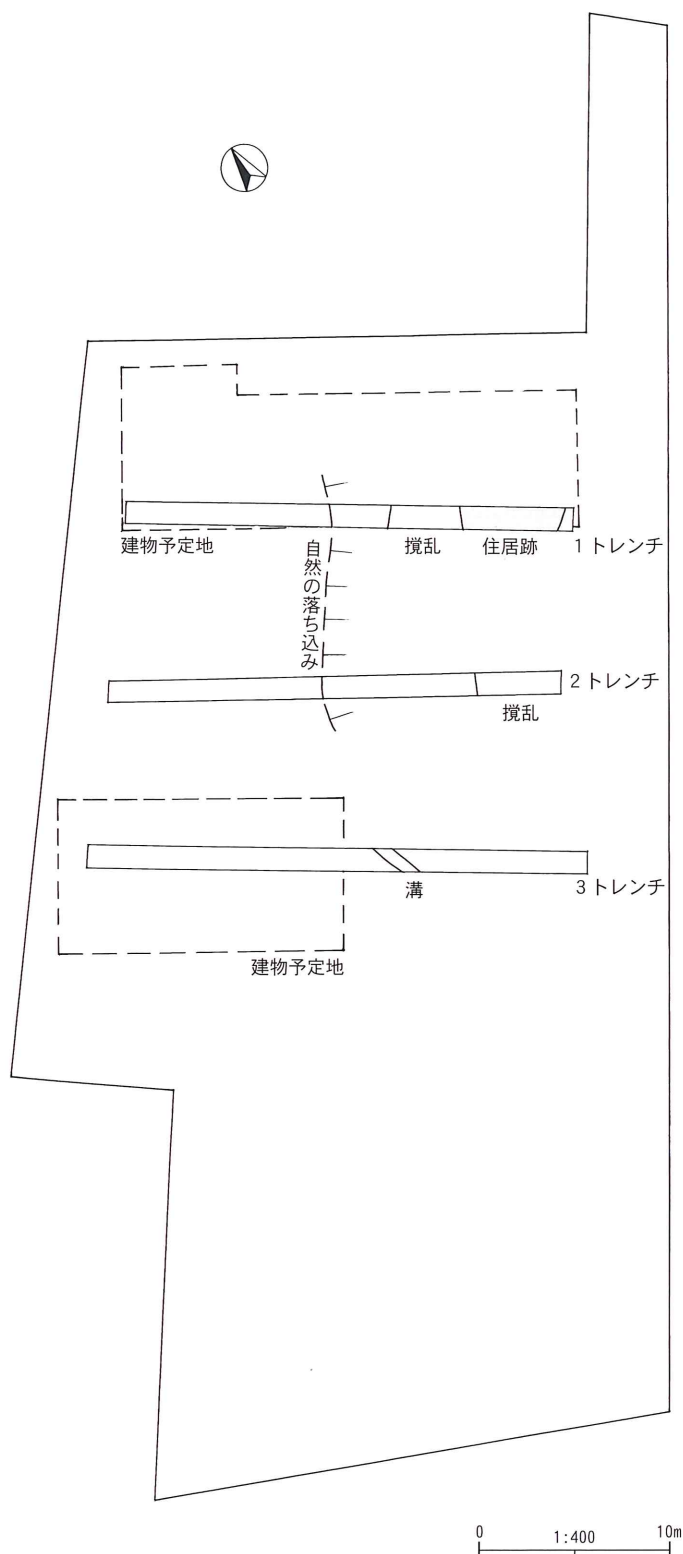


### 33. 北明泉寺遺跡（台帳H21No.306）

- ① 所在地 太田市飯塚町1339-1、1339-2
- ② 調査面積 73㎡（対象面積1,826㎡）
- ③ 調査原因 集合住宅
- ④ 調査期間 平成21年10月29日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に3本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は住居跡1軒、溝1条が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存されるため、本調査を行う必要はないと判断された。

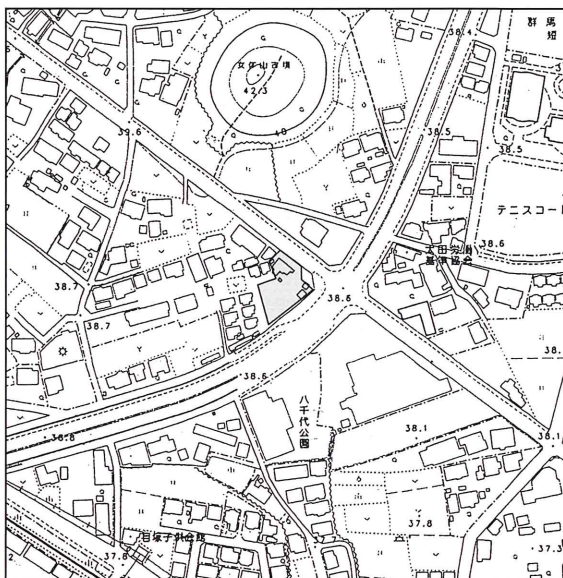


1	表土 (55cm)
2	ローム層 (10cm以上)

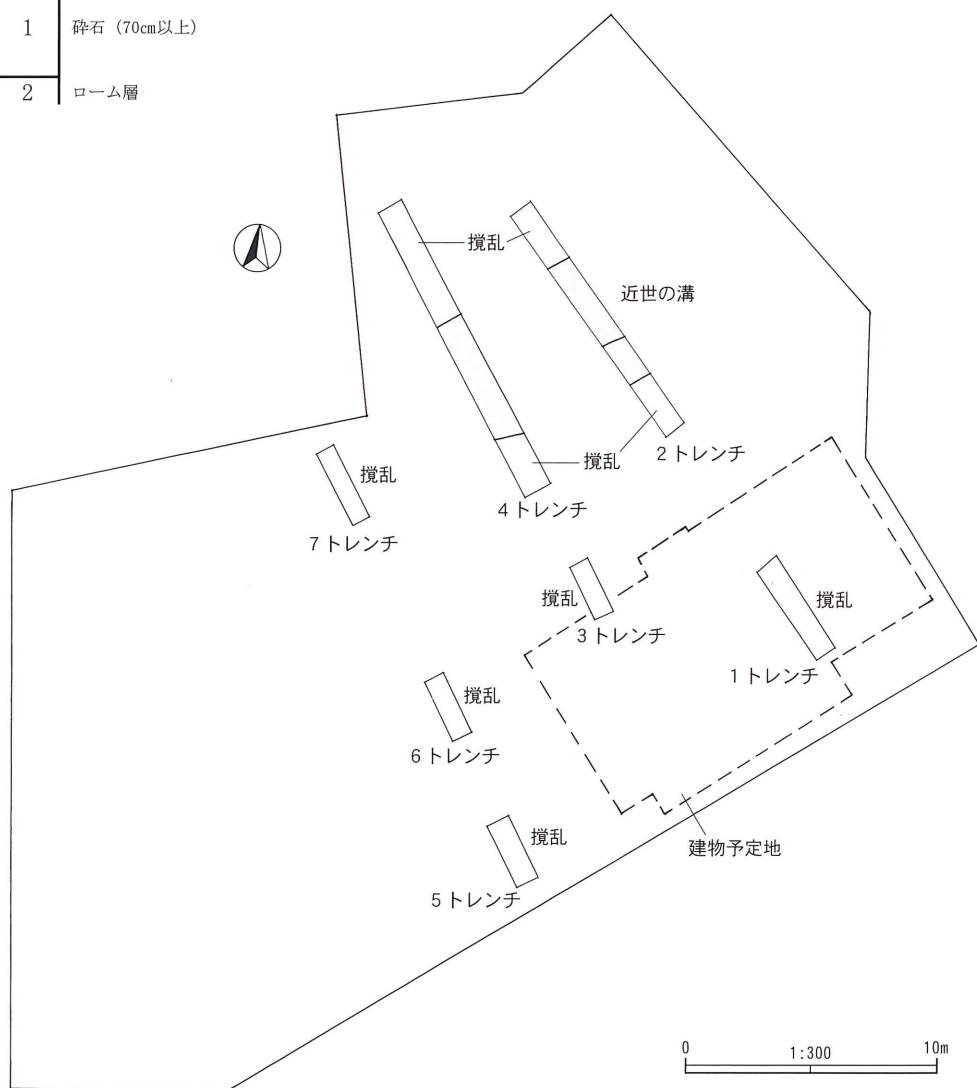


### 34. 目塚遺跡（台帳H21No.368）

- ① 所在地 太田市内ヶ島町1490-9の一部  
1492-5、1492-1の一部
- ② 調査面積 38㎡（対象面積970.78㎡）
- ③ 調査原因 店舗新築工事
- ④ 調査期間 平成21年10月1日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に7本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 近世の溝1条が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。

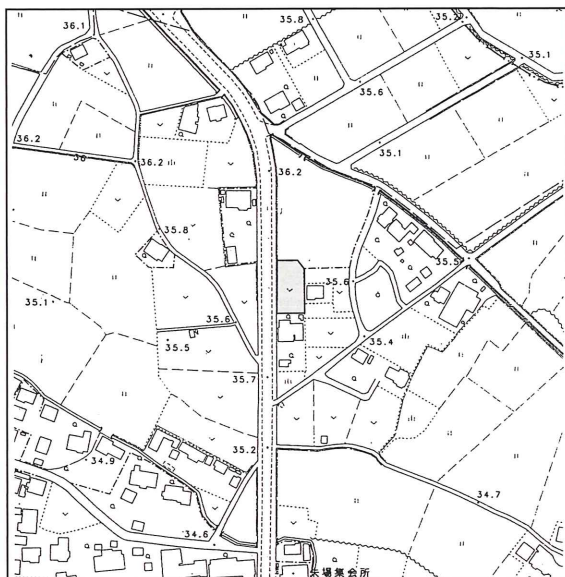


1	碎石（70cm以上）
2	ローム層



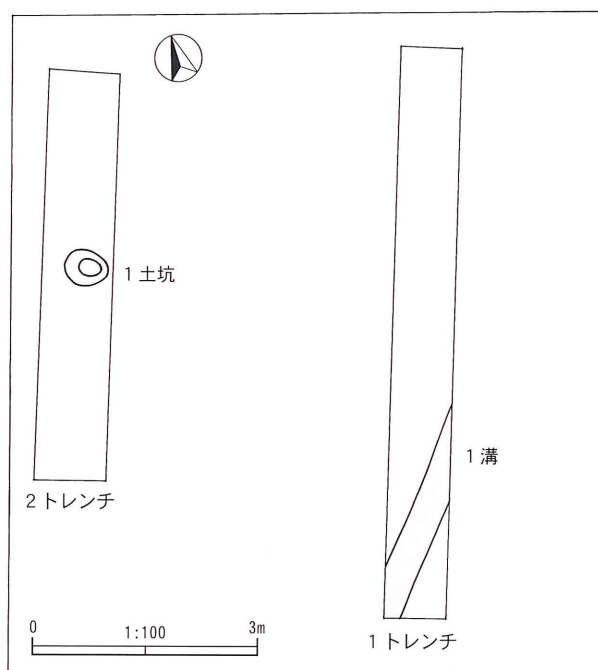
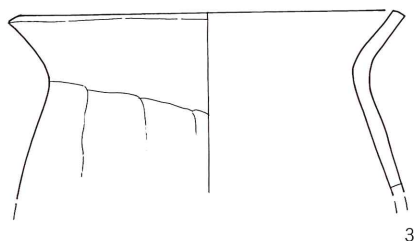
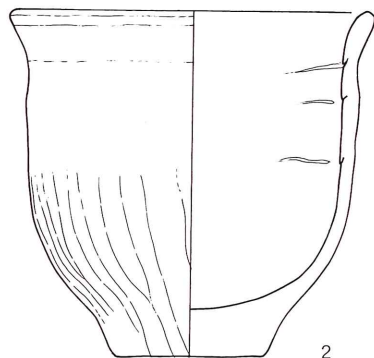
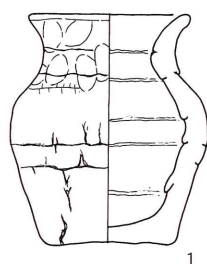
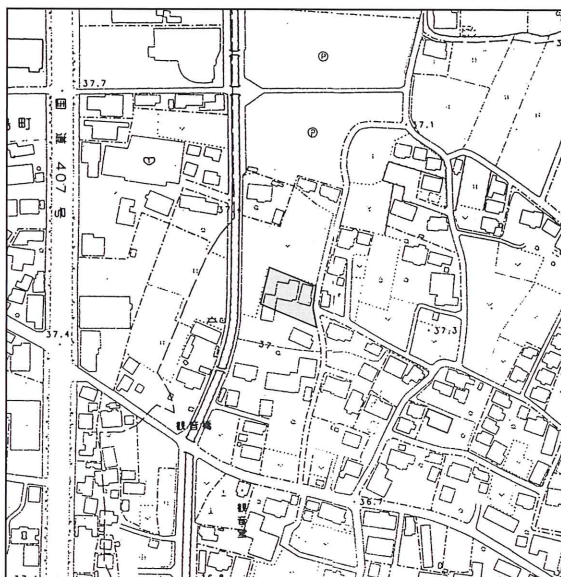
### 35. 矢場寄合遺跡（台帳H21No.267）

- ① 所在地 太田市矢場町3075-6
- ② 調査面積 24㎡（対象面積271.58㎡）
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年10月30日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



### 36. 宮西遺跡 (台帳H21No.264)

- ① 所在地 太田市東矢島町1019-1、-2の一部
- ② 調査面積 13㎡ (対象面積80㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年10月22日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は土坑1基、溝1条が確認された。遺物は、土坑から古墳時代の土器10点が出土した。
- ⑦ 取扱い方法 土坑1基については、本調査を行い、記録保存の措置をとった。



1	表土 (60cm)
2	ローム層 (20cm以上)

0 1:3 10cm

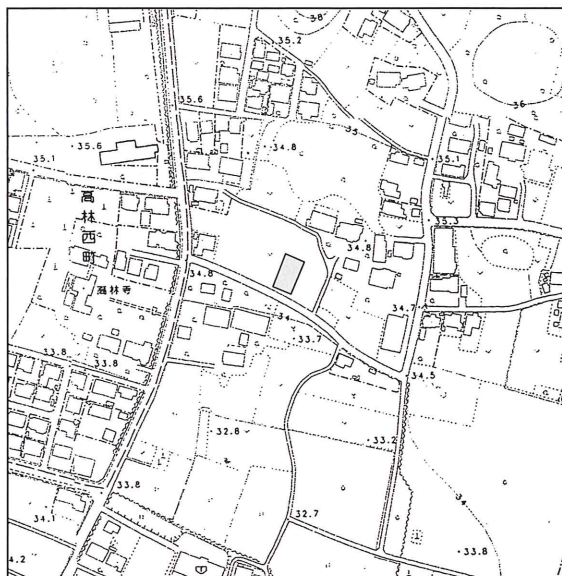
宮西遺跡観察表

番号	種器 種類	出土位置	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器 甕	1 土坑	ほぼ完形	(6.0) ・ 4.8 ・ 9.0	緻密	良好	うすい 肌色	外面に輪積み痕を残す
2	土師器 甕	1 土坑	2/3	(13.8) ・ 5.8 ・ 13.5	緻密	良好	うすい 橙色	胴部外面ヘラ削り、 内面ナデ
3	土師器 甕	1 土坑	口縁破片	(15.6) ・ — ・ —	緻密	良好	橙色	胴部外面ヘラ削り、 内面ナデ

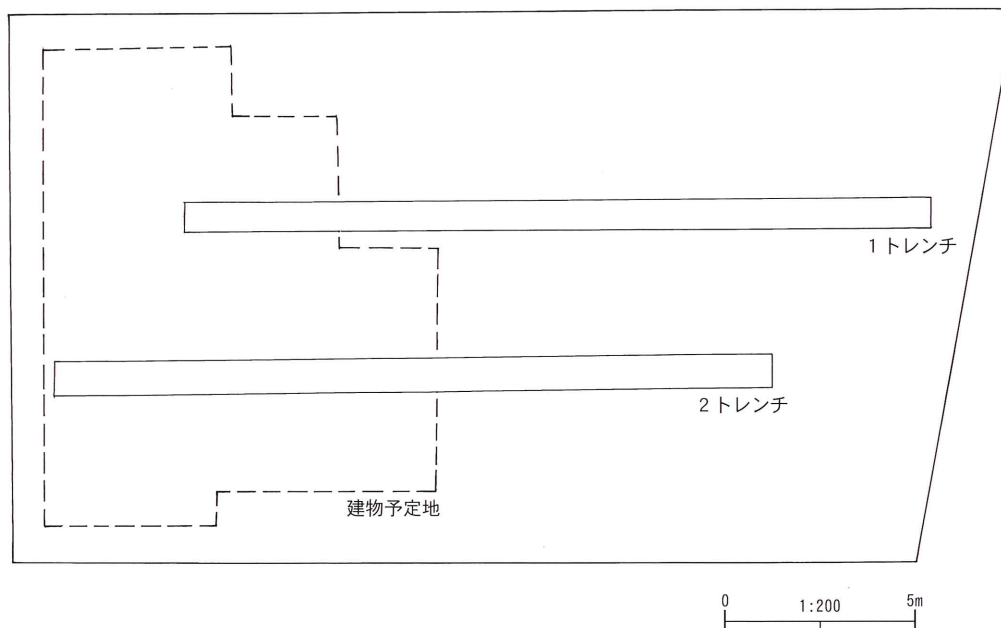


### 37. 高林鶴巻古墳群（台帳H21No.204）

- ① 所在地 太田市高林南町626-27
- ② 調査面積 39㎡（対象面積373㎡）
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年10月22日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、  
遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。

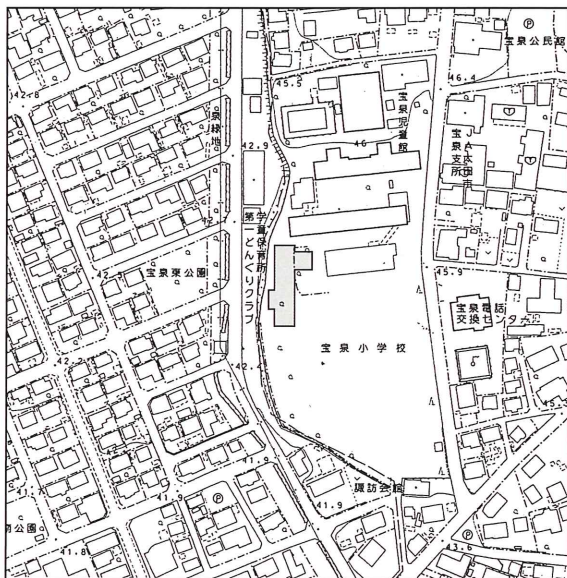


1	表土 (30cm)
2	ローム層

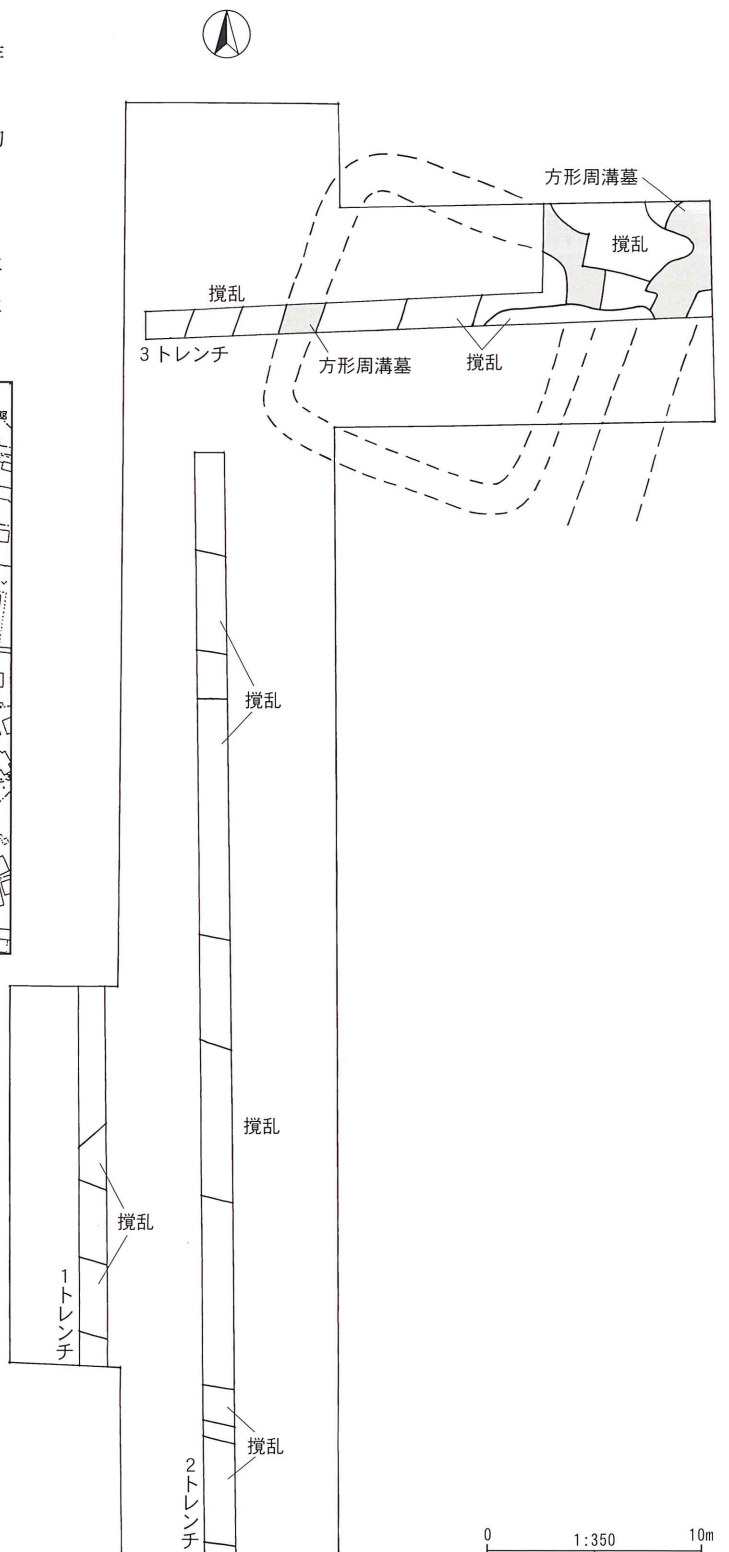


### 38. 北之庄遺跡（台帳H21No.3）

- ① 所在地 太田市由良町1738-1ほか
- ② 調査面積 143㎡（対象面積31,186、49㎡）
- ③ 調査原因 宝泉小校舎建築
- ④ 調査期間 平成21年10月21日～23日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に3本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は方形周溝墓2基が確認され、遺物は縄文時代、古墳時代の土器片が遺物収納箱に1/2出土した。
- ⑦ 取扱い方法 方形周溝溝が確認された地点を中心とした約270㎡について発掘調査を行う必要があると判断された（この後本調査を実施した）。

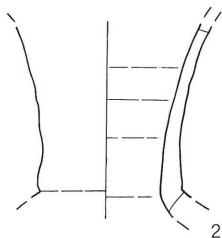
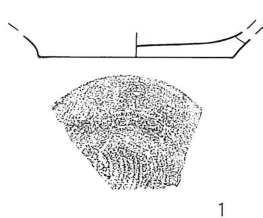
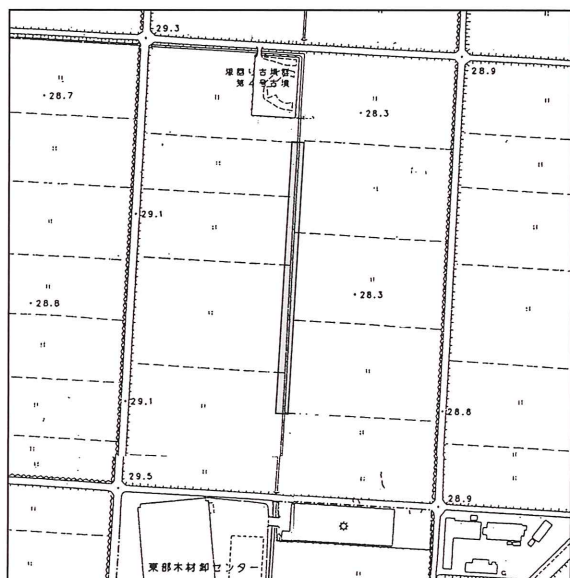


1	表土 (30cm)
2	褐色土 (25cm)
3	ローム層



### 39. 塚廻り古墳群（台帳H21No.262）

- ① 所在地 太田市龍舞町3093-2ほか
- ② 調査面積 109㎡（対象面積650㎡）
- ③ 調査原因 農業用水路
- ④ 調査期間 平成21年11月4日～6日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は、泥流の下部から田圃の畦状遺構が確認された。遺物は泥流の直下から須恵器2点が出土した。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



0 1:3 10cm

塚廻り古墳群観察表

番号	種器類	出土位置	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形形状の特徴
1	須恵器 坏	1トレンチ	底部破片	— ・ (7.6) ・ —	緻密	良好	灰色	底部回転糸切り後周縁部ヘラ削り
2	須恵器 壺	2トレンチ	頸部破片	— ・ — ・ —	緻密	良好	灰色	



畦

畦

1 トレンチ

1	表土 (25cm)
2	洪水堆積層 (60cm)
3	黒色土層

砂層 (流路)

低地  
↑  
畦  
↓  
台地

畦

攪乱

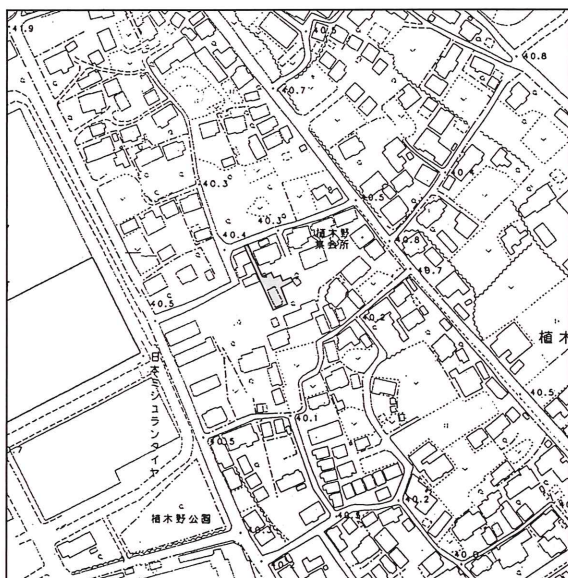
2 トレンチ

1	表土 (40cm)
2	洪水堆積層 (5cm)
3	黒色土層

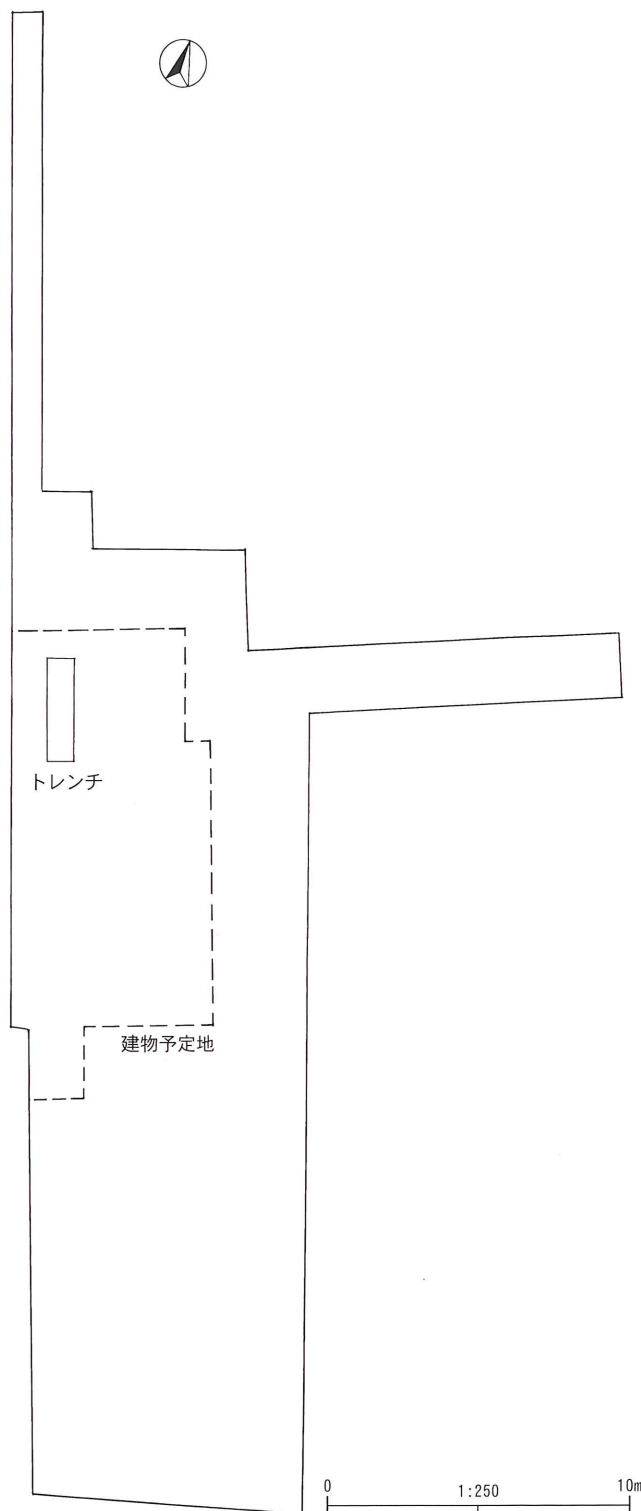
0 1:400 20m

#### 40. 植木野城跡（台帳H21No.115）

- ① 所在地 太田市植木野町764-6
- ② 調査面積 6㎡（対象面積366.47㎡）
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年11月10日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



1	盛土・砕石（40cm）
2	暗灰色土層・砂混じり層（60cm）
3	暗灰色土層・砂混じり層（80cm）



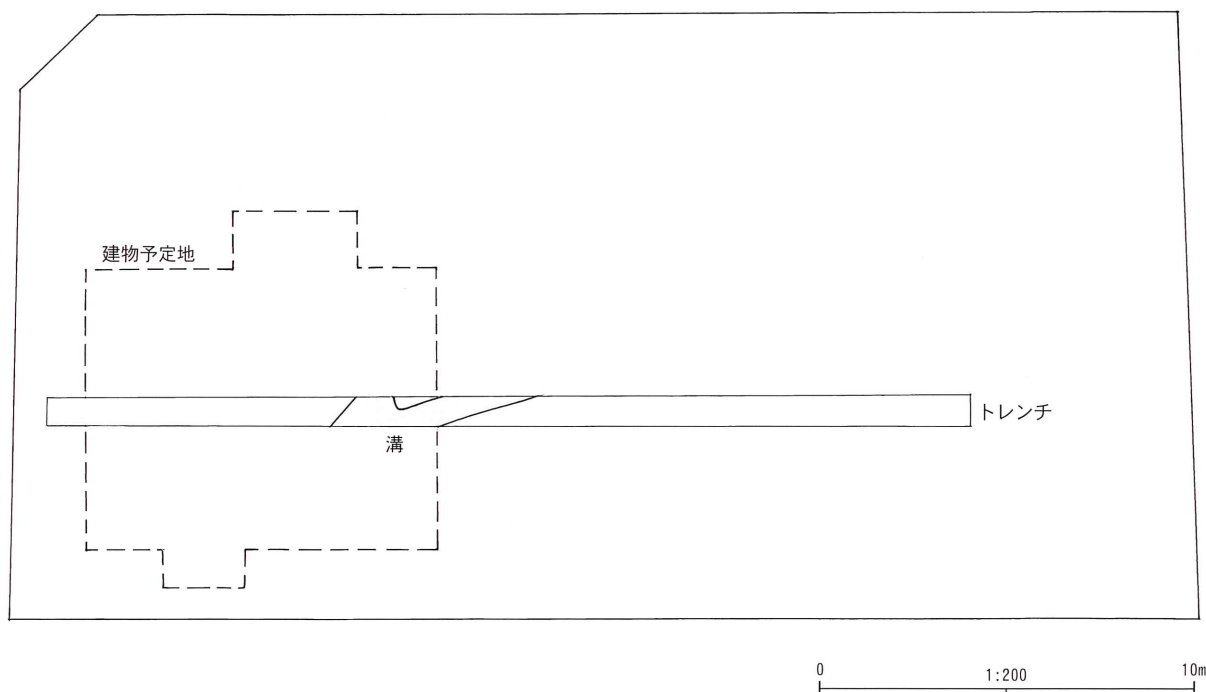


#### 41. 石神遺跡 (台帳H21No.108)

- ① 所在地 太田市龍舞町829-3
- ② 調査面積 24㎡ (対象面積484㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年11月10日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は溝1条が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。

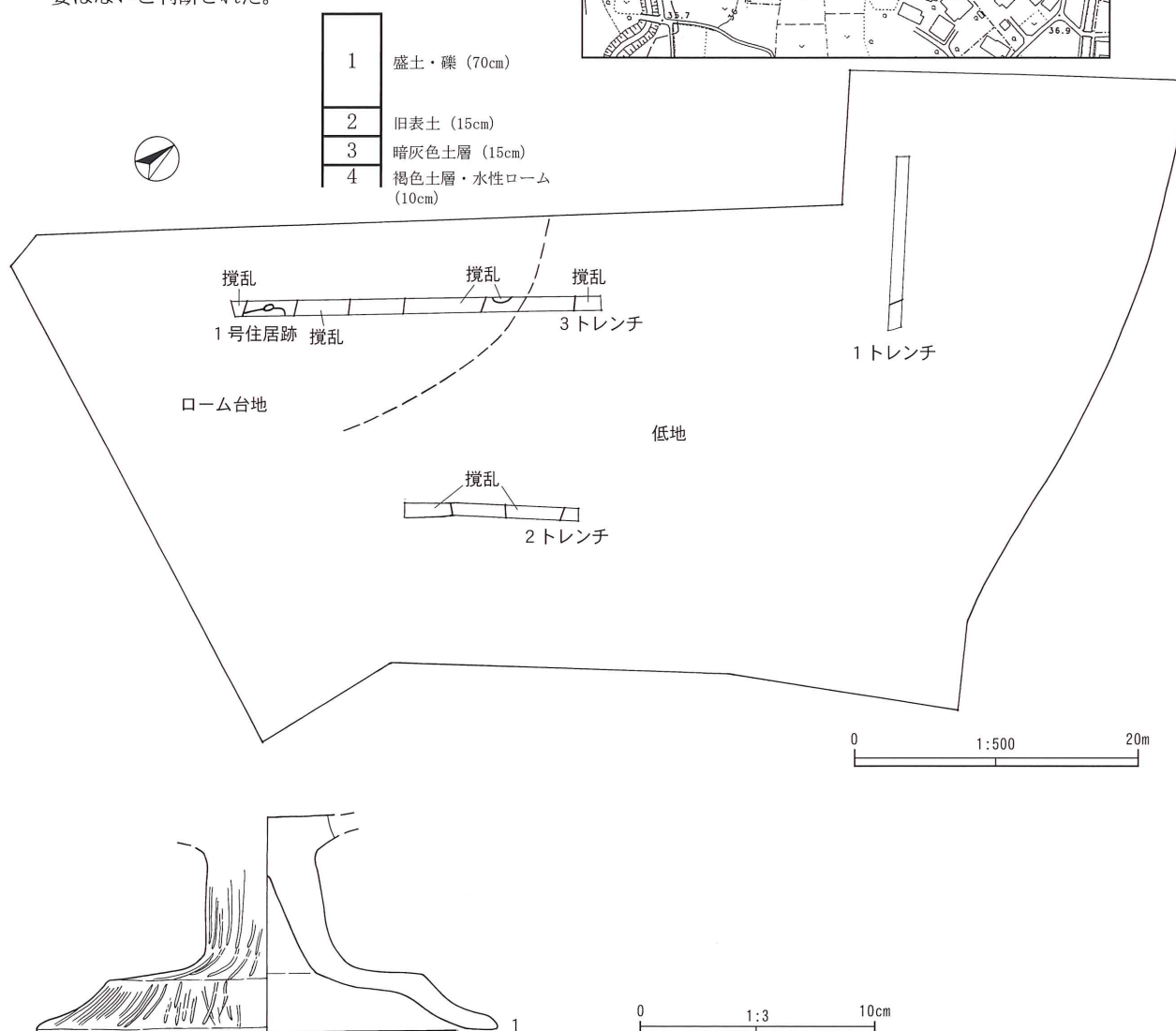
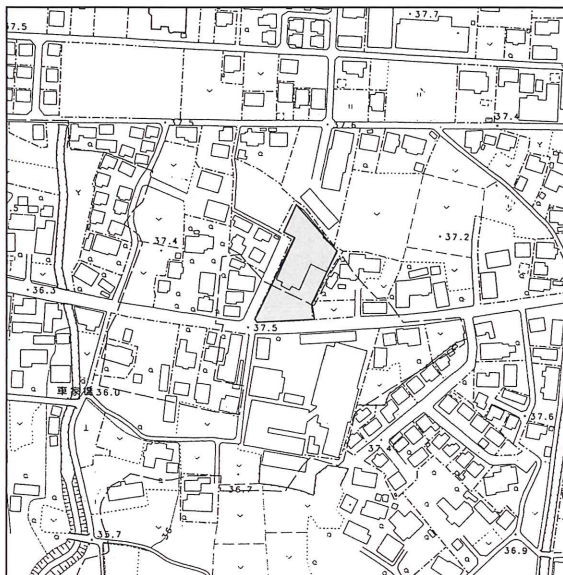


1	表土 (15cm)
2	暗灰色土層 (15cm)
3	白灰色土層 (10cm)



## 42. 西矢島遺跡 (台帳H21No.326)

- ① 所在地 太田市西矢島町374-2
- ② 調査面積 143.75㎡ (対象面積2,377.73㎡)
- ③ 調査原因 建売分譲
- ④ 調査期間 平成21年11月11日～12日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に3本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は古墳時代と推定される住居跡1軒が確認され、ここから高坏の脚1点が出土した。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存されるため、本調査を行う必要はないと判断された。

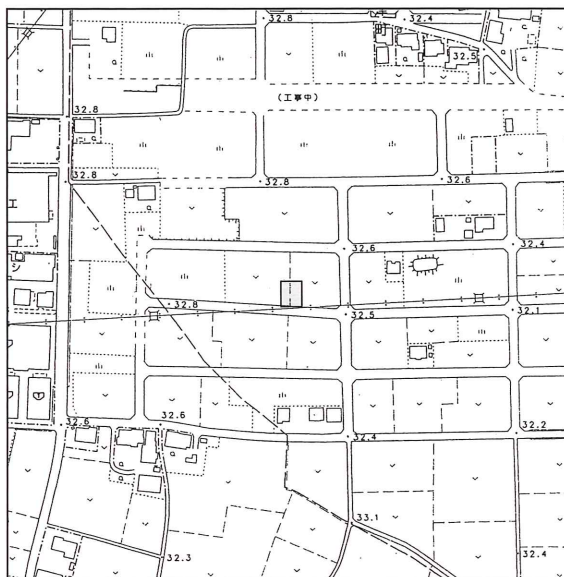


西矢島遺跡観察表

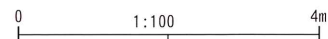
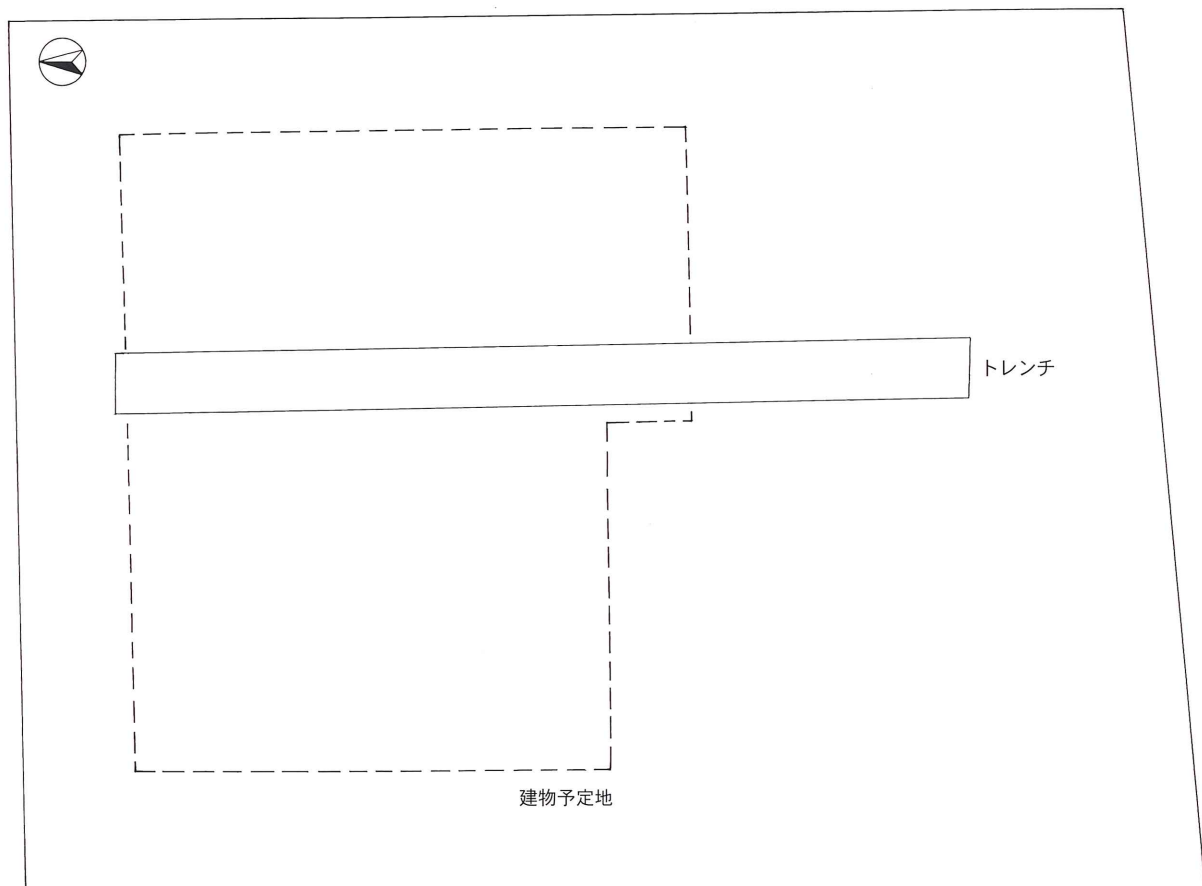
番号	種類	出土位置	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形形状の特徴
1	土師器 高坏	1住	脚部	— ・ 19.4 ・ —	緻密	良好	橙色	外面へラ磨き

#### 43. 東部地区遺跡群 (台帳H21No.375)

- ① 所在地 太田市堀口町154-4、5
- ② 調査面積 9㎡ (対象面積193㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年11月13日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。

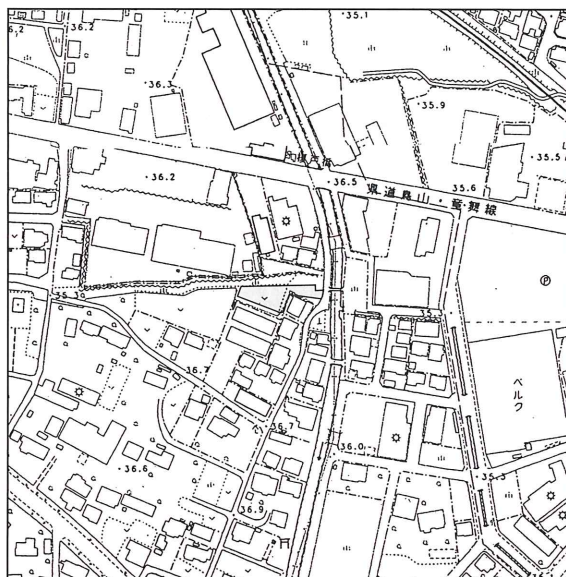


1	表土・攪乱 (100cm)
2	暗灰色土層

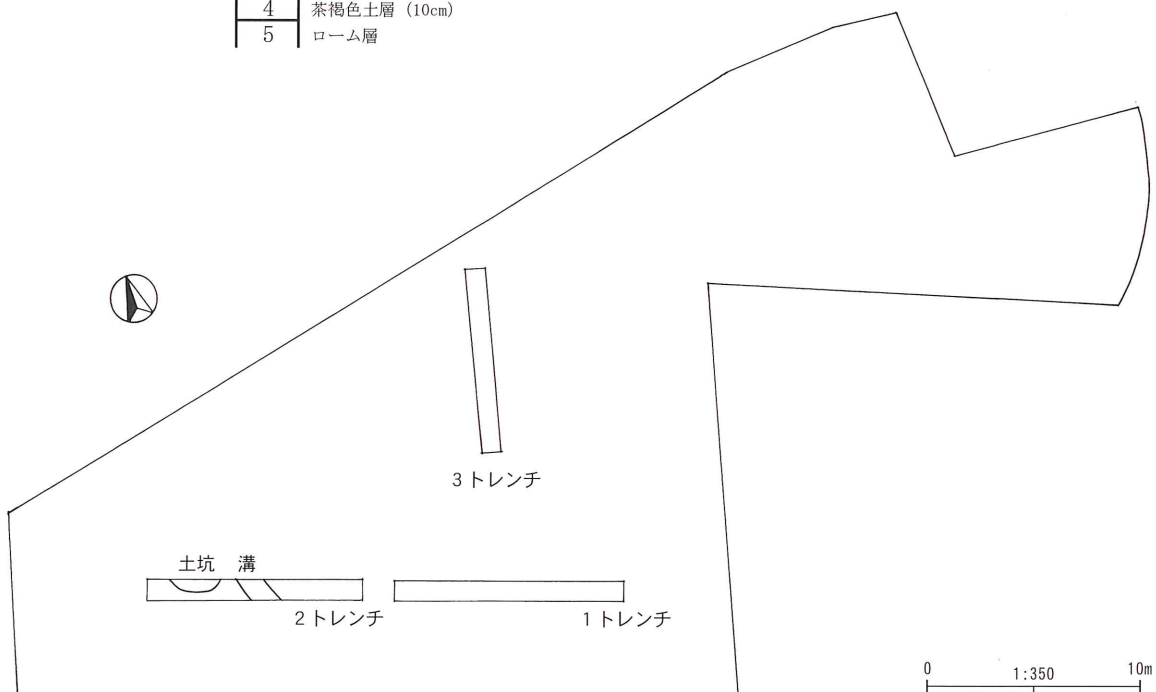


#### 44. 川向・中西田遺跡（台帳H21No.452）

- ① 所在地 太田市内ヶ島町226-8、226-1の一部
- ② 調査面積 30㎡（対象面積674.16㎡）
- ③ 調査原因 集合住宅
- ④ 調査期間 平成21年11月24日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に3本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は近世以降と推定される溝1条、土坑1基が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



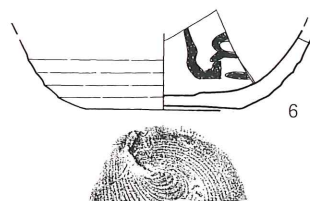
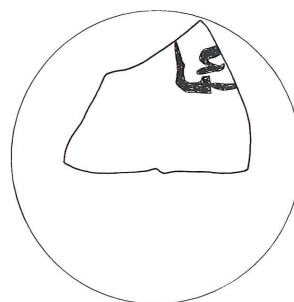
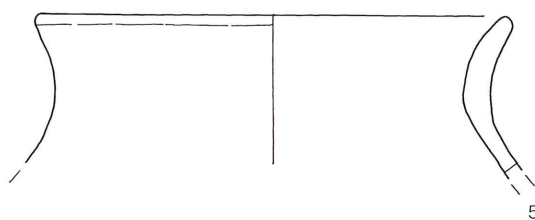
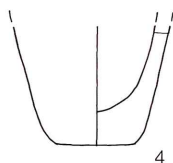
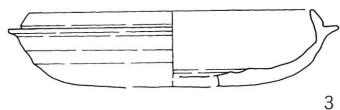
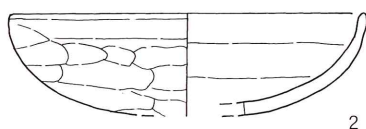
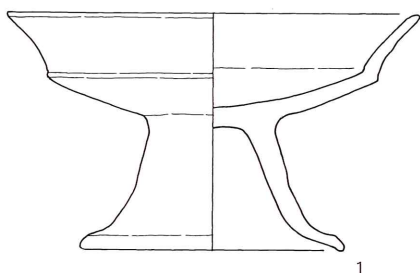
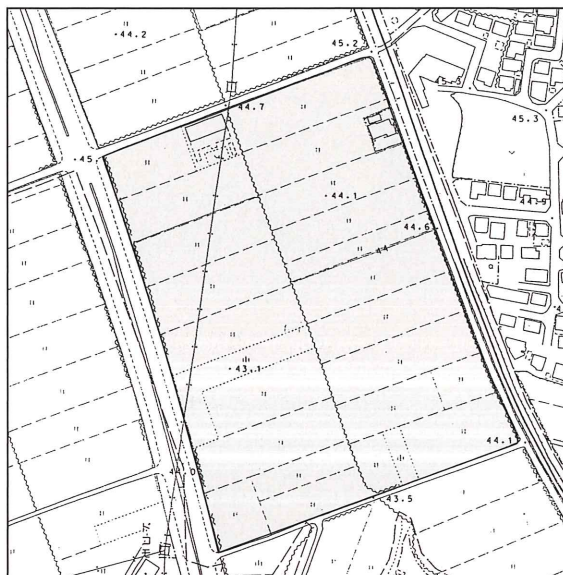
1	表土 (15cm)
2	暗灰色土層 (25cm)
3	黒色土 (15cm)
4	茶褐色土層 (10cm)
5	ローム層





#### 45. 城ノ内遺跡 (台帳H21No.423)

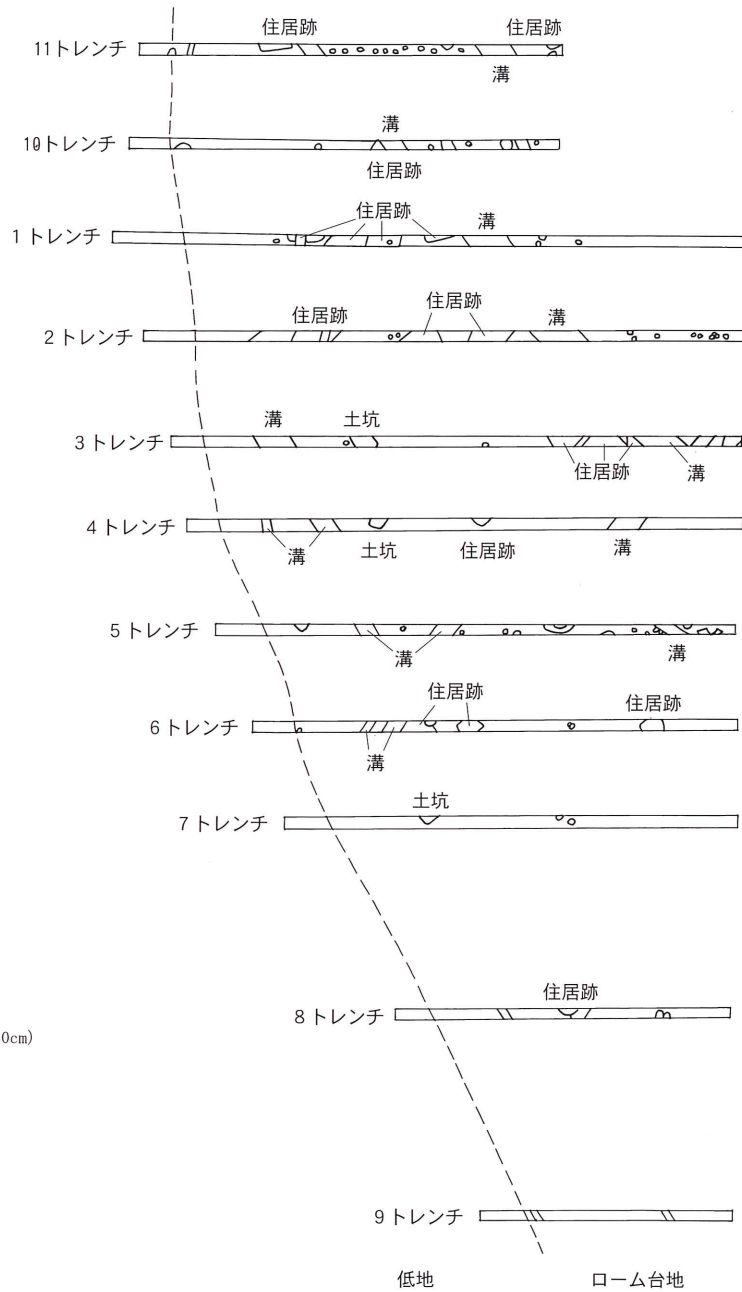
- ① 所在地 太田市大島町452-1ほか50筆
- ② 調査面積 559㎡ (対象面積50,136.94㎡)
- ③ 調査原因 太田病院
- ④ 調査期間 平成21年11月16日～19日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に11本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は古代の住居跡18軒、溝、土坑、柱穴等が確認された。遺物は古代の土器片等が収納箱1箱出土した。これらの中には墨書土器1点(文字不明)もあった。
- ⑦ 取扱い方法 約4,000㎡について、発掘調査を行う必要があると判断された(この後本調査を実施した)。



0 1:3 10cm

城ノ内遺跡観察表

番号	種 器 類	出土位置	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器 高杯	3トレンチ	1/2	(16.4)・10.4・9.2	緻密	良好	肌色	内外面ナデ
2	土師器 杯	6トレンチ	1/3	(14.0)・—・—	緻密	良好	橙色	外面ヘラ削り、内面ナデ
3	須恵器 杯	1トレンチ	1/2	(10.0)・—・—	緻密	良好		
4	土師器 手づくね	3トレンチ	底部	—・(3.0)・—	緻密	良好	肌色	内外面ナデ
5	土師器 甕	7トレンチ	口縁1/3	(19.0)・—・—	緻密	良好	うすい肌色	外面ヘラ削り、内面ナデ
6	須恵器 杯	6トレンチ	底部破片	—・(6.2)・—	緻密	良好	灰色	底部回転糸切り、内面に墨書(文字不明)

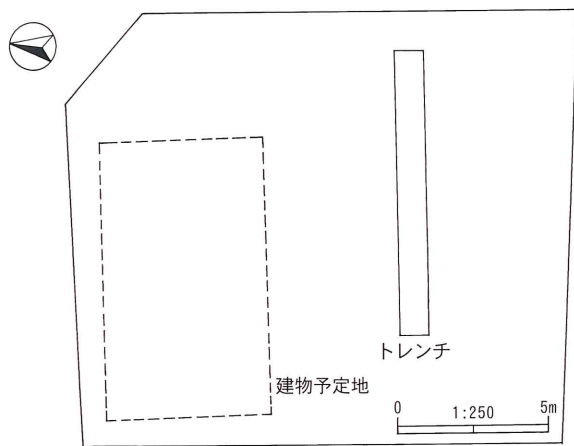


1	表土 (15cm)
2	暗褐色土層 (10cm)
3	ローム

0 1:800 40m

#### 46. 天良七堂遺跡 (台帳H21No.515)

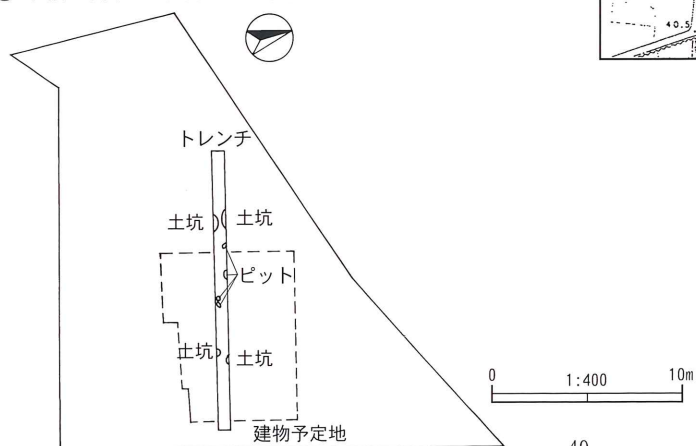
- ① 所在地 太田市天良町115-9
- ② 調査面積 9 m<sup>2</sup> (対象面積230.53m<sup>2</sup>)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年12月24日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



1	盛土 (60cm)
2	礫層 (20cm)
3	砂層

#### 47. 堀之内遺跡 (台帳H21No.498)

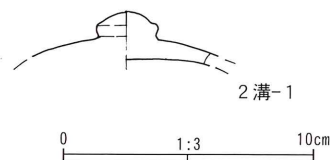
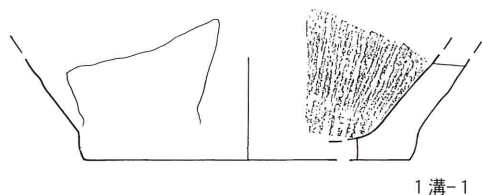
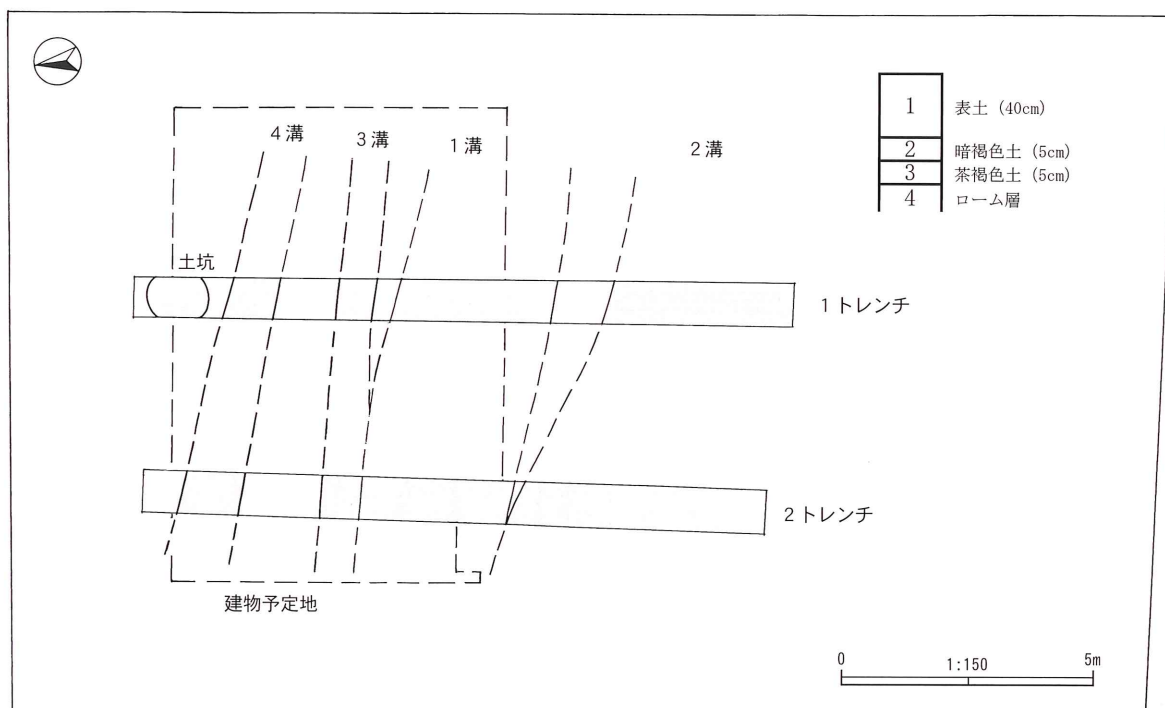
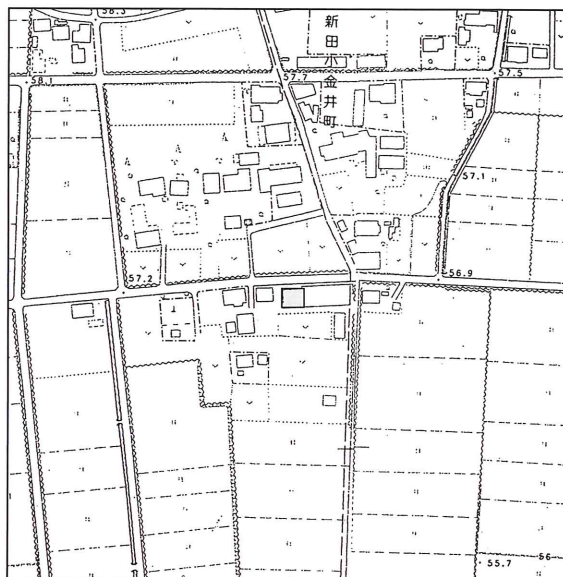
- ① 所在地 太田市西野谷町129-7
- ② 調査面積 9 m<sup>2</sup> (対象面積347.85m<sup>2</sup>)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年12月24日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は土坑4基、柱穴4本が確認された。遺物はビットより奈良・平安時代と推定される坏の破片1点が出土した。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



1	盛土 (35cm)
2	暗褐色土 (15cm)
3	黒褐色土 (10cm)
4	ローム層

#### 48. 村田・本郷遺跡（台帳H21No.501）

- ① 所在地 太田市新田村田町935-3
- ② 調査面積 25.5㎡（対象面積314.65㎡）
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成21年12月9日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は近世以降の溝4条、土坑1基が確認された。遺物は須恵器蓋破片や近世のすり鉢が出土した。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。



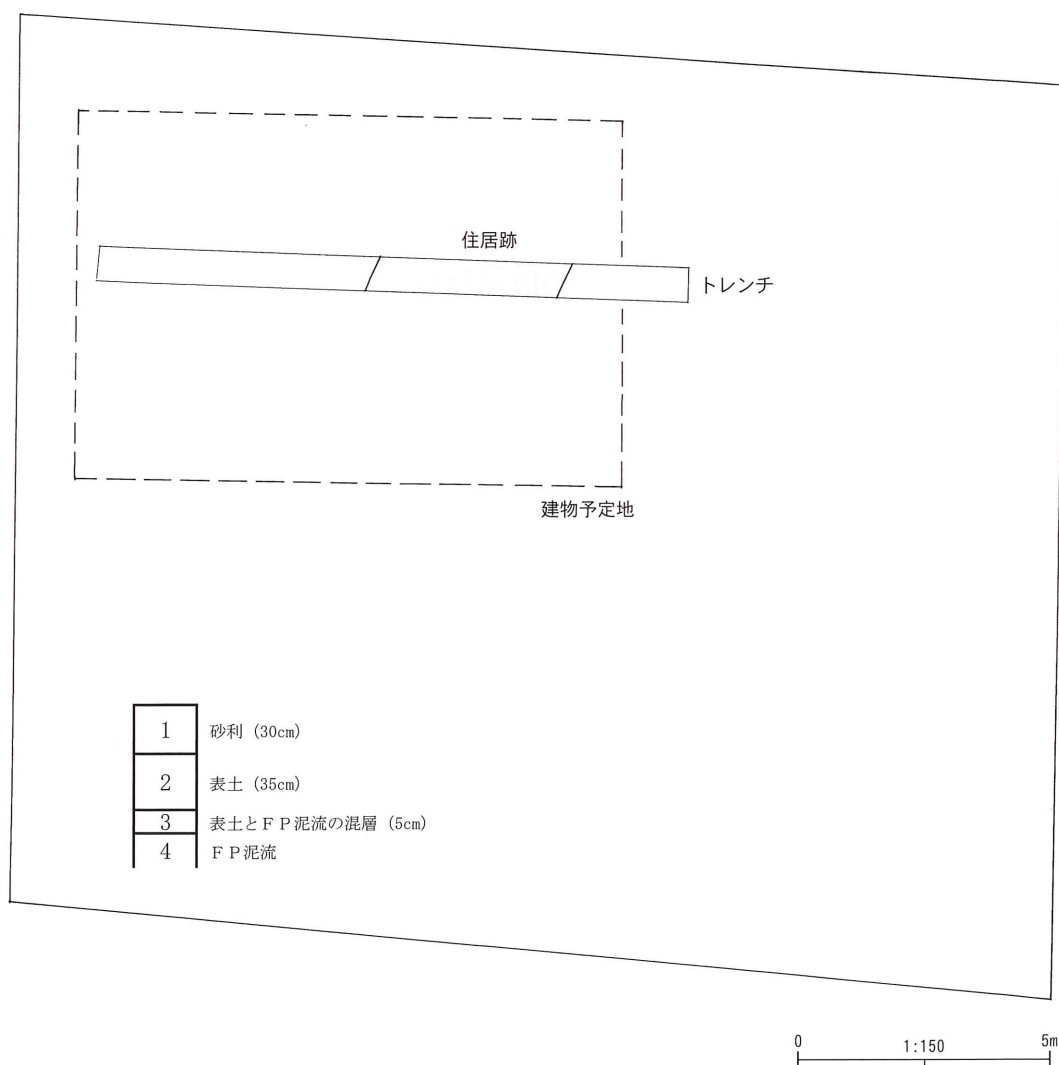
村田・本郷遺跡観察表

番号	種 器 類	出土位置	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形形状の特徴
1	すり鉢	1 溝	底部破片	— ・ (12.8) ・ —	緻密	良好	灰色	
2	須恵器 蓋	2 溝	つまみ部分	— ・ — ・ —	緻密	良好	灰色	宝珠状つまみ



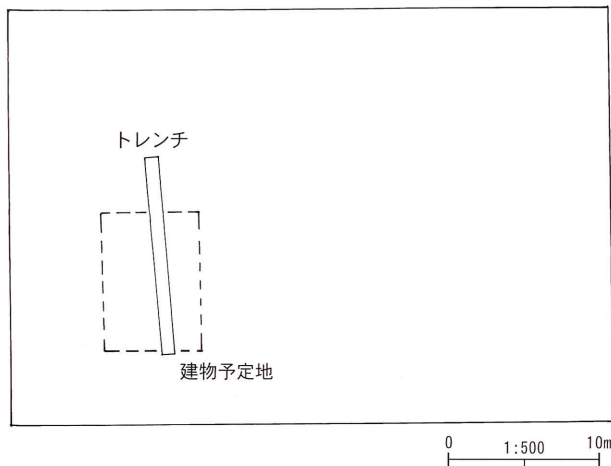
#### 49. FP 泥流下遺跡群 (台帳H21No.524)

- ① 所在地 太田市粕川町128-3
- ② 調査面積 9.6㎡ (対象面積372.59㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成22年1月6日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は平安時代と推定される住居跡1軒が確認され、遺物は平安時代の須恵器破片3点と土師器破片1点が出土した。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。



## 50. 落内遺跡 (台帳H21No.542)

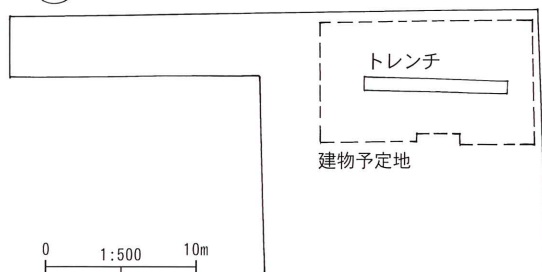
- ① 所在地 太田市吉沢町1772-4,5,7番
- ② 調査面積 13㎡ (対象面積460㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成22年1月8日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は確認されなかった。遺物は奈良・平安時代と推定される土器片3点が出土した。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



1	表土 (50cm)
2	灰色土 (20cm)
3	うす茶色土

## 51. 高林西原古墳群 (台帳H21No.477)

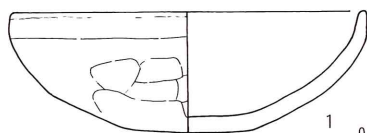
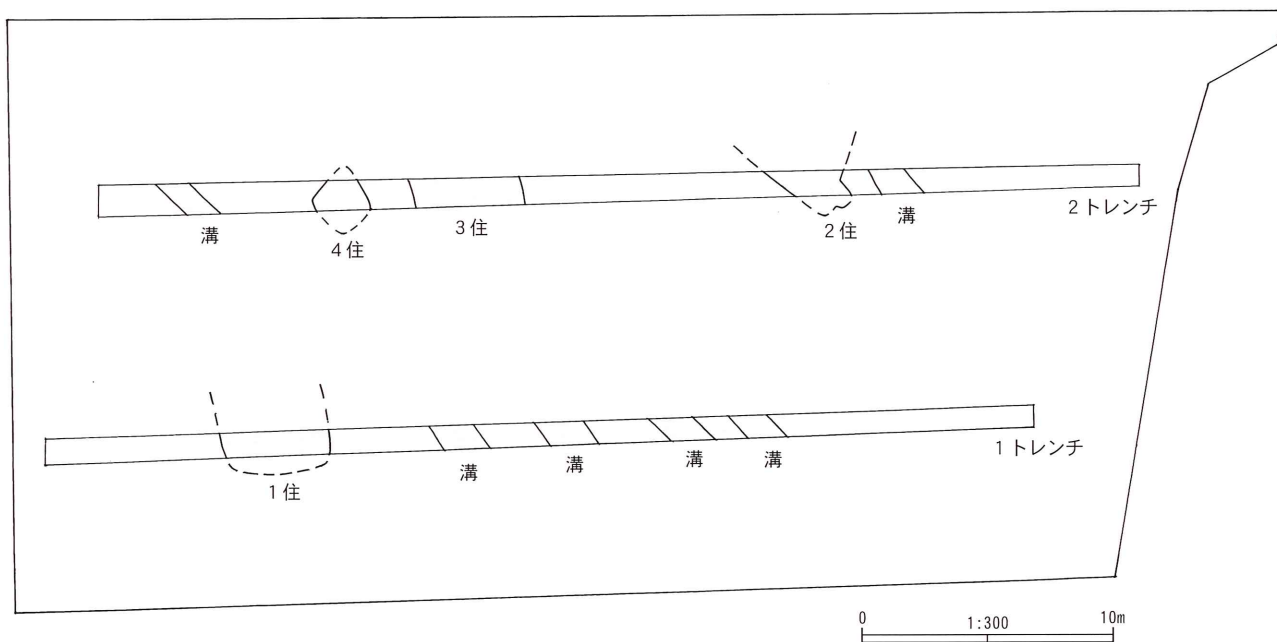
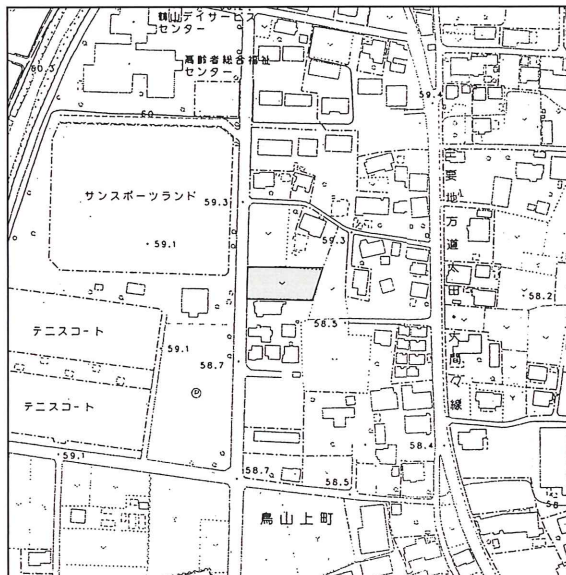
- ① 所在地 太田市高林西町880-3
- ② 調査面積 9.6㎡ (対象面積414.99㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成22年1月18日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



1	表土 (30cm)
2	褐色土 (20cm)
3	ローム層

## 52. 久保遺跡、上遺跡 (台帳H21No.225)

- ① 所在地 太田市鳥山上町2257
- ② 調査面積 80㎡ (対象面積1,023㎡)
- ③ 調査原因 建売住宅
- ④ 調査期間 平成22年1月18日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は住居跡4軒、溝6条が確認された。遺物は奈良・平安時代と推定される土器片が収納箱1/2出土した。
- ⑦ 取扱い方法 遺構が確認された部分は現状保存されるため、本調査の必要はないと判断された。



0 1:3 10cm

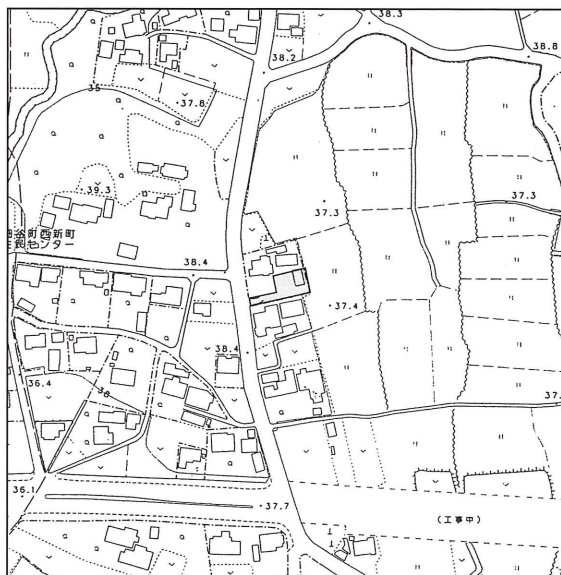
1	表土 (40cm)
2	ローム層

久保遺跡、上遺跡観察表

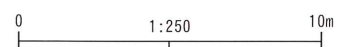
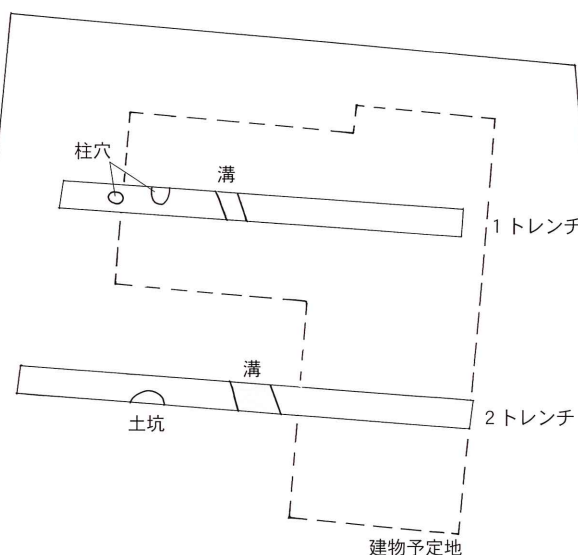
番号	種器類	出土位置	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形形状の特徴
1	土師器 杯	4住	1/2	(14.0)・—・4.8	緻密	良好	橙色	外面ヘラ削り、内面ナデ

### 53. 細谷南遺跡（台帳H21No.382）

- ① 所在地 太田市細谷町324-4
- ② 調査面積 28㎡（対象面積444㎡）
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成22年1月25日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は土坑1基、溝2条、柱穴2本が確認された。遺物は古墳時代と推定される土器片7点が出土した。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。



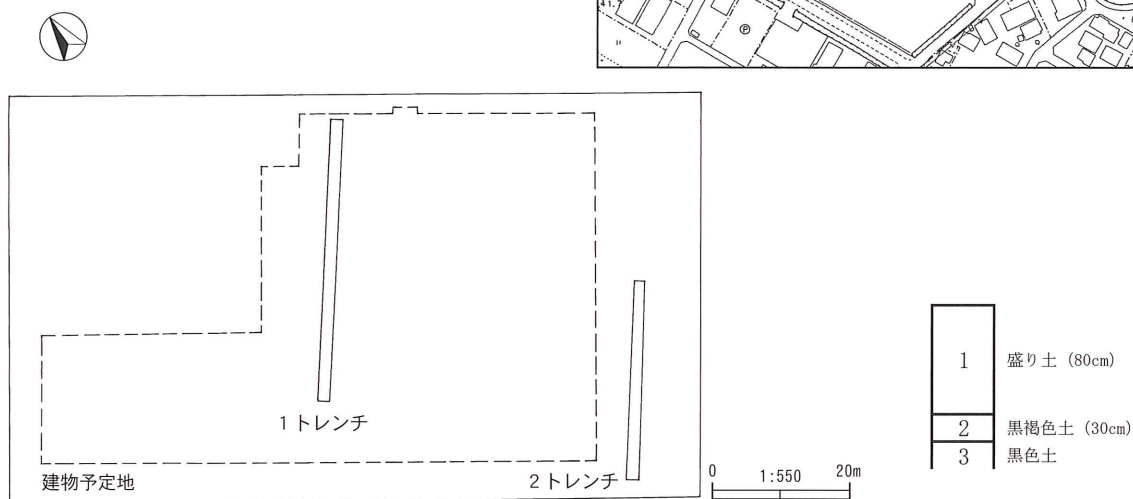
1	盛土 (30cm)
2	表土 (褐色土30cm)
3	黒色土 (20cm)
4	ローム層





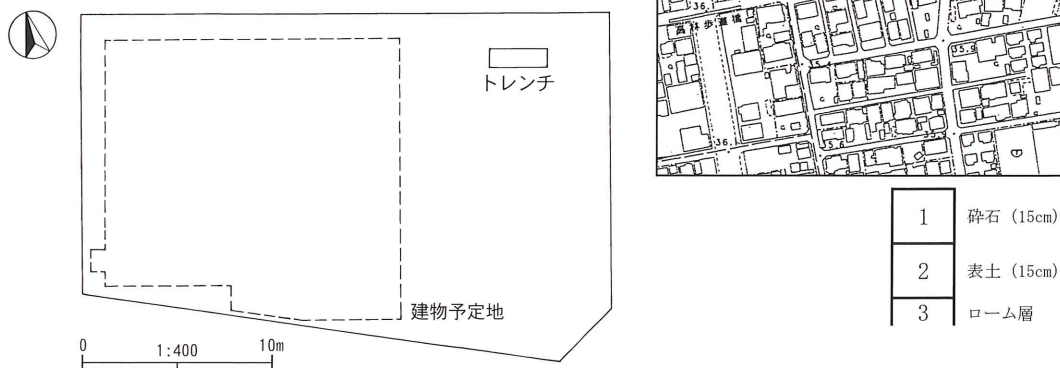
#### 54. 推定東山道駅路（台帳H21No.519）

- ① 所在地 太田市東新町733
- ② 調査面積 35㎡（対象面積1,474.39㎡）
- ③ 調査原因 デイサービス施設
- ④ 調査期間 平成22年2月8日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



#### 55. 東矢島遺跡（台帳H21No.25）

- ① 所在地 太田市末広町561-4
- ② 調査面積 3㎡（対象面積453.71㎡）
- ③ 調査原因 事務所
- ④ 調査期間 平成22年2月8日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。

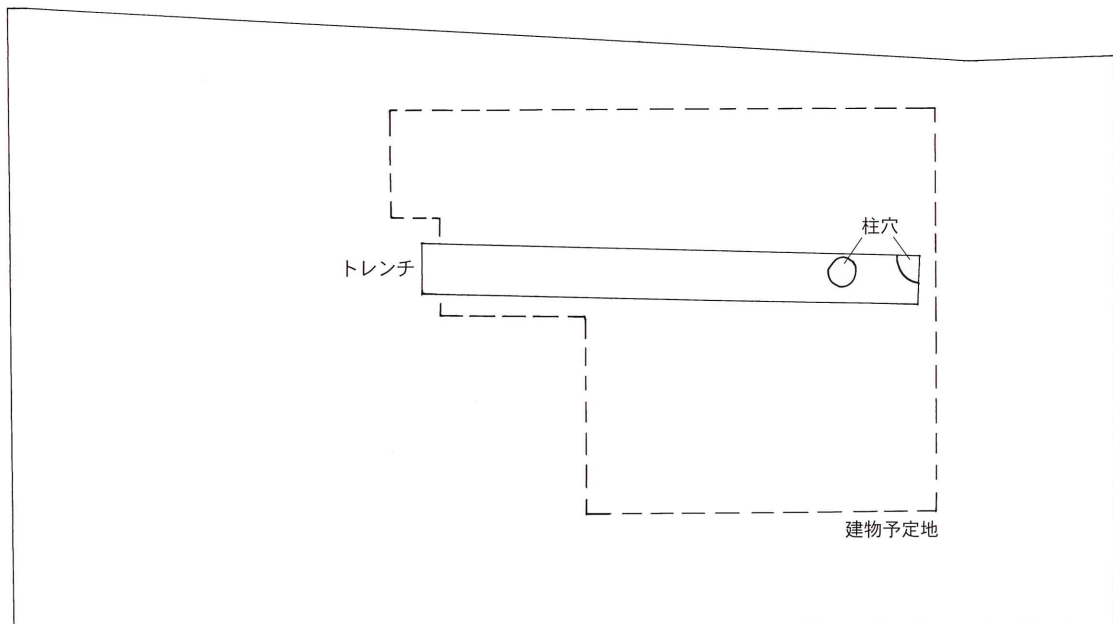


## 56. 満所遺跡 (台帳H21No.568)

- ① 所在地 太田市石原町432-5、7
- ② 調査面積 9㎡ (対象面積203.50㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成22年2月19日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に1本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は柱穴2本が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。



1	碎石 (20cm)
2	表土 (20cm)
3	ローム層



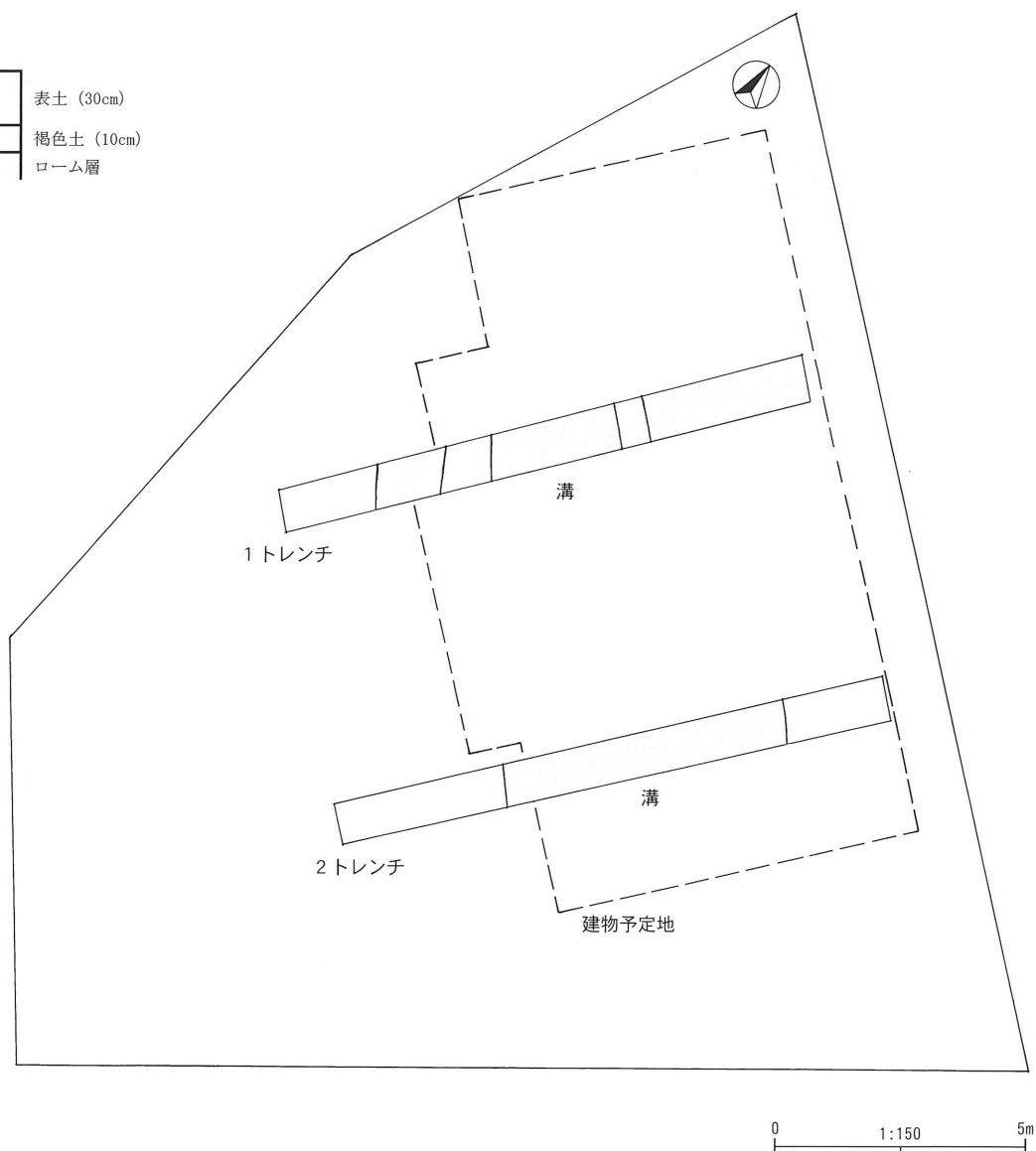
0 1:150 5m

# 57. 西長岡横塚古墳群 (台帳H21No.603)

- ① 所在地 太田市西長岡町376-1
- ② 調査面積 21㎡ (対象面積296.03㎡)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成22年2月19日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は溝3条が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。



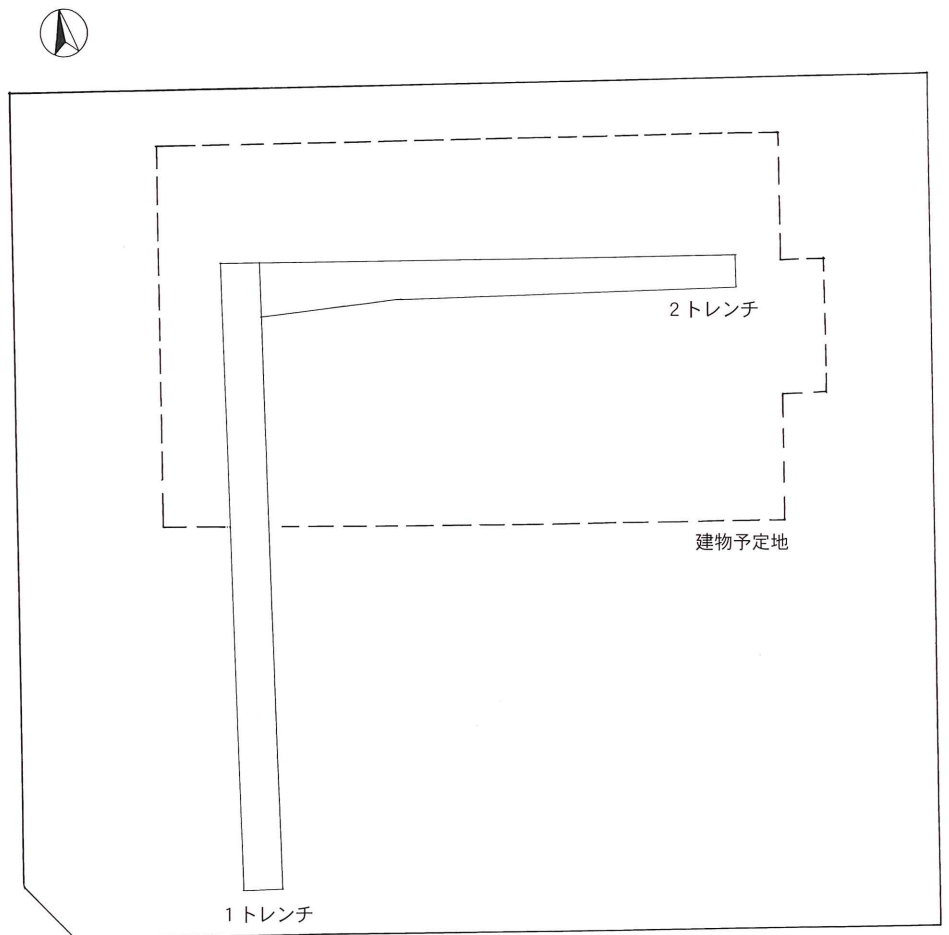
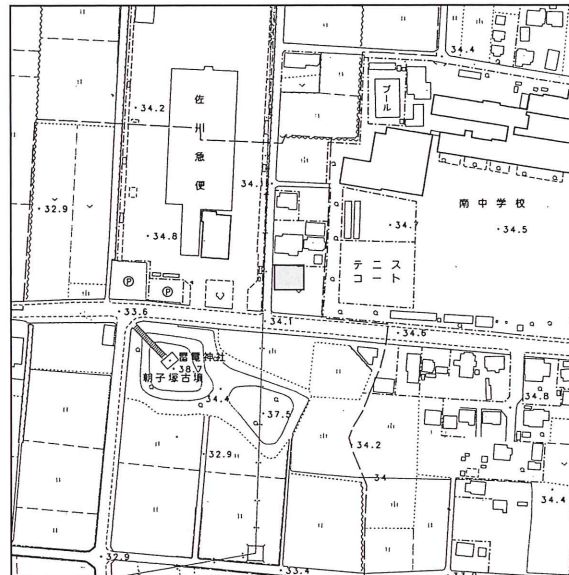
1	表土 (30cm)
2	褐色土 (10cm)
3	ローム層



## 58. 高林遺跡 (台帳H21No.502)

- ① 所在地 太田市牛沢町1125-1
- ② 調査面積 21m<sup>2</sup> (対象面積300.01m<sup>2</sup>)
- ③ 調査原因 個人住宅
- ④ 調査期間 平成22年2月23日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に2本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。

1	表土 (25cm)
2	ローム層

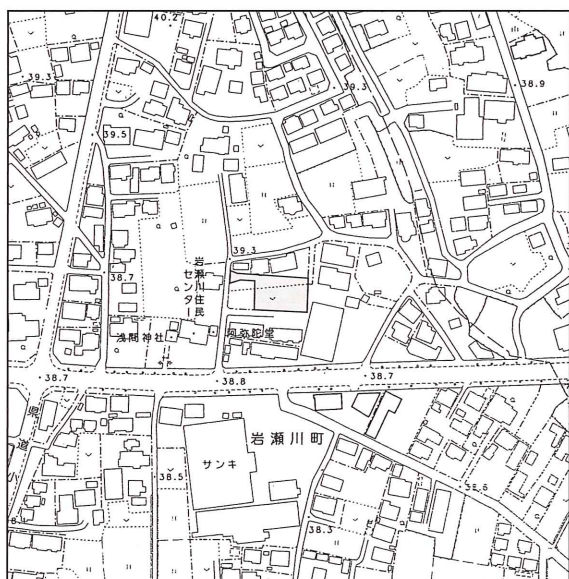


0 1:150 5m

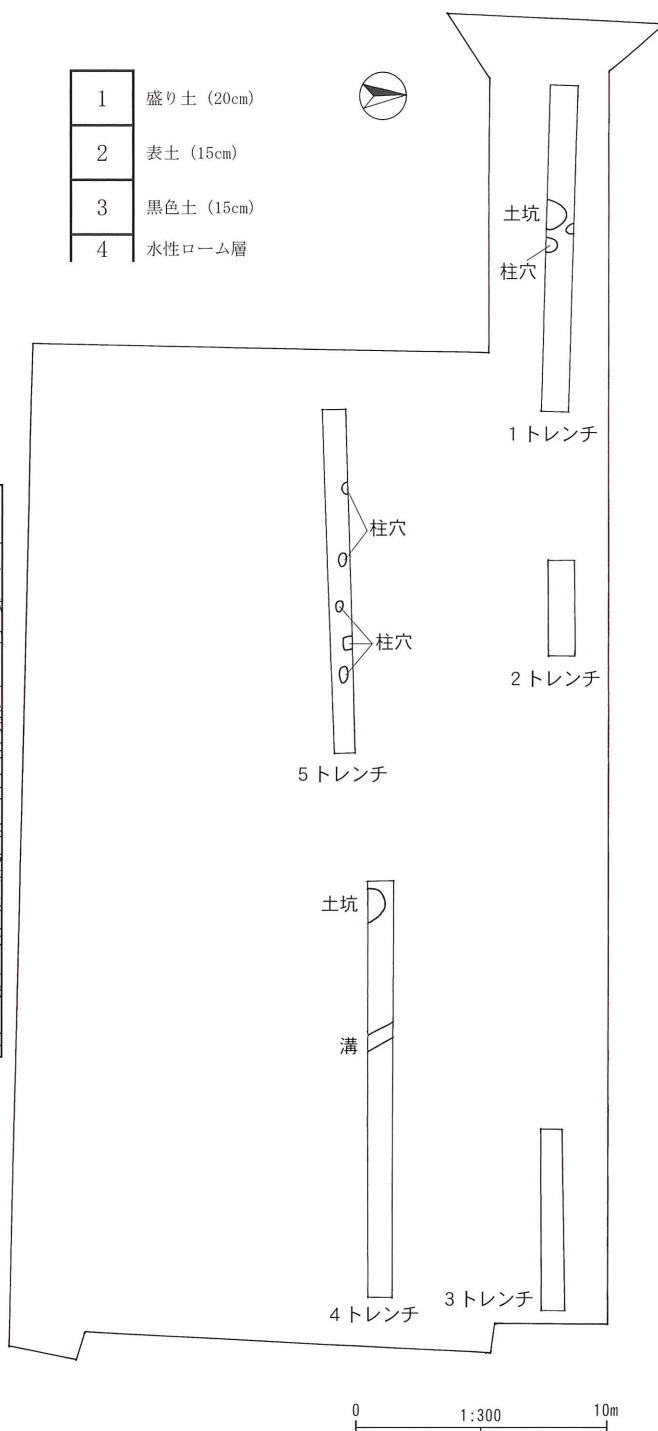


# 59. 家前遺跡 (台帳H21No.504)

- ① 所在地 太田市岩瀬川町276-1他
- ② 調査面積 55㎡ (対象面積993㎡)
- ③ 調査原因 宅地分譲
- ④ 調査期間 平成22年2月23日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に5本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は土坑2基、溝1条、柱穴7本が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断された。

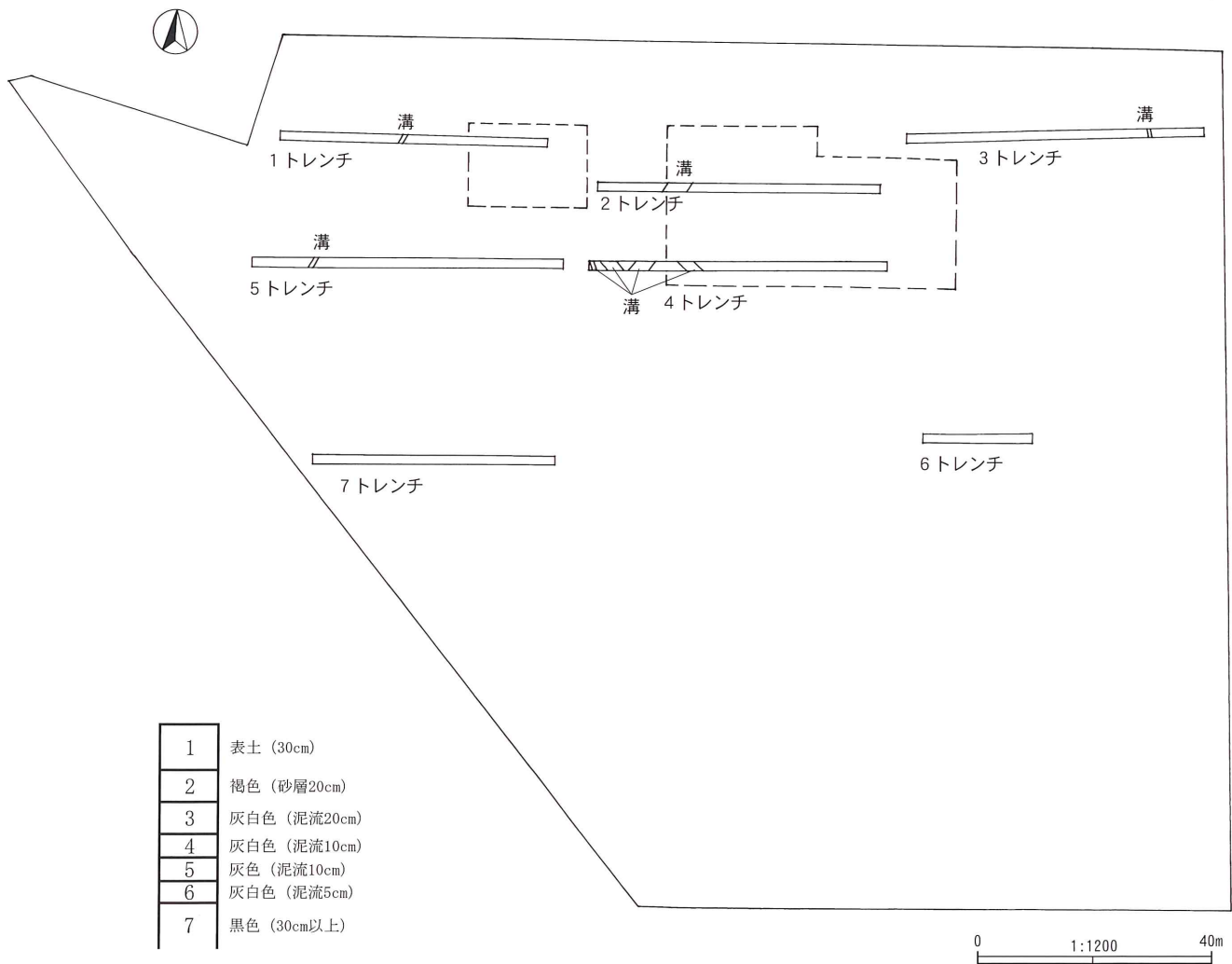


1	盛り土 (20cm)
2	表土 (15cm)
3	黒色土 (15cm)
4	水性ローム層

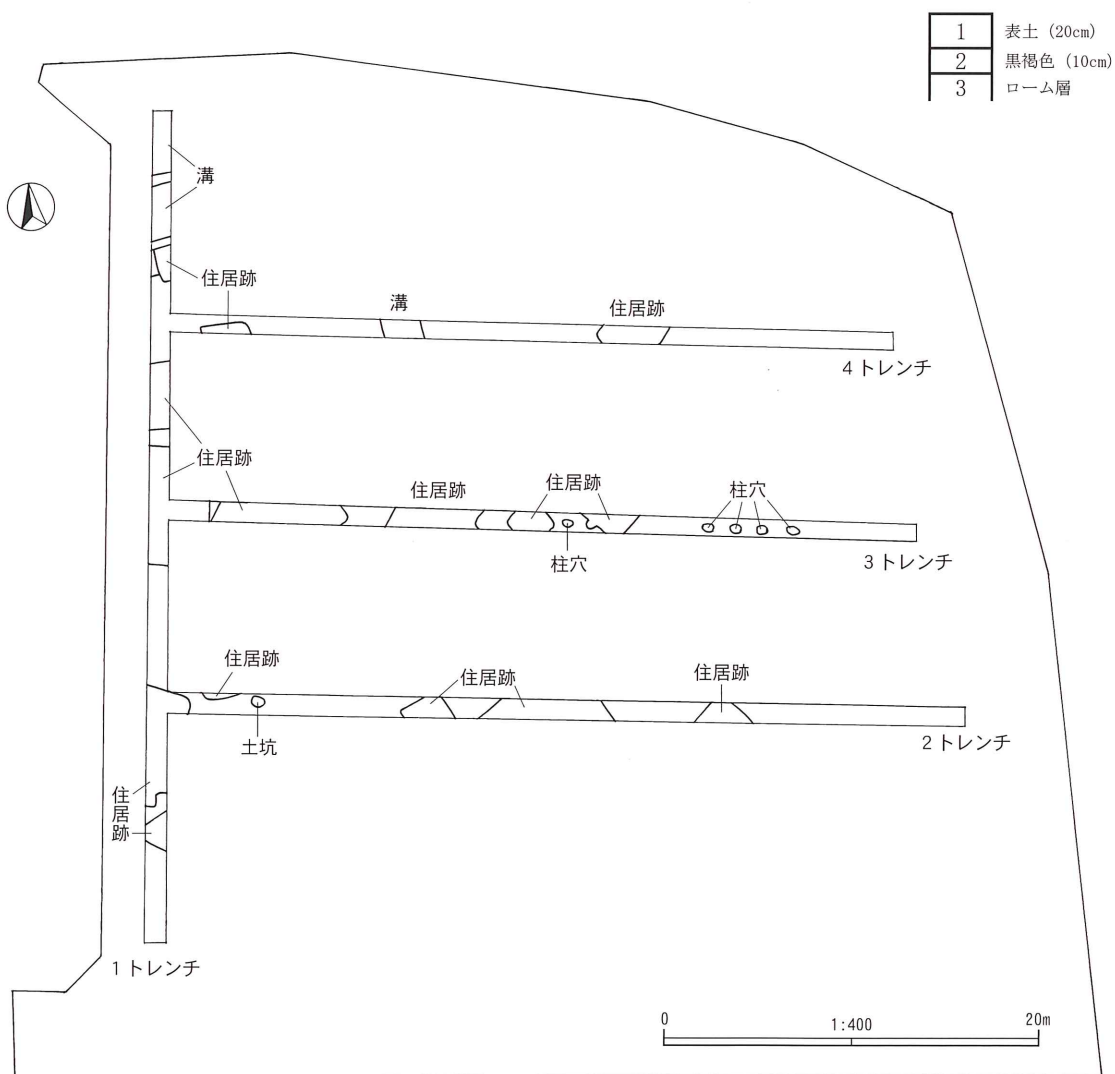


60. 世良田下原古墳群隣接地（台帳H21遺跡外No. 441）

- ① 所在地 太田市粕川町631番1ほか
- ② 調査面積 306㎡（対象面積21,489㎡）
- ③ 調査原因 道の駅
- ④ 調査期間 平成22年2月24日～3月2日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に7本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は溝6条が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。

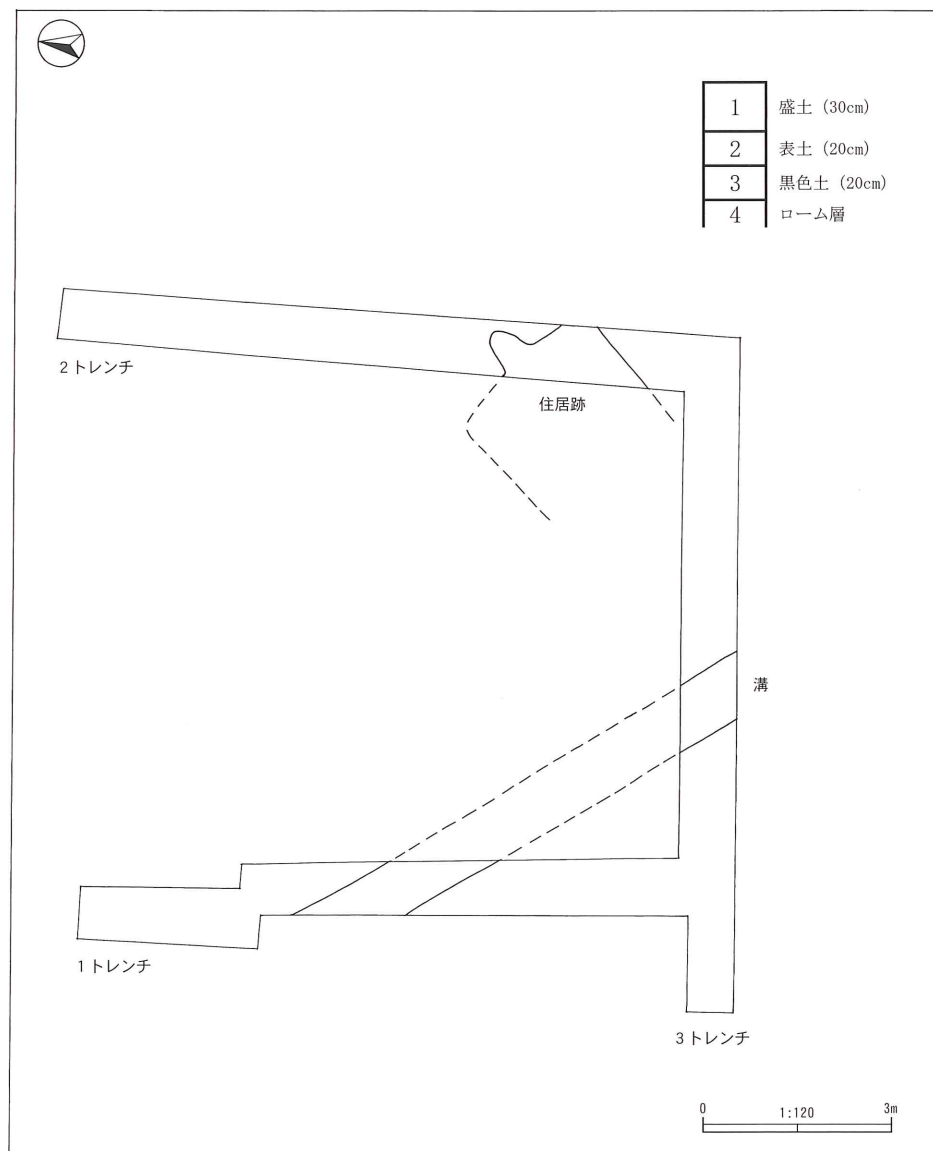


- ① 所在地 太田市八幡町18-6、7の一部
- ② 調査面積 162㎡（対象面積2,512.18㎡）
- ③ 調査原因 建売住宅
- ④ 調査期間 平成22年3月3日～4日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に4本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は住居跡17軒、溝3条、土坑6基が確認された。遺物は古墳時代～平安時代と推定される土器片が収納箱1箱出土した。
- ⑦ 取扱い方法 道路建設予定地約380㎡について発掘調査を行う必要があると判断された（この後本調査を実施した）。



## 62. 天良七堂遺跡（台帳H21No.649）

- ① 所在地 太田市天良町72-3の一部他
- ② 調査面積 30㎡（対象面積300㎡）
- ③ 調査原因 強戸中武道場
- ④ 調査期間 平成22年 3月19日
- ⑤ 調査方法 開発予定地に3本のトレンチを設定し、遺構の確認を行った。同時に、写真撮影、図面作成、土層確認を実施した。
- ⑥ 調査結果 遺構は住居跡1軒、溝1条が確認された。遺物は出土しなかった。
- ⑦ 取扱い方法 現状保存される為、本調査の必要はないと判断された。



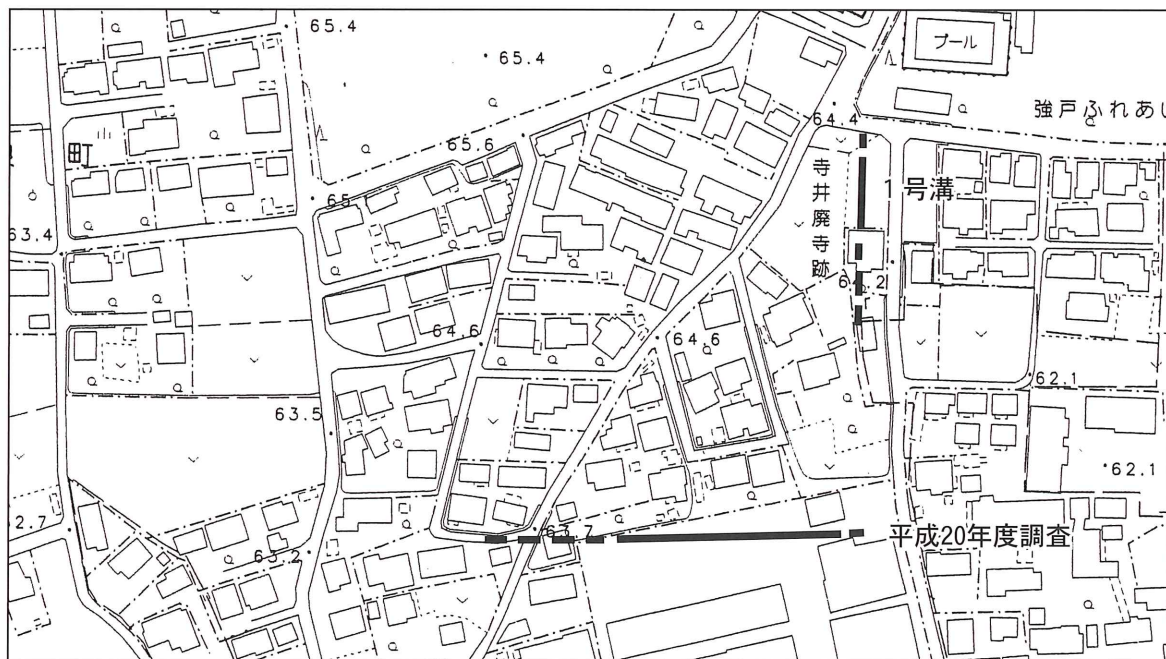


## 第5章 ま と め

平成21年度に市内遺跡発掘調査の対象となった遺跡は62件であり、このうち39箇所では何らかの遺構あるいは遺物が確認され、6件で本調査を実施することとなった。これ以外の33件は、現状保存等の措置により遺跡の保存を図ることができた。代表的な調査としては、寺井廃寺、国済寺城跡、北之庄遺跡、塚廻り古墳群、城之内遺跡の調査をあげることができる。寺井廃寺（14・17）では、寺跡が想定される地点の東方において2件の確認調査を行い、上野国分寺創建期の軒丸瓦をはじめとした多量の瓦が出土した。寺院に伴う建物跡や築地塀等は確認できなかったが、14の調査では、ほぼ南北方向に走る古代の溝（1号溝）を確認し、範囲が明らかでない寺井廃寺の範囲を探る上で貴重な成果を上げることができた。平成20年度に天良町66で実施した確認調査では、古代と推定されるほぼ東西方向の溝が確認されている。2条の溝はほぼ直行していることから、寺井廃寺に関わる遺構の可能性が強い。今後注意する必要がある。国済寺城跡（19）では、本地域で類例の少ない弥生時代中期の土器片が1点出土した。北之庄遺跡（38）では、方形周溝墓2基が確認され、宝泉台地上における古墳時代の墓制を知る上で貴重な発見となった。塚廻り古墳群（39）では、泥流層の直下から2点の土器が出土した。土器は8世紀後半の遺物と推定され、年代の明らかでない泥流の時期を特定するうえで重要な発見となった。城之内遺跡（45・61）では、古墳時代から古代の多量の住居跡が確認され、この時期の集落の一端を明らかにすることができた。

地点ごとの調査では判明しない事柄も、数を重ねることにより全体像が見えることがあり、これが確認調査の大きな成果であるといえる。今後の周辺の調査とも連携させ、遺跡の正確な把握と保護に務めていきたい。

最後に、調査に際してご協力いただいた事業主の方々、ならびに寒暖の中で発掘調査に従事された方々に深く感謝の意を表したい。



- ＜参考文献＞ 太田市教育委員会 2006「太田市内遺跡1」  
太田市教育委員会 2007「太田市内遺跡2」  
太田市教育委員会 2008「天良七堂遺跡」  
太田市教育委員会 2008「太田市内遺跡3」  
太田市教育委員会 2009「太田市内遺跡4」  
太田市教育委員会 2010「太田市内遺跡5」  
太田市教育委員会 2010「天良七堂遺跡2」



# 確認調査写真



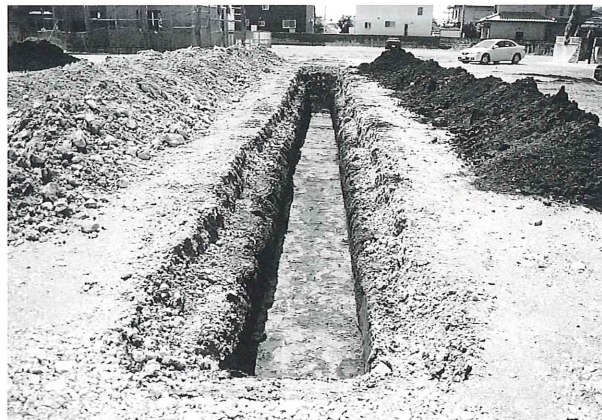
1 中江田原遺跡



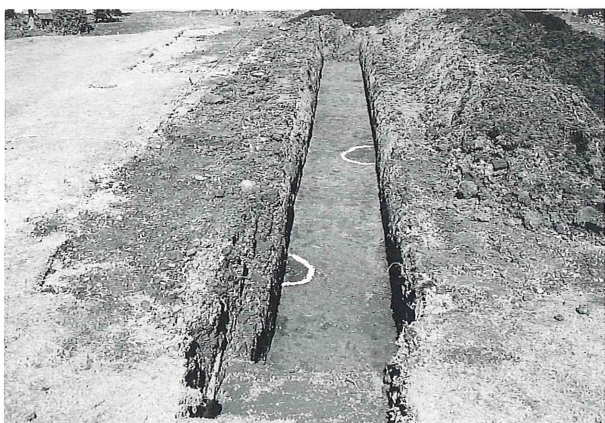
5 FP 泥流下遺跡群



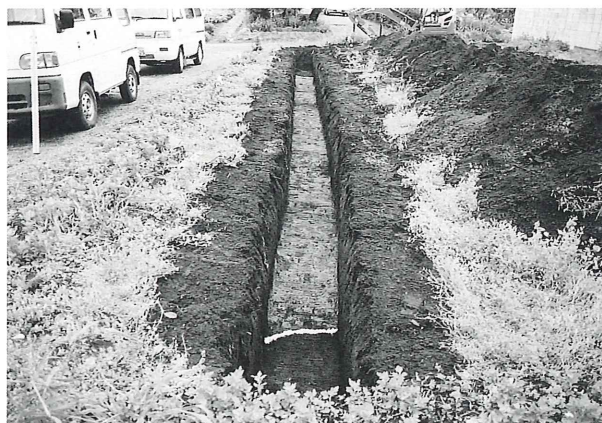
2 久保畑遺跡



6 東別所新田遺跡



3 家前遺跡



7 細谷中遺跡

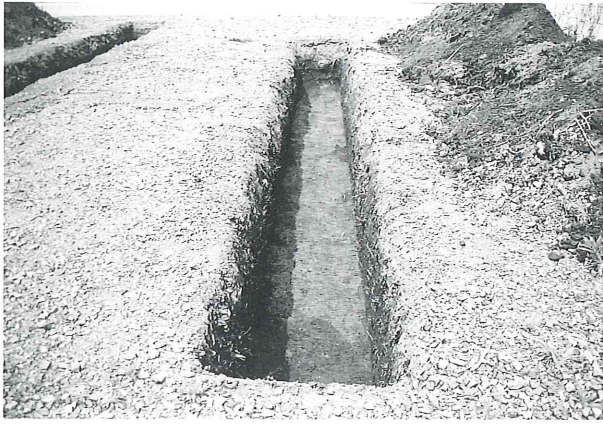


4 宮内遺跡



8 満所遺跡





9 溝所遺跡



13 天良七堂遺跡



10 下原遺跡



14 寺井廃寺



11 賀茂遺跡



14 寺井廃寺(1号溝)



12 鎧着遺跡



15 FP 泥流下遺跡群

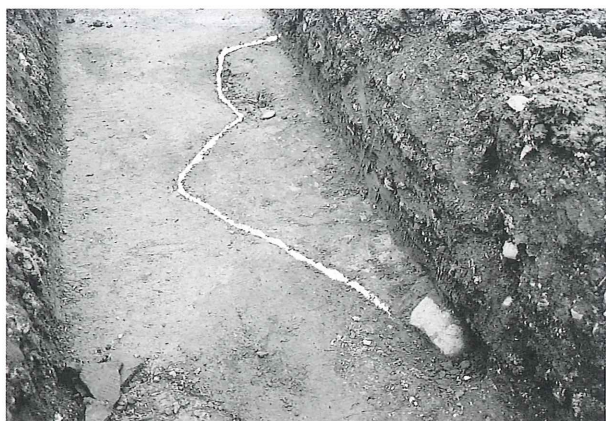




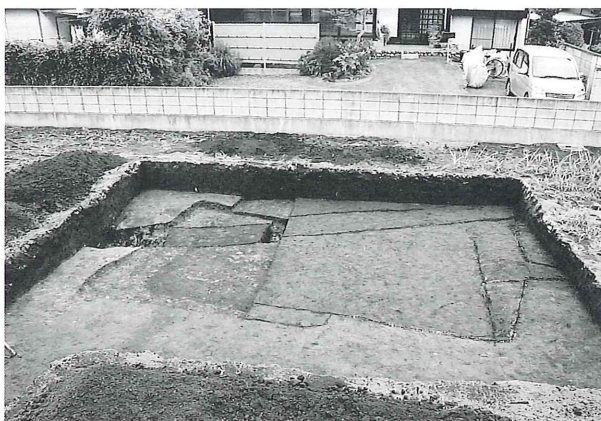
16 新野古墳群



20 宮元遺跡



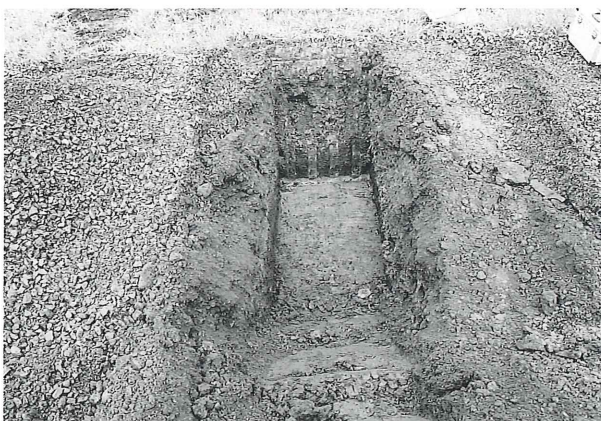
17 寺井廃寺



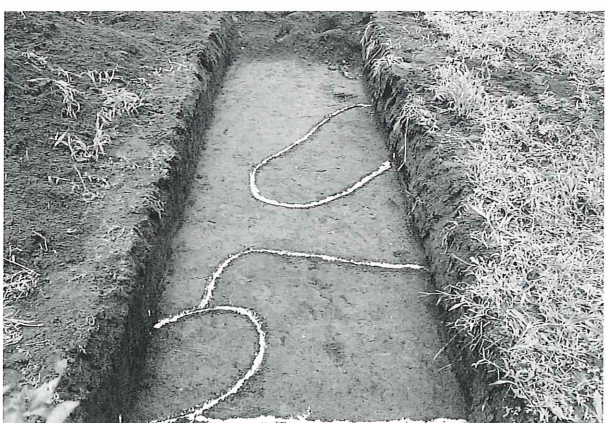
20 宮元遺跡 (1・2号住居跡)



18 満所遺跡



21 東別所遺跡



19 国済寺城跡

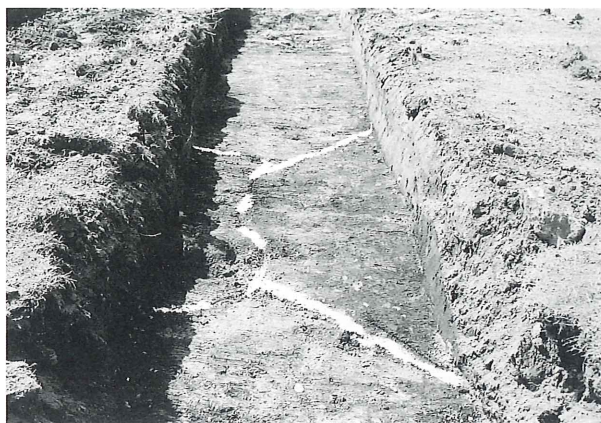


22 中道遺跡





23 川窪遺跡



27 飯田古墳群



24 小舞木遺跡



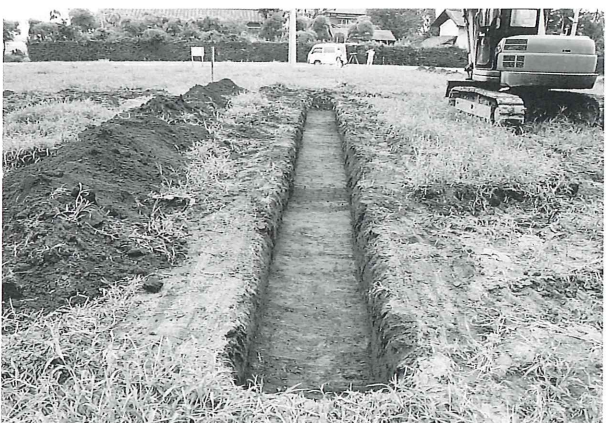
28 西田島遺跡



25 高林鶴巻古墳群



29 向矢部遺跡

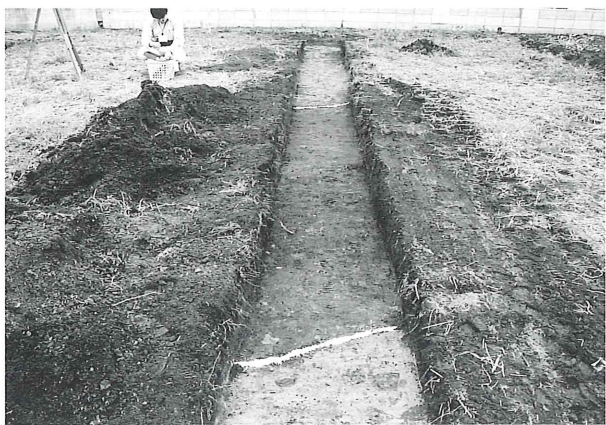


26 高林鶴巻古墳群



30 田谷遺跡

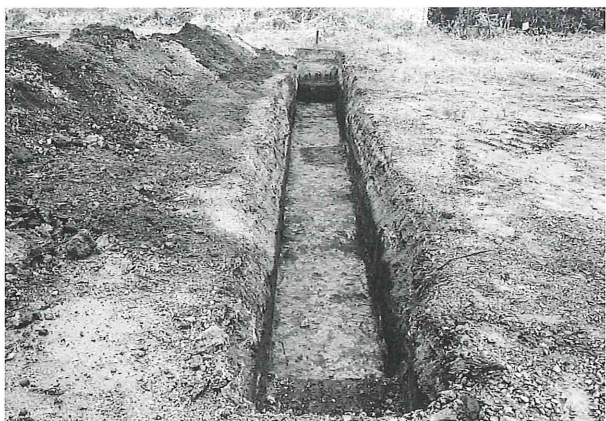




31 沖ノ林遺跡



35 矢場寄合遺跡



32 登戸遺跡



36 宮西遺跡



33 北明泉寺遺跡



37 高林鶴巻古墳群

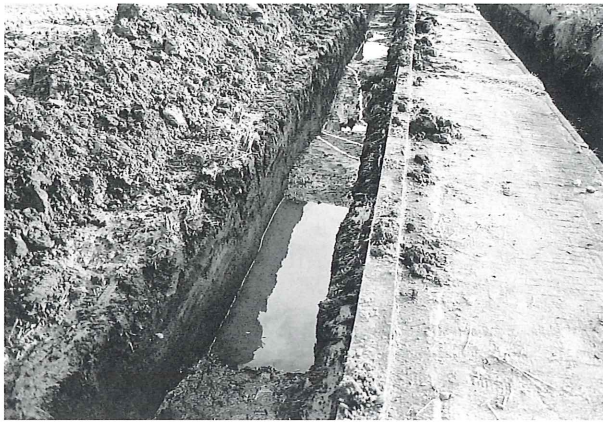


34 目塚遺跡

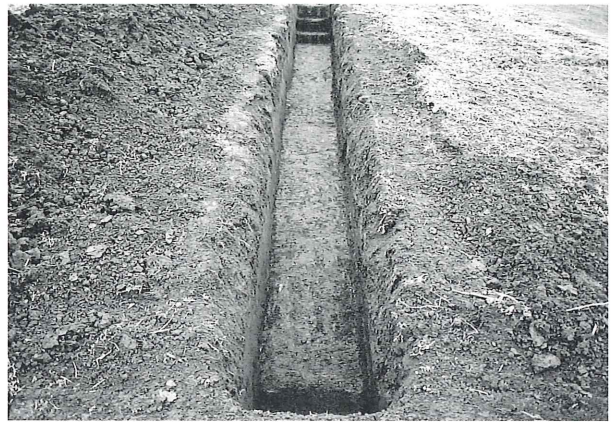


38 北之庄遺跡

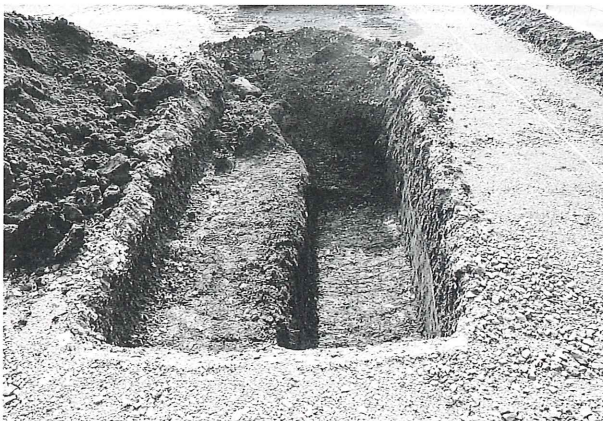




39 塚廻り古墳群



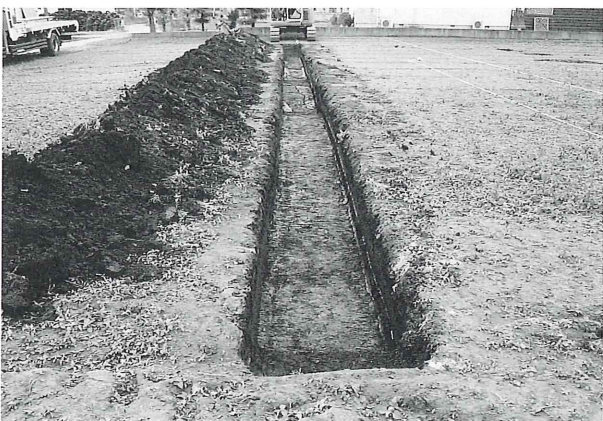
43 東部地区遺跡群



40 植木野城跡



44 川向・中西田遺跡



41 石神遺跡



45 城ノ内遺跡

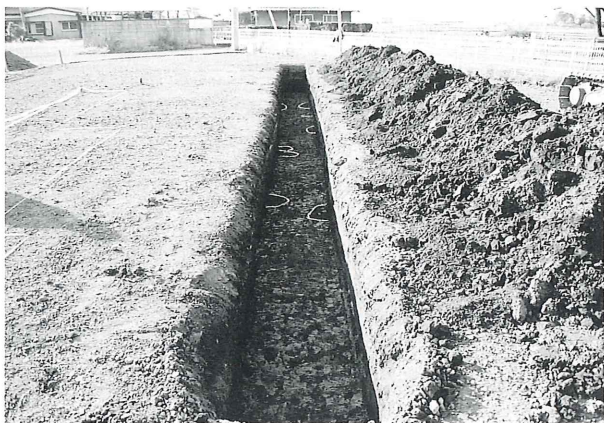


42 西矢島遺跡

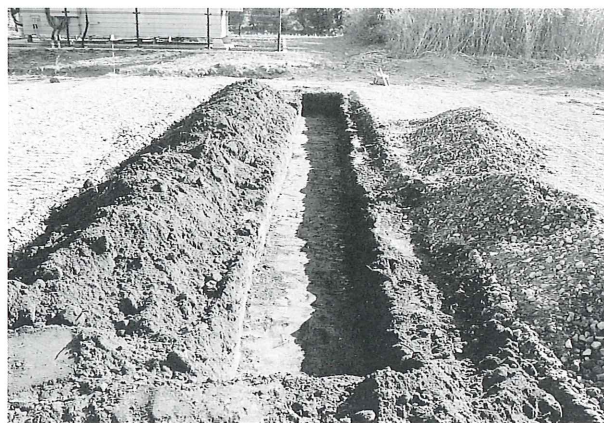


46 天良七堂遺跡

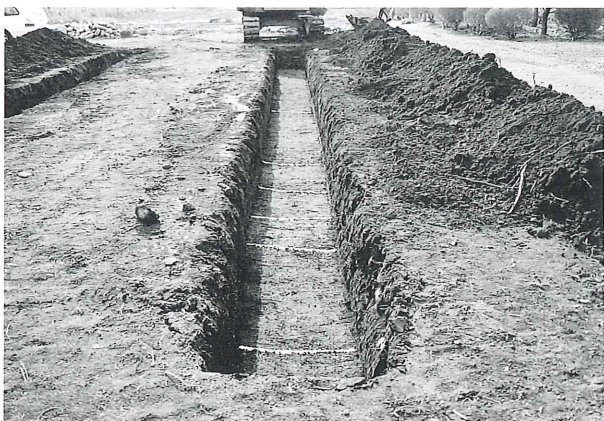




47 堀之内遺跡



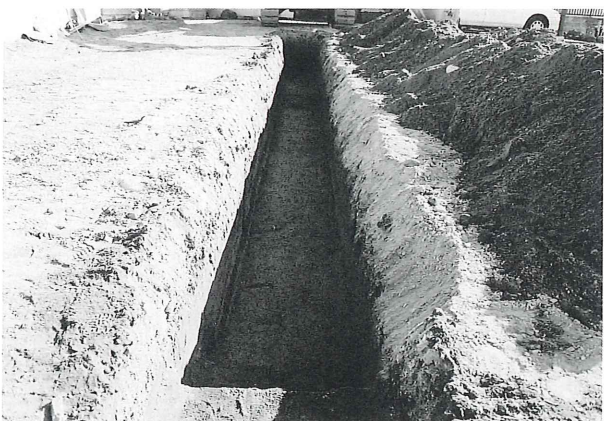
51 高林西原古墳群



48 村田・本郷遺跡



52 久保遺跡・上遺跡



49 FP 泥流下遺跡群



53 細谷南遺跡



50 落内遺跡



54 推定東山道駅路





55 東矢島遺跡



59 家前遺跡



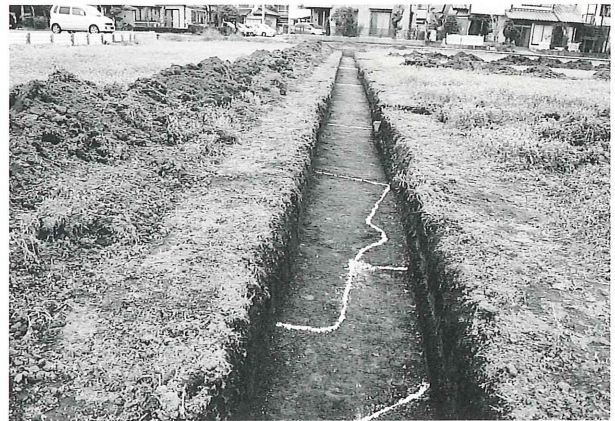
56 満所遺跡



60 世良田下原古墳群隣接地



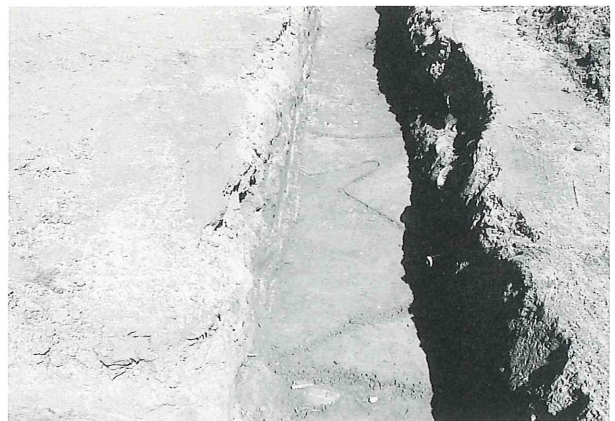
57 西長岡横塚古墳群



61 城ノ内遺跡



58 高林遺跡



62 天良七堂遺跡



## 報告書抄録

フリガナ	オオタシナイイセキロク
書名	太田市内遺跡 6
副書名	平成21年度調査
巻次	—
シリーズ名	—
シリーズ巻名	市内遺跡
編集著者名	小宮 俊久
編集機関	太田市教育委員会
編集機関所在地	〒370-0495 群馬県太田市粕川町520 TEL 0276-20-7090
発行年	平成23年 3 月25日
所収遺跡	市内の遺跡62箇所（詳細は調査地一覧表に記載）

### 太田市内遺跡 6

平成23年 3 月22日 印刷

平成23年 3 月25日 発行

編集・発行 群馬県太田市教育委員会

群馬県太田市粕川町520

電話 0276-20-7090

印刷 朝日印刷工業株式会社